十四日夕刊
定價 一ヶ月金[illegible] 廣告料 五號活字一行[illegible] 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 編輯人 [illegible] 印刷人 小川三之介 電話 [illegible]

[倫敦十三日發電] ヴェルサイユ不和會議進行中の當時の佛國首相クレマンソー氏が英國首相ロイドジョージ氏に對してピストル又は長劍を以て一人勝負の決鬪を申込んだので兩者の間に調合ひとなり時の米國大統領ウイルソン氏が仲に這入て引[illegible]

支那政局前途
赤化、軍閥、文治の三つ巴戰
外交團では今のところ傍觀的

[北京十三日發電] 宣統帝退去に關し張作霖氏と孫文氏がカラハン氏とも策し合せて斷行した事が判明し馮、孫の兩氏が赤化せることは事實で殊に大總統の職權を壓して勞農露國の例に做ひ執行委員制度を採用せんと希望し段張の兩氏は內心これを喜ばず[illegible]へ一方長江聯盟の齊燮元氏は段、張の兩氏に馮玉祥氏の顧問上の反對の意を表し一部の文治派と相呼應して居れば今後の世界は赤化、軍閥、文治の三派の三つ巴の勢力爭ひとなるであらう、が支那時局問題につき外交團の態度は目下の所傍觀的であると

新政府の樹立計畫
民黨系の活躍注目さる

[天津十三日發電] 北京に入つた張繼徐謙氏等は馮玉祥氏等國民軍の顧問となり政策に努めてゐるが彼等の主張は各省から二十五名の委員を出し一の委員會を組織して國家の主權を運用し內閣は之に隸屬する機關とし外に諮問機關を設け之等の機關に依つて國政を操縱せんとする勞農的色彩濃厚のもので地方行政は省長を民選とし軍隊は總べて國民軍と稱し各省は必要の軍隊を自ら養ふ事とし但し其數は委員會にて決定すべきものとしてゐる此の主張は北京大學教授等を中心とする一派が主唱しカラハン氏等の露支米人共鳴者並に小數の日本人の支持する所で今や北京に於て侮り難き勢力となつてゐる天津では之等の一派が暗中飛躍して段、張、馮三氏の離間策を試みてゐるものと宣傳してゐるが北京と天津間には之と云つて連絡がなく民黨系の活躍は時節柄注目されてゐる

巨頭會議
第一日協議事項

[天津十三日發電] 十一日の段祺瑞、張作霖、馮玉祥三巨頭會議の決定は明かでなかつたが大總統選擧地と[illegible]段氏の入京は盧永祥氏吳光新氏と[illegible]問題を協議した

胡軍懷安移動

[北京十三日發電] 胡景翼の軍隊を一日も早く懷安に移動せしむるため其費用捻出に苦心してゐたが財政部は交通銀行其他から京綏線、交通部の三ヶ所から三十萬圓を支出することに決まり部隊は出發の準備中である

吳佩孚が
吳淞沖で碇泊

[上海十三日發電] 十三日午後三時吳佩孚氏は軍艦及運送船四隻を率ひて吳淞沖に到着目下碇泊中である

吳氏が直隸省長

[天津十三日發電] 直隸省議會で吳景濂氏を省長に決定した

教育總長就任

[北京十三日電報] 教育總長[illegible]氏就任の旨發表された

孫愈よ出發
喜色を泄へて

[廣東十三日發電] 孫文は十三日午前十時廣東の永豐艦に搭乘[illegible]北上するため香港に[illegible]

駐露支那代表

[北京十三日發電] 駐露支那代表李家鏊は辭職し後任には伍朝樞氏就任することに決定した

田文烈氏逝去

[上海十三日發電] 元農商總長田文烈氏は十二日朝八時逝去した寫眞は田文烈

京奉線は
交通委員長處理

[奉天十四日發電] 天津、山海關間の京奉鐵路が奉天軍の勢力範圍となつたので交通委員會は撤廢を要求されたので今後は京奉鐵路に關する一切の問題は交通委員長王永江氏が處理することゝなつた

國際阿片會議
日本の提案一部修正

[ゼネヴァ十三日發電] 國際阿片會議は日本の提案した『世界各國が支那と協議して阿片の害毒を根絕することを誓約すること』を印度代表の提議にて一部修正した

閉會十五日

[ゼネヴァ十三日發電] 阿片會議はこれ迄の所具體的には一ヶ條の制限方法をも採用せず此儘十五日閉會すべき豫定であるこれは罌粟の栽培を禁止する實力なきことを認めた結果であると評されてゐる

北滿[illegible]跳梁
[illegible]伐出不能

[長春十三日發電] [illegible]吉林省內の[illegible]の跳梁甚しく松花江上流の森林伐り出しもこのため着手されず吉林省長に對し私設山林組合は吉林省長に[illegible]保護の元に伐り出し運搬をなさんと申請許可されたが[illegible]なる匪賊に[illegible]

欠員の儘
兩三年間は
加藤首相の肚裏

[東京電報] 加藤首相は閣府にて現內閣は今回の整理にて人員減淡はこれにて打切ると說明せるも首相の肚裏は度々の整理は面白からず[illegible]猛烈なる復活要求を爲し紛糾を來す事となるであらう

考慮される
整理人員救濟策

[illegible]を止むるに先立つて所謂國策上の犧牲にならねばならぬ運命とあつて而かも其の[illegible]

新規要求は
復活に應じかぬる
濱口藏相の談

[東京電報] 明年度各省新規要求に對しては法律其他の關係上斷然增加額に之に應ずる經費を除いては既定の新兵器充實費等緊急止むを得ざるものだけを認めたに過ぎず削除のものは總て據引き又は削減したから閣議に於て夫れに對して復活の要求が起つたらうが新規要求に對する削減は財源がないから止むを得ず斷行したもので復活要求があつても夫れは遺憾ながら應ずる事は出來ない

商務官は廢止せぬ

[東京電報] 商務官廢止に關し內外各方面からの猛烈な反對に鑑み外務省では同制度の復活に付考究中であつたところ同省十四年度新規要求中に約二十五萬圓を計上し歐洲支那印度にこれを新設する事に方針を決定した模樣である

査定額には
猛烈に反對か

[東京電報] 十四年度豫算査定に關する概算は十三日印刷が出來たので大藏省主計局では午後五時各省經理局長を招致し河田主計局長說明書類を交附した査定案に依れば來年度新規要求査定額は國家の總務費中當然增加三千萬圓に當[illegible]

愈よ細目に入つた
鮮鐵引繼協定
人事項目に關しては一兩日中發表される

鐵道部長 弓削幸太郎氏

十三日京城列々鐵道部を訪ひたる安藤京鐵局長は午後二時鐵道部幹部と午餐を共にしたる後辭去し其足にて總督府に下岡政務總監を訪問し大連本社に於ける重役會議の結果を報告し種々打合せを行つたが十四日午前中更に弓削鐵道部長よりも總監に十三日の安藤京鐵局長との會見次第を報告する處あり之を以て朝鮮線返還に伴ふ各種の細目協定中、從業員の就任に就て一齊に注視し居る關係上最も急を要する人事係に關する項目のみの大體方針の決定を告げたる個所で、安藤京鐵局長は此の決定方針に依り多分十五日か遲くも一兩日中には所屬長二十名及び各係主任に對し發表を行ふものと豫測されて居る當日發表さるべき人事係に關する項目の內容は先づ退職手當の支給率及び支給の方法、續いては引繼後の鐵道局給與方針、特別任用の方針、或は滿鐵本社に引受く者の待遇方針に迄言及せらるゝやも知れぬと觀測される

此の外の細目協定に至つては今後引續いて弓削鐵道部長と安藤京鐵局長との間に幾々交涉を進められるであらうが

夫れ等の 各項目は一般に京鐵局と鐵道部と兩者互に其事行方法に關する充分なる調査研究を必要とするを以て今後調査を完了せるものより順次交涉を行ふ等であるが各細目は適宜成立に伴ひ悉く實行に移する種々の準備及主權案の關係を有するを以て其交涉は相當急がねばならぬ關係あり依つて

細目各項 の方針の協定は遲くも今月中には終了せしむる必要ありと方針の協定全部終了したる上は引繼ぎの實行準備に着手し來年三月中を以て完全に細目引繼を完了する段取になつて居るのであるが今回の引繼ぎ諸般の協定は鐵道從來の時の如く簡單には非ず然し此の際に滿鐵に委託せる際よりも

逐に面倒 であるから今後の弓削鐵道部長と安藤京鐵局長との交涉は相當困難あり苦心も存するであらう

圓滑に行はれようか
鮮鐵移管後の安奉連絡
安藤京鐵局長語る

京鐵局長 安藤又三郎氏

朝鮮線が直營移管後安奉線との連絡に就ては一切を擧げて安東の滿鐵側に委託されるであらうが運輸貨物は何等其の爲めに支障はあるまいけれども給料上には現在の如く順調に行はれるや否やは疑問である、現在に於ては兩線が同一會社の手にて經營さるゝが故に便宜によりて融通使用する車輛は[illegible]

滿鐵側の人 であつて見れば神でない限りその間に多少の感情は免れない處であらう此の間の關係は滿鐵が受託以前の習慣で委任經營を始めてからも依然的に支配されてゐたのであるがそれも漸く最近に至つて緩和され同一態度で扱つて呉れる樣になつてゐた所である[illegible]三百餘輛に達するこれが直營となれば他の所屬車輛にして使用する場合使用料を支拂はねばならなくなるそれが年額は相當に大きな額に上るであらう之は全く今迄になかつた煩瑣な手數である其他運送上のすべての手配も安東事務所の管轄が朝鮮內の[illegible]州まで延びてゐた爲め頗る圓滑に行はれてゐた今度安東を界とすれば新義州に事務所を置くだけのことはなくさりとて安東に於ける取扱ひは各個別々に車輛が區別され取扱ふ人間か[illegible]

これが今後依然として現狀の如く行はれるのは疑問であらうから知れぬ。

十月會の態度

跡々として居る十月會昨今の狀況は一部急進論者から手緩いと云はれて居るが其の人も漸く東京より任ぜられた下岡政務總監より時局の經過を聽取した安藤局長は大連に出張理事會の席上退職手當の支給其他の細目に就て從事員の意思を主張したらしく局長歸任後局長より其の狀況を聞いた上で決定的對策を執ることであらう其の際若し十月會當初の主張と隔りがある場合十月會は如何に行動するかが問題である其の隔りの程度如何に依りては留まりた十月會も今迄の樣に安然として居る譯に行くまい今日迄の會員數は實に一萬一千百六十四人の多きに達し尙續々入會の申込みがある筈だが本局で入會せぬ者は課長連と直屬員人事係員のものに過ぎぬ入會數は隨分多いが十月會の主張が通らぬ場合どれ丈けの結束力で猛進するであらうか

石油事業統一
海軍側でも熱心研究

[東京十四日發電] 最近政府部內に石油事業統一問題が起つてゐるその大要は左の如くである

一、官民合同の一大石油會社を設立し日本國內に於ける石油製油販賣に關する獨占的特權を有せしむ
二、國內の各石油會社を合同しその油田製油販賣の機關其他を擧げて新會社に提供せしむ
三、政府は德山燃料廠の製油部を提供し之を政府の投資に充つ
四、新會社の資本金は一億圓とし民間の出資額を四千萬圓とす
五、新會社に對しては低利資金を融通す
六、日本に在る外國石油會社の設備を新會社に買收し外國石油會社には外油輸入についてのエゼントの特權を附與す

之に付いては海軍の燃料問題と直接の關係があるので海軍省側に於ても最も熱心に考究されたと云ふ

遞信新規事業
經費四五千萬圓か

[illegible]遞信局長の言明によつて朝鮮に於ける遞信局の豫算も略決定を見たので近く[illegible]遞信局として本年十月實施を見た新規事業[illegible]京城間の電話[illegible]北鮮地方の電信電話の改善等の新規事業は[illegible]として當局は四五千萬圓を要求してゐると

明年度の新規事業
大藏省の認めた額

[東京電報] 大藏省へ各省より要求し來れる明年度新規要求額は二億七千萬圓に達したるも大藏省はこれが査定の結果四千萬圓の新規要求額を認めその主なるものは

農林省獨立費	三十八萬圓
新兵器充實費	一千萬圓
師範教育充實費	六百萬圓
貯蓄獎勵費	三十萬圓
郵便、電信擴張費	一千萬圓
商船會社補助費	四十萬圓
專門學校支給費	四百萬圓
新聞雜誌費	四百萬圓 乃至五百萬圓

其他あるも內地純然たる新規要求に關する經費は極めて少額にて郡役所廢止に伴ふ恩給金の整理分に伴ふ農村振興始め特別會計の經理に伴ふ[illegible]軍部費二千八百萬圓及行政整理に伴ふ恩給增加、退職資金等は右四千萬圓の外にてこれを合すれば明年度豫算は約十六億圓となり明年度の正確を期する關係上臨時國債整理基金納付等其他は豫期のものとして明年度豫算總額は表面十五億六千萬圓以內とすると

檢穀主任會議
十四日より開始

各道米豆檢査主任會議は豫定の如く十四日午前十時より本府第二會議室で開催したが右會議に於ける協議事項並に注意事項は左の如くである尙同會議は十九日迄六日間同一會場に於て會議を續行の豫定

協議事項

一、米穀檢査玄米等級に等外の一階級を設くる件
二、本年產米豆檢査標準査定方針の件
三、道名記號の標式變更の件
四、石拔證印の標式變更の件
五、米豆檢査封緘紙改正の件
六、粟袋紙添附の件
七、檢査濟米豆移出取締方法に關する件

注意事項

一、檢査統一に關する件
二、檢査濟米豆の保管並其の移出取締に關する件
三、米豆の乾燥程度鑑定に關する件
四、米豆包裝改善に關する件
五、玄米石拔檢査に關する件
六、道名記號及檢査證印押捺方に關する件
七、檢査封緘紙取締に關する件

決定した局課の廢合
鐵道局は四月一日
來月十五日公布される

總督府局課の廢合に就ては[illegible]土木部等の如く[illegible]の官制は[illegible]公布すると共に[illegible]

官制に依るもの 左の如くであらう

一、總督府に總督官房及左の六局を置かる 內務局、財務局、殖産局、法務局、學務局、警務局
一、更に特別官制に依り三局あり 專賣局、遞信局、鐵道局

府訓令に依るもの 各局事務の分掌を定める

一、總督官房に秘書課、文書課及會計課、法制事務の外事課、參事官室は名稱廢止[illegible]
一、內務局に地方課、社會課、土木課、建築課は土木部を二分せる課に併合せる
一、財務局に稅務課、司計課及理財課を置かる
一、殖産局(異動なき模樣)
一、學務局に學務課、編輯課及宗教課を置かる
一、警務局(異動なき模樣)
一、專賣局(同上)
一、遞信局(同上)
一、法務局は民事課と刑事課が置かるべし、監獄課は刑事課に併せらる
一、鐵道局に監理課、工務課、運輸課[illegible]

入札は明日
府廳建築工事

總督府では十五日午前十時より土木課[illegible]會議室に於て新廳舍建築工事請負入札を執行し即時開札する由

請願通信施設
朝鮮に初めての 一面一所の請願郵便所

請願通信施設の制度は客年の一月から朝鮮に實施されたもので本制度を利用して電信電話所を新設したるもの三、電信電話を開設したるもの二十二、[illegible]何れも地方有志の個人請願のみであつて公共團體の請願は嘗てなかつた處が今回始めて[illegible]面から面費を以て請願設置するもので[illegible]將來益々多くなるであらうと

京城學校組合議員
豫算編成調査委員

京城學校組合會議員は十三日午後七時より京城倶樂部に於て[illegible]豫算編成調査委員を選定したが左の諸氏當選した

田中四郎、成松緑、秋山[illegible]、森本雅太郎、林原憲貞

李王職は曾て整理した
此上の切詰めはできまい
篠田次官釜山で語る

[釜山支局特電] 李王職次官篠田治策氏は用務を帶び東上の途中十四日朝の連絡船で釜山上陸九時十分發の列車で北行したが車中に於て記者に語る

李王職に 於ける行政整理は前任者上林次官の時代に之れ以上削り詰める樣な整理を斷行するの餘地はあるまいとは思つて居るが中央政府に於ける方針も判らねばならぬから[illegible]

李王家の 歲費は約百八十萬圓であるが[illegible]

年金恩給
朝鮮の支給高

朝鮮で年金恩給を受けて居る者は[illegible]

陸軍 恩給	[illegible]	[illegible]
同遺族扶助料	[illegible]	[illegible]
文官 恩給	[illegible]	[illegible]
同遺族扶助料	[illegible]	[illegible]
巡査看守退隱料	[illegible]	[illegible]
同遺族扶助料	[illegible]	[illegible]
勳章 年金	[illegible]	[illegible]
海軍 恩給	[illegible]	[illegible]

土地改良事業

七萬八千町步[illegible]

誠意がない
日露交涉觀

[illegible]

大田の面長きまる
白石豐三郎氏受諾

[大田支局特電] 大田面長辭職以來[illegible]白石豐三郎氏(前[illegible])へ幾回となく交涉を重ねてゐたが十四日東京より左の電報を寄して受諾した

人事消息

△今村邦良氏(慶南道務局長)[illegible]
△大久保大郎氏[illegible]
△松崎英彥氏[illegible]
△時實京畿道知事[illegible]
△八尋同警察部長 同上
△尹同商工課長 同上
△拇揚京畿道林務課長[illegible]
△松村鎭海要港部司令官 十四日[illegible]
△吉川全南警察部長[illegible]
△高橋赤十字社朝鮮支部長[illegible]
△水野鐵氏(釜山實業家)[illegible]
△永井留氏(一銀下關支店長)[illegible]

茶話

[illegible]

天氣豫報(十五日) 晴一時曇
十四日正午 [illegible]
十三日最低 [illegible]
滿潮(仁川) 午前六時五十分 午後七時二十五分
本日夕刊八頁

謹告
弊館閉鎖の風評有之候へ共事實無根にて從前通り營業致居候間不相變御引立の程偏に御願申上候
馬山 赤門旅館

會席御料理 東京天ぷら ふぐ料理 外にむしもの一切丼もの調進致します
府內南山町一 玉壽し 電話一九〇番

毛糸
英國製ビーハイブ第一回新荷着
美しい色が澤山揃ひました又賣り切れぬ間に……
直輸入商 京城府明治町一丁目(郵便所前) 米倉毛糸店 電話長本局 一三四 一四一六番
附屬 編物部(機械編 毛糸)

◎絹縫絲 ◎木綿絲 ◎ミシン絲 ◎カタン絲 卸商
名古屋市新榮町 中島絲店

十一月廿日迄
壹萬圓景品附大賣出
高杉醬油釀造場 仁川

藥物學界の驚嘆
眞正補血強壯靈劑の出現!!
純精補血強壯營養素の覇王
名一蘇鐵ヴィ素
◎外交部長及販賣主任至急採用
▲地方特約店急募
南洋公司

內地醬油値上廣告
產地相場騰貴ニ付本日ヨリ左ノ通リ値上實行仕候
內地醬油各印 小樽一挺ニ付 金五拾錢
大正十三年十一月十五日
內地醬油卸商京城組合

大助の死刑執行 十八日頃か

死刑の宣告を受た難波大助の刑の執行は特別の事情が生じない限り十七日頃に執行の命令書を發し多分十八日頃には愈々刑を執行されるであらうと噂へらる

死體は 幸徳一味と同じ墓地に

大助の死體は遺族引取人なきことゝなつたので死刑執行後二十四時間を經た後雜司ケ谷の刑務所共同墓地に送り埋葬することゝなつたが例の幸徳秋水一味と同じ運命を辿り死體迄同じ墓地に埋められるといのも一奇である（東京電報）

三十錢の差入辨當 で餘命を繋ぐ

大助の餘命を差入れ辨當屋から聞いて見ると昨年十二月二十七日の夜から市ケ谷刑務所に收監され明けて正月の九日迄は官給食で過ごし一月十日から刑務所の差入辨當屋から朝食麵麭半斤夜食は三十錢の辨當で押通して來たが一ケ月の辨當代平均十五圓六月になつてからは月の半分は刑務所の物相飯で辛抱し半月程は晝食丈け三十錢辨當を食つてゐる實父作之進からは毎月二十圓位送金されたが本を買つたりするので、粗食せねばならず甚だしい時には松谷辨當十錢から金を借りた事もあつた不思議な話には去る七日丈けは三十錢の晝食と六十錢の夜食を食つてゐることである、それも、三日も前からの注文であるから十一月七日は何か彼にとつて曰くのある日ではないかと思はれるが死刑日迄には何か變つた注文があるかも知れぬと監獄の差入所では語つてゐる

髪の毛一筋も 難波家では引取らぬ 同家では家財の整理を急ぐ

難波家では大助を出したのは由來ある歴史ある毛利家に一大汚辱を蒙らしめ何とも申譯のないのみか自家祖先の汚名ともなつたのを痛く恥ぢ當人の死體は勿論髪一本の毛一筋たりとも引取らない事に決定したそうである尚難波家では去る十二日道具類を掃き家財什物其他の貴重品全部の値踏みをさせ家財の整理を急いでゐる（德山電報）

夕食中に 何物か爆發

十三日午後五時新宿御苑集會所バラツク人夫内田新次(三)は石油ランプと共に夕食中傍らに何物か爆發し兩名共負傷しランプは粉微であるが折柄巡邏中の四谷署員も駈け付けたが爆發の痕跡もなく不可解の事件として取調べ中（東京電報）

景氣直しの歳暮賣出し 本町筋の商人が力瘤を入れて 今年は景品をきばる 大商店の個人賣出しは差止めか

どうして此の歳の瀬を越すか……と四苦八苦の本町筋各商店では昨年の歳末大賣出しに其筋から景品券の發行を禁止された爲め非常に困つた苦しい經驗から特に不景氣な今年は何とか方法を改め歳暮を賑はつて貰ひたいと言ふので一、二、三丁目の有志連が數名打揃つて十四日午前中本町署長を訪問し事情を具申して諒解を求めた所鈴木署長もその意を諒とし大體に於て商人側の希望を容れることに承諾した昨年は一圓以上景品券はその價格の二倍迄と言ふことになつて居たので商店街第一級の商人はひどく祟られたらしい、それを今年は又從前の如く一圓券、五圓券、十圓券二十圓券と言ふ券を發行し景品は百圓迄出して差支へないことになるので一般の顧客に對する關きも少くないことになり自然商店の繁昌を來すと言ふ結果になる其筋が時に之を承認することになつたのは不景氣の此時節柄一の景氣附け政策として差壓當局も無からうと言ふ見解からしく此の內意を聞いた商人連は大喜びで活氣づいて居る更に個人賣出しは毎年聯合賣出しの邪魔にする所で今年は是非個人個人賣出しを廢するやう其筋の下命があつて欲しいと附け足しての願ひに就ても鈴木署長は或る程度迄の諒解を爲して居るから或は三四大商店に對して從來の慣例を破り町內賣出しに加盟するやう達しが下ることになるかも知れない

攝政宮御參內 大演習の模樣を言上

攝政宮殿下には御風氣も御全快に付、妃殿下御同伴十四日午前十時宮城に御參內兩陛下に御對面大演習並に北陸各地御巡啓の模樣を御物語りあらせられた後御會食あらせられ午後一時宮城御出門あらせられた。尚殿下には來る十八日頃は社會局の白耳義展覽會へ行啓あらせらるゝ由（東京電報）

故河野翁銅像 建設に決定す

若槻、濱口、犬養、横田の各大臣と頭山滿、小川平吉、大隈信常の諸士を首め朝野の名士委員となり故河野翁の銅像を建設する事に決定し十萬圓の資金を調達する事になつた來春の一週忌を期し多分日比谷公園に建設されるであらう（東京電報）

ノーベル賞金 波蘭の著述家へ

【ストツクホルム十三日發】文學に關する本年のノーベル賞金は波蘭の著述家ディスラウレーモンド氏に授與された。

永樂町の火事 八戸を燒いて鎭火 原因は竈の火

十四日午前六時四十分頃府內永樂町二の七三飲食店辻野乙松方から出火火は忽ち隣家に燃え移り瓦葺朝鮮式家屋及びトタン家の全部燒家屋四戸半燒家屋四戸を出し鎭火した出火原因は辻野方で同時刻に仕事中竈の火が紙障子に燃え移り消し止めやうとしたが力及ばず遂に大事に至つたものである損害は五千圓程度の見込で人畜には別狀がなかつた

件は正しく放火の目星をつけ、爾來同署司法係では外部の聽込を得て犯人の取調べに努めた結果、被疑者三名を引致、取調べ中であるが、結局證據不充分で放還されるらしく目下なほ引續き活動中である

頻出する火事騷ぎ 鍾路署大活動

頻々たる市內の出火騷ぎの續く折柄去る十二日の夜は鍾路署管內だけで都合八ケ所（內四ケ所は後で判明）の出火があり而してうち二

車掌車脫線

十四日午前四時五十分頃湖南線豆溪佳水院間大田驛起點十粁六〇米附近に於て午前四時卅五分大田驛發の下り三〇三列車の最後部車掌車一輛脫線したが原因は左側レールの繼目板脫損の爲で同列車は直に車掌車を切離し五十分を遲れて運行し豆溪驛で除車し客車のみ進行し裡里で約三十分取返したので木浦までには定時に到着するであらうと一方脫線車の處分に就ては大田より

故障列車に保線區員急行午前七時四十分復舊し大田に引返した幸ひに死傷者はなかつた

喧嘩の隙に強奪 馬鹿をみた田舍者

[illegible]李は同日午後五時ごろ丁に對し賭博をすれば金が儲かるから一回やれと勸め丁と二人で路地なる府內[illegible]結局四人で鄭方に到り、賭博を開始したが、李は丁に對し一回に十圓を賭けしめたので、右二名の男[illegible]一圓（出金）一十四圓（在中）を強奪して何處となく逃亡したが、李も何處もなく途中にか姿をかき消[illegible]五〇番地先の歸途において李が發見し〇を認め逮捕して目下嚴重取調べ中であるが、李はなかく[illegible]

芝居研究の法度に 學生連の反對運動

大、慶大、立大、明大、日大、東洋大學の各大學專門學校の演劇研究會に女子大學その他の女學生迄[illegible]大々的の發會式を擧げることになつた當日は小山內薰、松居松翁、中村星湖、松村良夫等の[illegible]を組ふ演劇研究會の中村氏は語る『學生演劇禁止は時代錯誤で吾々は抵抗の必要上演劇聯盟を作り飽く迄[illegible]

總督の德を慕うて はるばる來城した老爺 感謝狀と大きな袋を携へて 文化政治の恩惠を讚ふ

十四日朝のことである大きな袋を背負つた六十歳位の鮮人が本府を訪れてぜひ總督閣下にお目にかゝりたいと申込んだ總督は氣安にその爺さんを總督室に引見するとその爺さんは背負つて來た大きな袋を進呈し且朝鮮紙の大きな封筒に入れた謝禮狀を差出して丁寧に會釋した

『私は閣下の德を慕つて平安南道から參つたもので何かよいお土産でもと思ひましたが田舍の事ですから袋を少々持つてまゐりましたどうぞ御納め下さい』と言ふのであつた成程袋には百個ばかりの梨が入つて居た總督は封筒の中に同じく半紙大の朝鮮紙に楷書された感謝狀を一通り讀み終つて少からず動かされたものゝやうに

『有難う遠方からわざゝの御訪ねで感謝の外はないだが君は何處に泊つてゐるんです』

『何處と言つて初めてまゐりましたので定まつた宿も御座いません昨日の朝着いたので昨日お目にかゝれば早速歸るつもりでしたがお目にかゝれなかつたので昨晩は南大門驛のスリチビに泊りました』

『何といふ宿かね』

『名前を申し上げるやうな家ではございません』

『さうか、では折角のお出でだからゆつくり京城を見物して行き給へ、自動車と案內をつけてあげるから……』

『有難うございますでも私はもう老いた父か一人私の歸るのを待つて居りますから一刻も早く歸ります』

『ホホーお父さんが……だが何時の汽車で歸るのかね』

『時間なんかは判りません早に行つて一番早く出る汽車に乘つて歸ります』

『さうか、ではそれもよからうお禮狀は何れ君のお宅宛にでも差上げやう』

◇　◇

お爺さんは總督の優しい態度と柔かな言葉に感激の涙を光らせて歸つて行つたその感謝狀は

一、大皇帝陛下天地の如く覆載保育せらるゝ恩德を感謝致します

一、總督閣下雨露の如く下惠降霑せられ生靈稍撫せらるゝ恩澤を謝致します

一、李王殿下を平安に振襄せらるゝ事を最も感謝致します

と冒頭し更に感謝目錄十八ケ條を列ねそれには條弊、教育、治安その他施政以來の業蹟を列記して讚美し、最後に左の一首の詩が添へてあつた

施政以來十五年如天帝德世難忘帝德新明愛日月民心改變登春秋

燒跡に 大ホテル 森田專務談

大阪ホテル專務森田三郎氏は急を聞いて十四日朝來京都より來阪し燒跡を見た後今橋ホテルで各重役等と緊急重役會議を開き善後策を協議した森田專務は左の如く語る

昨今は營業が閑散なので十三日夜は九時頃京都に歸りましたホテルは大正元年大阪市の手から拂下を受け二十萬圓の株式會社とし今日では資本金三百萬圓拂込百六十萬圓で前期は四朱の利益配當をしました公園地帶ではあるが市當局と特別の契約があつて今後十年か二十年はホテル經營の營業がありますそれで市の反對さへなくば燒跡に堂々たるホテルを再築して見たいと考へてゐますが一切を燒失して仕舞つたのは殘念です云々（大阪電報）

大阪ホテル全燒 関子爵等燒出さる

十三日午後九時二十分大阪市北區中之島大阪ホテル機關室より發火し建物全部を燒いて十一時二十分鎭火した損害三十萬圓の見込、投宿客二十餘名は全部常盤ホテルに避難し無事附近には大阪銀行集會所中央公會堂等の大建物あり一時は大混雜を呈した投宿客中には東亞日報社金性洙、宋鎭禹、李康賢の三氏及関子爵等あつたが皆無事であつた

發火原因 ボイラ爆發の爲

大阪ホテル發火原因は當日の當番ボーイ岡本富士雄(二二)が既に石炭を多量に投じたのでボイラが爆發した爲で富士雄は投宿客を避難せしむるに必死となり機關室を放任して置いた爲め大事となつたものである尚當日はホテルに向合つた中央公會堂にはアマチヤア管絃樂演奏大會があり聽衆三千名餘は避難せんとして一齊に場外に雪崩れ出したので附近は一時混亂した（大阪電報）

東亞日報社長 無事避難す

大阪ホテル十九號室に宿泊してゐた朝鮮東亞日報社々長金性洙氏同新聞宋鎭禹氏京城紡織株式會社常務取締役李康賢氏の三人は出火と同時に能島電通取締役に助けられて今橋ホテルに避難し辛くも危難から免れた

ニユージランド土人の音樂舞踊（十一日東京日比谷音樂堂にて）

無煙火藥盜難 京城驛に於て

水原郡八灘面古洲里の金成烈は十三日明治町一丁目龍川銃砲火藥店で火藥を購ひ歸宅の途十三日午前七時頃京城驛に於て無煙火藥六百目を何者にか盜まれたので此旨本町署に屆出たが犯人不明である

鍾路署競射會 成績大に好良

鍾路署では十三日午前七時から午後四時まで龍山の射擊場で署員百五十五名の拳銃射擊を行つたが射擊數は一人五發で成績は總點數三千五百五十四點、最高四十二點（山影部長）平均點數は二十二點九分を示し、今春の平均十八點十分に比し大いに向上した譯だ

岡崎町の強盜か 遞信局員取調らる

本町警察署司法係刑事は十三日夕刻一人の內地人青年を引致し密かに取調べて居たが同夜右青年の居住に向つた刑事は嚴重な家宅搜査を行ひ本署に引返し翌十四日朝一先づ右青年は歸宅を許された事件は十二日夜岡崎町の質屋に入つた強盜犯人の嫌疑者として引致したもので同人は遞信局某課に勤務中のものであるが果して眞犯人であるか否か未だ確定して居ない

東京の大火 二百三十戸燒失

十四日朝三時五十分下谷區龍泉寺町二五番地湯屋山崎方より發火し入谷町にかけて二百三十戸を燒失した死傷者はなきも罹災者多數にて龍泉寺や區役所に收容し救護してゐる（東京電報）

鮮童を手先に 葉煙草の密賣 連累多數ある見込

密搬した葉煙草を運んで來て賣捌く鮮童を手先きに使ひ密に賣り捌いて居る違反者がある爲め專賣局では府內各署に手配し嚴戒して居たが十三日夜訓練院驛附近に於て現品所持の鮮童一名を取押へ本町署に送致したが之に手繰りを得て違反者の檢擧を見る樣子で地方の農民との連絡があり犯人は多數の見込みである

欺かれた囚れの娘 二人に說諭願

目下本町二丁目の本町座で興行中の瀧家一座に居る澤田ハマ子(二〇)及び山田トノ子(一七)の兩人に對し鳥取縣に居住する實父から夫々本町署に宛て瀧家一座方の說諭を依頼して貰ひたいと言つて來たので十四日同署保安係に召喚し取調べると兩人は先月一座から月給七十圓を貰ふ約束で朝鮮の興行に出かけた所一文の支給もしないのみか手放さないので兩人は捕はれた小島のやうに泣いて諦めて居たこと判明したので同署では歸元に對し直に旅費を與へ歸國させるやうに言ひ渡した

ペンの爲に良い パインインキ 京城本町二 パイン萬年筆

老人の行倒れ

府內黃金町三の二二九下宿業朴女方同居の朝鮮人韓文(七〇)と言ふ老人が十三日午後六時五十分頃路上で行倒れ死亡したが病死であること判明し死體は親族の家族に引渡した

六號機出發 京城着は未定

降雨のため延期した第六號機は十四日午前八時太刀洗を出發したが途中左部エンジンに故障を生じたため一旦太刀洗に引返し機體整備の上午前十一時十分出發した然し當日は玄海洋上は雲低く垂れ山は雨模樣だから京城着は午後三時か三時半頃だらう因に同機には操縱者小川中尉、機關士及び伊藤職工同乘して居る（龍山航習本部着電）

對馬通過

第六號機は午後一時十五分對馬上空を通過した

釜山通過

太刀洗を出發した六號機は十四日午後一時四十五分釜山の上空を通過した

大邱着陸

六號機は二時四十五分大邱に着陸した（大邱特電）

出獄して盜む 懲性のない男

當時住所不定無職窃盜前科三犯金長鉉(二二)は去る五月西大門刑務所出獄後一定の生業なく府內を徘徊し去る十月卅一日午後四時ごろ府內玉川洞四五張志喚方居住韓聖天方居室の鍵をこあけて忍び入つた計四五百圓ほどの金品を窃取し賭け入質し費消してゐたをこの程西大門署で取押へ目下餘罪取調べ中

荒療治で人を殺す 物騷な爺さん

咸南利原郡東面遮湖里無職李容三(三二)は醫生規則違反の前科者だが本月四日同面仙發里徐鍾周長男炳源がマラリヤ病にて苦しみ居るを聞き込み同家に踏み込み鍼治療を施せば直に全快すると稱し病者の腹部中腕脇部に一鐵鍼見大の鍼を施し肺臟を貫通したので患者は忽ち出血を起し翌朝午前三十分にして死亡したるを利原警察署に探知せられ直に逮捕された

高岡川家製 立寄品 掛瓶 高一尺六寸口徑三寸

剩錢を強奪 口論から暴露

十三日夜九時頃龍山驛東驛駐在所附近で二醉人が金を返せと口論して居るのを見張巡查が不審に思ひ引致の上取調べた所犯人と目ざす可きは住所不定の李致玉(三〇)と云ふ大正三年頃より鮮島を流浪し一ケ月前咸北石山炭坑に來りそれより徒步で數日前京城に上り金春興方に來て飲食店を經營つて居る中十三日夜水鐵里三五飲食店洪カナ方で仁川萬石町衛馬車挽趙永錫(三四)と飲食した後趙が十圓札で拂つた釣錢九圓餘を強奪した事實が判明し引致された

軍用鳩を撃ち 告發さる

十二日午後四時陸軍のマーク「と3 48」西の銀環を附けた鳩が何れよりか飛び來り大田本町岡本勇次郎方鳩舍附近に居たのを藤鎬社員石田某が空氣銃で一發のもとに射落した事判明し憲兵隊犯處罰令第一條第一款五十號に依り處分されたが一般愛鳩家は勿論空氣銃を弄ぶ者は充分注意すべき事である（大田）

贋造紙幣發見

慶北尚州郡咸昌面月老里村公民某は滿日同郡功城面玉山市場に於て物品代金として支拂たる朝鮮銀行一圓券は贋造なる事發見したが同人は數日前穀の賣上代金として附近の人より受取りたるものなる事判明した（大邱）

バレーボール爭覇戰

太平通京城基督教青年會運動部は鮮內に於けるバレーボール競技普及獎勵のため來る十六日午後一時から青年會運動場でバレーボール爭覇戰を舉行する由であるが參加學校は第一高普京城師範善隣商業青年會の四團體であると

四新聞差押

十四日附の安東新報、北鮮日報、群山日報全北日々の各新聞は治安妨害の廉を以て其筋から差押へられた

入蔘湯

▲南大門小學校では十二日から兒童の蛔蟲檢査を始めた▲これについて尋常一年の先生が受持の兒童に『みんな自分のウンコを持つて來なさい』と云ふと一同『汚い〳〵ウワーハハ』と大騷ぎ▲『ウンコは少しで好いのだよ、それをマツチの空箱に入れて持つて來なさい、分つたかネ』『アハハ……』▲『犬や猫のウンコを持つて來るのぢやないよ分つたかネ。分つた人は手を擧げて』『アハハ……』と手が附けられない▲結局兒童全部へ藥包紙を渡して蛔蟲檢査の一條を父兄に徹底せしめる事にしたさうな

謝近火御見舞 立神齒科醫院 立神高一郎 京城府永樂町二丁目七六 電話本局二六九三番

謝近火御見舞 京城黃金町二丁目 カフエリリー 電本三九二二番

謝近火御見舞 京城永樂町二ノ七三 藤原ハツ

謝近火御見舞 魚網 釣道具 投網 各種 カスミ網 其他魚具一式 朝鮮京城永樂町二丁目 吉備商會 電話三一一四番 振替口座京城四三三八番

謝近火御見舞 京城 金融組合

謝近火御見舞 小間物商 京城府永樂町二ノ七三番地 中山源作

謝近火御見舞 朝鮮京城永樂町二丁目 辰巳屋製紐株式會社 朝鮮營業所 電話本局長三一三四九番 振替京城六〇八七番

謝近火御見舞 食料雜貨 日用品 京城永樂町二丁目 村島商店 電話本局一二五四四番

謝近火御見舞 旅館 旭館 京城府永樂町二ノ一 電話本局六四五

謝近火御見舞 ほてい食堂 渡邊政治 京城府永樂町二丁目七六 電話本局一七九八番

謝近火御見舞 坂本學之 京城府永樂町二丁目七三番地 電話本局六八〇番

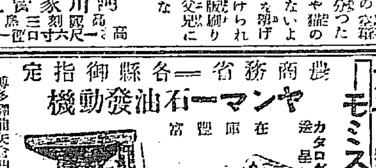
謝近火御見舞 旭商會 京城永樂町二丁目 豐田由松 電話一四三二番

謝近火御見舞 唯一打綿所 綿打職 京城府永樂町二丁目十七番地 深堀久右衛門 西本願寺入口左角

謝近火御見舞 つもや足袋代理店 呉服問屋 京城府永樂町二丁目 野村千太郎商店 電話本局二〇六一番 振替口座京城七一九番

生産高東洋一の完備せる工場にて造られた ヤンマー發動機でモミスリ

農商務省——各縣御指定 ヤンマー石油發動機 在庫豐富 カタログ呈 製造元 山岡發動機 九州支店 博多驛前矢倉門 本社 大阪 電話東一七〇八



謝近火御見舞 辯護士 法學士 武智弘方 京城府永樂町二丁目七三番地 電話本局一七九〇番

謝近火御見舞 諸官衙御用 刀劍商 木庭錦治 京城永樂町二丁目 電話本局一四六四番

謝近火御見舞 東邦火災保險株式會社朝鮮駐在所 武井昌三郎 京城永樂町二丁目二番地 電話本局四三三七番

謝近火御見舞 中島法律事務所 辯護士 中島長作 書記 中屋佐吉 京城永樂町二丁目二四番地 電話本局二二六五番・八四七番

謝近火御見舞 京城府黃金町三丁目三百四十九番地 朝鮮教育普成株式會社 電話一九四八番・振替口座京城六二七番

謝近火御見舞 京城府永樂町二丁目 奧田洋服店 電話本局六六一番・振替口座京城三四九番

謝近火御見舞 教育用品 印刷出版業 中田明倫社 京城府永樂町二丁目二番地・營業部電話本局二七七番 工場部電話本局二七一番 振替京城七一九〇番

謝近火御見舞 水道 設計 請負 瓦斯 芳賀商會 永樂町二丁目・電本一四〇二番

今朝弊社所有永樂町二丁目家屋火災の節は早速御馳付け下され御陰を以て損害輕微にて鎭火致し候事は消防隊並關係各位の御盡力によるものと奉謹謝候 拾壹月十四日 京城府三坂洞三九五番地 朝鮮天然氷株式會社

謝近火御見舞 共濟無盡信託株式會社 電話本局一六〇〇・二六四番

謝近火御見舞 植村外科病院 京城府永樂町二丁目 電話本局一七九・三三七二番

本朝近火の際は早速御馳付御盡力に預り難有奉深謝候混雜中御尊名伺洩有之候哉も難計不取敢以紙上御厚禮申上候 京城府永樂町二丁目 東神火災保險株式會社 京城出張所 長 富正義 電話本局三二九九番

本朝近火の際は早速御馳付御盡力に預り難有奉深謝候混雜中御尊名伺洩有之候哉も難計不取敢以紙上御禮申上候（順序不同）

京城府永樂町二丁目六十七番地 徵兵保險株式會社 京城支部

蓬萊生命保險相互會社 朝鮮支部 電話本局二九二〇番

京城府永樂町二丁目七十六番地 大正生命保險株式會社 京城支部

新日本火災保險株式會社 京城支部 電話本局三九三番

京城府永樂町二丁目七十七番地 八千代生命保險株式會社 朝鮮支店 電話本局一一三

氣象日報（十四日）

稻の收穫期に際して（上）
京畿道農務課からの注文

本年の稻作は初夏降雨の順を得各地共例年に比し速かに挿秧を終へその後も生育頗る佳良であつたが不幸八月に入り旱天打續き雨ふらざること四十餘日に及び地方によつては旱魃の害甚だしきものあり又一部地方では水害、蟲害などもあり兩を通じていへば昨年に比して一割内外の減收かと思はれる昨年は挿秧當時雨がなくて遲きは七月に入つて田植をした地方もあつた位で從つてその收穫も昨年よりは少かつたがそれよりも本年は減收の地方もある

改良の要點

本道の稻作の作業には何れの方面もまだ／＼改良の餘地が多い就中秋、收穫以後の作業がよく行き屆かない爲にその利を失つてゐることが著るしい、稗の繁茂はよく目につくから從つて之が拔取も大分勵行されて來た樣なのが稻を作るといふ作業の改良は誰でもその成績が擧がりつゝあるが出來た籾の始末については之に伴つてゐない言ひ換ゆれば稻作の結論に達してゐない有樣である勿論よく作ることも大切であるが出來たものを最後迄仕上げ之を自家の經濟に利する樣にするといふ點に努力がかけてゐる

之は農家が一般に籾を賣り籾で小作料を納めて玄米としての取扱ひをせぬから稻作の經濟的價値を左右する米の價値について無關心であるからと思はれます若し夫れ農家が各自籾を摺つて玄米として賣却又は小作料として納むるならば米の品質につきその良否を直覺しその改良すべき點を自ら發見するであらう或は乾燥の不良のものが保存上困難不利であることも自ら知るであらうが專ら籾で取扱つてゐるので之等の認識と關係なしに過ぎ來つたのである。故に朝鮮の米の改良の確實を期するには籾で賣ることをやめて玄米として賣らせ、籾で小作料をとることをやめて小作料は玄米とするのがよい併し之は極めて一部先覺者のみをして行はしめることでまだ一般に即時勵行することは出來ないのが今日農村の現狀である。即ち今日のところでは籾としての改良を行ひその經濟的價値を向上するといふの外はない。

今日本道で定めてゐる生産籾の改良要點は
第一、籾の乾燥を良くすること
第二、赤米が雜らぬやうにすること
第三、他の種類の雜りなきやうにすること
第四、土砂の混入なからしむること
第五、稗其の他の夾雜物なからしむること
等である

第一 の籾の乾燥は稻作の生命ともいふべきもので吾人日常生活に缺くべからざる白米をつくる玄米それを作る籾であるから米の價値は直に籾の價値に影響する品痛し易い乾燥の惡いお米は乾燥不充分な籾から出來ます即ち斯かるお米が安値でありその玄米は從つて安値でその籾は商人によつて安値に買はれる品質の惡い米についても同樣である。故に道としては改良籾を栽培せしめ採種子の更新をよくするやうに努むると同時に籾の乾燥をよくする樣奬勵してゐる。

第二 の赤米の除去は良い米を作るには大切のことである道としては秋の選種により又は稻籾を浸水せる際にとりのけるか甚だしく多い地方では特に赤米除去採種畓を作つて之を驅逐することを奬勵してゐる。

第三 の籾の純良といふことは商品としての米を價値づける要素である即ち採種畓を設け或は撰種をなして純良な種籾を作りこれを普くすることを奬勵してゐる彼の五ケ年種子更新事業即ち各面をして採種畓を設けしめその生産籾を五年目に一度各農家に交換せしめてゐる。

第四 の土砂の混入なき籾を作つて之を他人に供給すべきことは云ふまでもない然し朝鮮米といふ言葉の裏には砂があるといふことを暗示する程に砂が混つてゐる。之によつて鮮米の大缺點としての價値を如何ばかり低下してゐるかは想像にあまりあることである、故に籾落しの際莚をしく樣に極力奬勵をして居る。

第五 の稗その他の夾雜物がいふものも朝鮮米の特質のやうに謂はれてゐる從つて之亦籾の價値を低からしむる原因をなしてゐる若し夫れから稗の作り物がなかつたならば米を作る費用を大に低減することが出來る而して之は籾の生産者にも米の消費者にも直に經濟的な諸點となる點に於ては稗拔きを勵行し籾の仕上を良くするやうに努むることが出來ずに居る、故に道としては以上五ケ條の改良要點を實行すべく年來努力してゐるが未だ〳〵といふ文字を用ひなければならぬほど農家の自覺が少く進んで之を實行するところに至らないのは遺憾なことである。

鮮鐵の直營と退職手當
結局兩方の負擔だらう
安藤京鐵局長大連で語る

【大連】京城鐵道局長安藤又三郎氏は十七日夜來連出迎への記者に語る今回の出連用件は鮮鐵直營に關する細目協定に就て安廣社長と打合せを要する點であるが愈々明年四月一日迄には鮮鐵直營の爲め全部總督府に引渡を要することになつたが從來鮮鐵から總督府に貸付になつて居る資金其他の貸借關係は鮮鐵工事費四百五十萬圓物品約六百萬圓外に道路改築費九萬圓合計一千〇六十萬圓に達して居る之は總督府と同時に滿鐵に回收せねばならぬ譯であるが未だ具體的に其回收方法は決定して居らぬ一般職員となつて居るものは社員の退職手當金の問題であつて是は目下鮮鐵と交渉中であるが結局問題が總督府と滿鐵と兩方の負擔になるであらう今回の計畫は滿鐵の意思ではない總督府側からの要求であるから可成的總督府の方で多く負擔して貰ひたい意向であるが然し財政上から言つては是も亦具體的成案は出來て居らぬ其退職者支給手當總額は七百萬圓の見込みであるが鮮鐵總督府の給與規程に據つて支拂ふ樣になるだらうと思ふ而して滿鐵から總督府に支拂ふ金額は大略下半期直營の收入百萬圓及社員賞與金百五十萬圓の支出は差引り免れぬ所であらう以上の事柄は凡て今度總督府當局と會見する譯である云々

米檢主任會議
と不合格米問題

【木浦】近く總督府で開催さるゝ各道米檢主任會議で多年の懸案となつて居る不合格米の他道移出問題を議題とするので全南に於ては飽迄之が撤廢を期する爲め當業者の意見を徴し置く必要なりとし此程米穀組合に對し意見を求めて來たが當業者協議の結果、木浦としては現狀維持を可とする旨回答したと

釜商交通部會

【釜山】釜山商業會議所では既報の通り十二日午後一時から同所に交通部會を開き鐵道運賃其他交通上の諸問題につき左記事項を決議した上四時半散會した

一、鮮鐵直營の際鐵道政策革新に就て先きに各會議所の意見を諮問せらるゝ樣建議すること
二、市內各組合へ鐵道運賃問題に關する意見申出方照會すること
三、交通部會としては引續き鐵道問題に關する研究を繼續すること
四、電車運轉系統の改善を要望すること
五、市內撒水車運轉方瓦電へ交涉の件社會部より提案方を要望すること
六、北濱船留陸軍砲構移轉方を府廳へ交涉すること

比安水利創立 總會

【大邱】慶北義城郡比安、安溪兩面の畓約五百町歩を蒙利區域とする比安水利組合創立總會を十日午後二時より比安面事務所に於て開催道より竹下技手、鉅山技手、義城郡より張郡守、金岡勸業課長、諸方面關係職員列席、李面長の挨拶、張郡守の創立經過報告、竹下技手の水利事業の說明、鉅山技手の豫定工事の概況說明等ありて十八名の創立委員を選定し翌十一日創立委員會を開き創立豫算千七百十圓を計上可決し現地を視察の上設計は水利事業は約三百五十間の隧道を掘鑿して用水を引く設計にて工費は十萬圓を要する見込なるが九萬圓内外は地元民の手により落つる見込なるを以て一般の地元民は非常に滿足の意を表し居ると

南浦驛前埋立
いよ／＼近く開始

【鎭南浦】既報の通り鎭南浦驛前埋立問題は本府の認可も濟み府協議會に附議する工事繼續年期工事費支出方法等も議了を經へ近く公入札に附する許りとなつて居るが部の鐵道用地たる丘陵地の埋築に就ては鐵道局に請願中の所鐵道局に對しても土の採取に對しても十日平壤工事事務所長から承諾書が到着したから愈々來る廿日までには工事開始の見込である

木浦港貿易額

【木浦】十月中の木浦港貿易額は輸出三千百十一圓輸入一萬六千九百三十四圓移出五十四萬九千四百九十九圓移入七十六萬千百四十五圓合計百卅三萬五千六百二十九圓に達した

營林廠流筏終る
鴨綠江は未曾有の良成績
豆滿江は渇水の爲め不良

【新義州】本年の營林廠流筏作業は既報の如く鴨綠江側は渇水にも拘らず空前の大好況で記錄を作成した程であるが一方豆滿江側は初期の成績を擧げ得なかつた即ち十一月十日現在の著筏狀況を聞くに鴨綠江側は豫想四十萬尺締に對し五十七萬材積四十一萬餘尺締に達し豆滿江側は豫想五萬尺締に反し著筏二萬五千四百餘尺締に過ぎない尤もこれは八月中旬の豫計であるから其後五千尺締の著筏ありと見ても尚且豫想に達する事が出來ない有樣で從つて本年度の作業を休止するに至つたと云ふが斯くの如く一は好成績を示し一は所期に反したる其の原因は全く流筏水位の適不適に基くもので實に豆滿江側の不成績は渇水に渇水を重ねた結果に外ならない尤も鴨綠江側とて九月以降は旱魃から減水渇水で可成の流筏上苦心も要したが本年は初筏の筏頭がドン／＼鴨綠に運んだので渇水の頃には既に六割方も著筏してゐたので新記錄を作る事が出來た譯である今本年中十一月十日現在の成績を過去二年間のそれに比較すれば左の通りである

▲著筏材積（尺締）

年次	鴨綠江	豆滿江	合計
十三年	四八〇、〇三三	二五、四四六	五〇五、四七九
十二年	三五〇、七三四	三四、四四三	三八五、一七七
十一年	三〇八、四〇三	五三、六五三	三六二、〇五六

尚鴨綠江側に於ける本年の初筏と終筏を同樣二年前と比較せば左の如くである

年別	初筏	終筏
十三年	四月廿六日	十一月四日
十二年	四月廿八日	十一月廿三日
十一年	五月十四日	十一月十三日

大田郡聯合振興會

【大田】大田郡振興會聯合總會は既報の如く十三日午後二時より龍潭普通學校に於て開會した來賓は忠南道藤口屬託、伊藤大田郡守各普通學校長各面長、新聞記者等三十餘名定刻振興會聯合會長金昌洙氏開會をして詔書捧讀、金忠南知事の諭告を朗讀し次で伊藤大田郡守日韓併合當時と今日を比較し農村の現狀を述べて警告を與へ次に各地振興會の狀況報告、金聯合會長の講話、來賓の講話、里の表彰を行ひ來賓藤口氏の講話演說あり會長より十四年度實行綱目協定を計り可決後散會したが會員の參會四百に達し非常なる盛況を極めた

平南產米改良

【平壤】平安南道では道内の産米を改良すべく今秋米産地數ケ所に産米改良組合を設置し米作上特別施設を講ぜしめてゐるが大同郡龍山面産米改良組合では去る九日から十日迄三日間他組合に先んじて共同販賣を實行したが其成績は三十八人分百七十石に達し最初の試みとしては成績良好であつたと

浦項濱田航路
補助問題目鼻着く
島根縣と濱田町から各四千圓
慶北道からは八千圓位の見當

【大邱】慶尙北道の浦項港と島根縣濱田港及其附近各港との間に多年の懸案となつて居た直通航路問題は、慶北道より補助金下付の問題が未解決の儘となつてゐたので双方共其の促進に腐心し少からぬ苦心を拂はれて來たが、元來同航路が將來日本の各港と我慶尙北道の連絡を密接ならしめ兩地の關係を密接ならしむる上に於ても移出入を促進する上から見ても最も緊急を要するものである事は我が慶尙北道の當局者も島根縣の有志者も夙に認識し居る處であつたが島根縣にありてはこの問題の纏頭として從來から最近まで三代の知事が更迭したのと努々近年一般財政緊縮の大方針により新規事業は一般に見合せとなる傾向があつたけれども幸ひにして島根縣當局の努力と濱田港有志の熱誠により島根縣にあつては大正十四年度の豫算に同航路の補助費を計上する事となつた旨通知があつた而し其補助額は島根縣丈けでは到底其の滿足を充し得ないので濱田町からも補助金を支出する事となつた即ち島根縣から四千圓濱田町から四千圓合計八千圓を支出する方針が確定した相である是に對し慶尙北道も八千圓位を補助するが、至當とも思はれるが元來物資の移動の方面から考へても島根縣から朝鮮に移入するものより島根縣に移出するものが多く又其の直通航路を濱田港のみに限らず鬱陵島迄延長さるゝ事となるので慶尙北道としては島根縣よりも多額の補助金を支出する事が當然であると思はるゝので大體に於て一萬二千圓を計上する事に決定した次第である其の航路を引受くる會社は隱岐汽船株式會社が之に當り大正十四年四月から實施する事となり其の航路は毎月三回一ケ年三十六回の定期航海をなさしむる筈である茲に於て久しき間の懸案であつたこの問題も漸く解決の曙光を認むる事を得たのは非常の幸福であると云々（伊藤慶北勸業課長談）

穀商組合役員改選

【淸津】淸津港に於ける穀物移出商組合は今回の總會にて役員を改選したが新役員として森野和一郎氏外六名の當選を見次で此等役員の互選にて組合長には平田太一郎氏副組合長には森野和一郎氏が當選した

大入滿員の金泉
畜産共進會と聯合品評會
で全市は湧くやうな賑ひ

【金泉】小春日和麗らかに晴れた適好の品評會第三日は九時の號砲を合圖に蜿々として續く各郡は大入滿員で埋まり押すな／＼の大入滿員此日の入場者一萬五千を數へ[illegible]られた[illegible]られ[illegible]立錐の餘地がなかつた[illegible]も南山公園高原の大賑ひで[illegible]種物の出品點數は牛七〇頭[illegible]五七頭[illegible]五三其他畜産參考品數十點ある[illegible]又も第二日から[illegible]茲にも大變な畓を離してゐる[illegible]校に設けられた教育品展覽會及[illegible]生展覽會も朝來頗る盛んに人氣を呼んで大賑ぎ夕景までに五千の觀覽者を容んで幕を閉ぢた短い日は暮れると兩會場は數百の電燈に飾され市中も亦火の海の樣な明るさ各種興行の客を呼ぶ樂隊の音で賑はつてゐる自動車が飛ぶ驛車が走る第三日はこうして三更に及んだ審査員は[illegible]審査員を合せて二百八十名を以て審査を組織し三組に分ち十五日十二時頃二十五日の三面公會堂をして健康審査をなさしめ各種の向上を計る計畫である

永川保健組合組織

【永川】慶北永川警察署管內の料理屋飮食店旅人宿理髮業者等の[illegible]

新滿鐵副社長
大平君は適材適所
鑛山方面に造詣が深い
安廣滿鐵社長談

【大連】今回滿鐵副社長に任命された土佐水力電氣會社社長の大平駒槌氏に就き安廣社長は若干の經歷に就て左の如く語る家に生れ帝大法政科出身で住友家に入り别子銅山の經營者となつた人である確か五十五六歲だと思ふが自分は最早三十年も面接した事がないので餘り能くも知らぬ[illegible]は土佐水力電氣會社の社長を辭めたと思ふ[illegible]最近歐米視察から歸朝したばかりと思ふ[illegible]大平君とは學校の同期生であるが[illegible]するのと云へば[illegible]の樣な鑛山の多い會社では先づ最適任者であると[illegible]

學校を出ると
結婚の相手が居ない
厄介千萬な早婚の弊

【平壤】平壤女子高等普通學校長篠川校長は中等學校を卒業した朝鮮女の結婚に就て語る『朝鮮は早婚の弊があつて女高普校を卒業した女の相手になる樣な青年は適當に結婚して仕まつてゐるから自然本校の卒業生には結婚難が到來する譯である然し此の現象は年と共に緩和される模樣である現に大正九年頃は男高普校の生徒中七八割迄は既婚者であつたが現在では五割内外に低下してゐる有樣で今後六年もすれば既婚者が寧ろ例外となる事であらう、本校の生徒で男子よりウンと多い高普を出た者で要君が教育も何も無い古い女である事を非常に物足らず思ふ者もあるから此等早婚した青年が段々と增加すればする程早婚の弊は減少し引いては女高普出の女の結婚難なども緩和されて行く事であらう何斯う言ふと今迄中等教育を受けた女は多數獨身で居る樣だがさうでもない大部分は片付いて行つてゐる斯る有樣だから社會問題を惹起する樣な事もない、ただ或る日『私は一生獨身で暮すわ』と言つて來た卒業生があた。此の生徒には自分本分を說いて女は結婚して家庭の人となるべきだと言つて置いた』云々

産米特定區域

【淸州】忠北道では産米改良に就ては普及の歩を繼げつゝあるが今度淸州郡内北一北二將倉四州面、槐山郡内南坪曾安の二面忠州郡利那州邑の二面を産米乾燥の特定區域とし一般五千石の籾を乾燥に對し乾燥運動を實行して改良したるものを移出する豫定で準備中

財團法人認可

【大邱】府醫院山町一番地エ、チ、フレツチヤー氏を代表者とする大邱醫療傳道會では朝鮮耶蘇教長老派は大邱、釜山、光州の三ケ所に癩病院を設置し天刑病者を收容し來りたるものなるが財團法人の認可申請中の處十一月十二日附を以て認可があつた

穀品評會

淸州穀物組合では本月中旬に穀品評會を開催する準備中である（淸州）

米豆標準查定會

【忠北】忠北道では十二日全道の檢査所に集め十三年産米豆標準査定會を開き標準米豆を選定した聞く處によれば本年産米豆は收穫期に於ける天候の加減で乾燥に於ても良好で品質に於ても近來稀に見る良品が多いとの事である（淸州）

旱害と出廻狀況
案外良好

【木浦】本年は近來稀有の旱害で全南道を通じ平年より約三十五萬石の減收とされて居るが之が爲め米の移出がそれだけ減少するかと言ふに必ずしもさうでない其理由は日本米輸入と云はるべく殊に本年は日本米の不作の爲め非常な勢力で米を求め加へて農家は金融の必要に迫られ米を現金に代へる必要に迫られて居るので勢々相當の移出力を見ることが出來る

平調持續し

てゐる、因みに冠山組合銀行に於ける十月末の現況を見るに預金總額二百八十二萬二千六百二十六圓貸出總額四百七十九萬一千六百八十圓で之を前月に比すると預金に於て五萬圓減少し貸出に於て三十二萬一千八百五十一圓の增加となり前年同期に比すると預金に於て二十二萬七千八百八十圓貸出しに於て七十三萬三千六百七十一圓の增加を示してゐる

先づ金融界は移出方面に多少纏つた需用を見たが思はしき投資物無く金融界は一般に斯くの如くであつて資金需要は加へ込で相場も底硬く必然的の趨勢である、之れに應じ移入方面は取引が不活潑であつて後は漸次農家の購買力回復と共に資金需要が行はれてゐる、市場は相當期の移入の聲が高まり相應の見込で引續き平調に推移してゐる

穀價強調
移入は振はず

【元山】追々新穀も出廻り十月に入り俄然移出貿易界は活況を帶び來り特に大豆は出廻り當初より昨年に比し四五圓高の相場を呼び時を綴るに從つて滿洲大豆の氣配も他各種材料により兎角先安人氣に

依然底硬く

推移されながらも農家筋一般に倦れ昔の聲ありて一般に出荷日に旺盛を告げ移穀の同期に比べて約四割の數量に達し當業者の不足を見る迄に殷賑を呈してゐるが正米も內地方面の三百萬石の減收に加ふるに[illegible]

大田高女庭球 納會

【大田】既報の如く大田高等女學校三、四年生は京阪地方修學旅行中餘暇を利用して大阪に於ては關西の猛將大手前、市岡兩女學校と庭球試合をなし何れも優勝二不戰二勝を殘して大捷し更に歸途岡山女子師範、山陽高等女學校と試合をなしたが何れも快捷し十日歸校十二日放課後祝勝會を催したが更に十三日には同校庭球納會を擧行し生徒職員の試合等あり盛況裡に五時散會した

古蹟調查委員會

【平壤】平壤古蹟調查委員會では十五日午後一時から府廳樓上に於て協議會を開催し今回發掘した古墳物の所屬に關する件個人所有品の目錄作成及び今後の發掘品と共に陳列所設置に關する件を協議する事になつてゐる（平壤）

金浦面長視察團

【金浦】金浦郡面長視察團一行九名は金泉に於て開催の品評會視察の爲め十三日出發尙ほ同郡勸業課にては篤農者十三人を選拔して慶州品評會視察の爲め十二日出發せしめた（金浦）

理髮組合視察員會

【釜山】釜山理髮組合にては這般慶南道廳に於て理髮營業取締規則を改正し理髮者に試驗制度を實施する事となりたるを以て之れが實施記念祝賀會を十六日午前十時煙火三發を合圖に幸町太平館に於て擧行し午後一時より三時迄餘興あり終つて松

地方集會

▲警務部長招待宴【大邱】大邱新聞記者俱樂部員は十二日午後六時より田町料亭三笠にて新任慶北警察部長竹內健郞氏を招待して一夕の清宴を張つた

地方人事

▲安藤又三郎氏（滿鐵京城鐵道局長）十日夜來連ヤマトホテルへ投宿（大連）
▲森田友太郎氏（帝國公館朝鮮支社）滿洲支部兼務の爲め來連遼東ホテルへ滯在中（大連）
▲鳥大佐（滿鐵囑託）歐米視察の爲め十一日出發（大連）
▲竹內慶北警察部長 豫定を變更して急用にて十二日夜京城へ（大邱）
▲朴慶北道知事 十二日より約一週間の豫定で堤川丹陽方面に出張（淸州）
▲市野酉之助氏（義城郡守）十三日來邱十四日歸任（大邱）
▲伊關軍俊氏（大田郡守）十三日日來田即日歸任（大田）
▲新野洋（?）即日歸任（大田）
▲須々木照次郞氏（大田實業家）內地旅行中の處十一日歸田
▲高橋視學官 十二日來邱十三日大邱高等女學校啓聖女學校を視察し十四日より金泉外二郡の學事視察をなすべし（大邱）
▲金英鎭氏（慶北道參與官）十三日午後金泉へ出張（大邱）
▲東田慶北財務部長（同上）
▲池田才次郞氏（慶北稅務課長）同上
▲伊藤正德氏（同勸業課長）十四日同上
▲山本榮氏（慶北林務課長）十三日金泉より歸任（大邱）
▲增見文太郞氏新任日水利組合理事に任命（大邱）
▲杉村逸樓氏（釜山地方法院檢事正）出張中の處十四日朝歸釜（釜山）
▲淺田賢介氏（釜山地方法院長）出張中の處十三日歸釜（釜山）
▲早武專賣局事務官 十三日朝來釜（釜山）
▲美座大邱專賣支局長（同上）
▲橋本則太郞氏（大日本麥酒會社取締役）十四日朝來釜（釜山）
▲仲田敬太郞氏（會社監査役）十四日朝來釜（釜山）

千島會演奏會

【釜山】在釜山千島會釜山支部は趣味者に依つて組織されてゐる聞井千島會の第二回演奏會は九日午後一時から開島旅館に催ふされた詩吟するものは出演者二十餘名を加へて百餘名盛會であつた【開島】

平壤雜筆

▲寂寞 の姉さん藝者四名が抱主の壓迫に耐へ兼ねてストライキを企畫し驛長さんの所に相談に行つたさうだ、驛長さんも宗教の社長さんも喜樂の親方も『何に大した事ではありません』と言つてゐるが醜業婦では身の浮沈に關する大した問題らしい
▲龍岡郡 貴城面石發里の田舍醫師（?）といふ御爺さんは九日附近の市場に出かけ飲酒醉醺の上千鳥足で家路に急く折柄路上で一寸と眠つて其儘凍死してしまつた
▲十月中 平壤郵便貯金は預入二十四萬四百八十五圓、拂戻五十九萬二千百三十七圓合計八十三萬二千六百二十二圓、移出二百十二圓移入三十七萬三千二百八十四圓合計三十七萬三千四百九十六圓也
▲全平壤 のキヤツチで又聞寧（?）のキヤツチをやつてゐる府廳の滅（?）選手は野球戰が五対戰に對して勝戰に優勝したら潔く野球界を去る決心で大神宮に願かけ迄して居たが今度の秋期リーグ戰で身柄に捷つたのでサツパリと野球界を退く事にしたさうだ

こしけは女いぢめ（大學式の療法で）

ひみつに＝眠た間に治せ

御婦人方は月經以外にあるこしけの事を、怖ろしい子宮病の結果とは知らず、（おりもの）は女に附きもの、位に油斷して何の手當もせずに居られる人が多い樣でありますそれが爲に病勢はズン／＼進んで月經不順、頭痛、眩暈、逆上、耳鳴、食欲不進、生殖不快感等身體各部に障害を起し常に下腹や腰、内股の引吊、痛み手足冷へ、腰部が張りて重苦しく尿意頻繁となり、おりものが多くなつて黃白青色に變り惡臭ある血膿が混つて出る樣になると、ソレコソ大變病は子宮の奧から卵巢、喇叭管、心臟迄及んで一命を失ふの虞迄ありて子宮の内から卵巢等の二重の痛みに悩まされて一生子供の出來ぬ不姙症を來し赤白帶下の虞の惡症の一身に集まる不幸を來し赤白帶下の虞の惡心に見舞はる不幸を起す等實にこしけは、女の大敵で有、女をいぢめるものです

子宮病の秘藥 ◆のまずに治療できる

北島先生の學術的創見に依つて實地研究三十年漸く子宮入藥「ヲギナ球」療法に一大成功を遂げて、婦人病自宅療法に一新紀元を劃したのであり升、此「ヲギナ球」療法は、面倒な洗滌を要せず、手術の心配がなく、夜間睡眠期を利用して、最も安靜に、而も何人にも知られず、秘密裡に治療が出來得るのです

この「ヲギナ球」が如何なる作用に依つて、つらい子宮病、キミわるい、コシケに、徹底的の奏効するかといふに

（一）消炎作用で、膣の內壁、又は膣粘膜の炎症を治すのですから、抵抗力が强くなつて、

（二）防腐の作用で、糜爛を防ぎ、出血を止めるのです

（三）殺菌作用で、淋菌黴毒を反撥驅除するからコシケは自然に消滅するのです

（四）鎭痛作用で、局部の疼痛、痒感を除くのです

（五）吸收作用で、藥效が早く患部に吸收するから、生殖機能も活潑となります

瀰漫の如き作用が、一夜の內に病源に浸徹そして、ズン／＼と、新進の藥効を顯はすのであるから、婦人科病院で盛に賞用する所以で、あり升、「ヲギナ球」使用法は至つて簡便で、夜九ての用事を終へてから靜かに一球を膣內に挿入して安眠なされば、體溫に依つて自然に溶解して、夢の間に應じよく奏効するのです、されば處女も、嫁も、早くこれを用ひて常に御愛用を致し升

◆コシケは何故起るか

コシケは何故起るかと申さば、無論、子宮諸機關の障害に基く、一ツの症狀であるが、其大部分は彼の恐ろしい、淋病菌の感染であり而して處女にあるコシケは、月經時に不注意をした爲めに、他の細菌が膣壁に附着して、それが蔓延して子宮の諸機關を犯し炎症又は加答兒症狀を起して來るのです、丁度手足に創が出來、ソレが夕ダレて皮膚が破れ、其處から膿汁が出るのと同じ譯である、手足の創であれば、カーゼか繃帶で十分に手當が行屆きますけれど、微妙な子宮諸機關には、迚も直接に施療が出來ないのです、それに婦人の生殖器は、陰部の微菌の培養器とでも謂へる位に、其構造が複雜を生ぜしめるに適當して居るので其の菌は忽ち繁殖して、腫瘍が出來、一度細菌が浸入したが最後その菌は次第に子宮の深部にまで蔓延してしまい升、つまりコシケは子宮病の爲めに起るのと、コシケ菌が子宮病を誘發せしむる場合と二ツある のです、何れにしても、此病原は子宮の各部を刺戟して常に婦人病と消長を共にするものであるからドウしても內服藥と外用藥とを以て速かに加療せねばなりません

◆寢た間にコシケが止る

恐るべき此障害はるゝ、コシケ療法としては、膣洗滌によるとか、子宮の攝護術を行ふとかであるが、何れにしても、實際上の成績を見ることが出來ないので、專門家の痛しく心する所であつた、茲に命の

本舖主は多年幾百萬の婦人病者に對し、もし藥店に品切の場合は本舖へ直接代金引換又は振替東京五〇五〇番にて御註文あれ（郵便小包）

「ヲギナ球」は萬國有名藥店で販賣して居升から、最寄で御買求めあれ、又最寄藥店で取扱なき節は本舖へ御送金次第に直送致します。代價は四日分六十錢、一週間分一圓、十五日分二圓、廿五日分三圓、五十日分五圓、百日分十圓です

ヲギナ球の應用如何によつては、コシケの治療が容易に根治又は甚だしく輕減せらるのであります

婦人病者の心得なる小冊子は無代進呈致しますから本舖へハガキにて至急申込あれ……

東京市京橋區新榮町四丁目
命の母 本舖 笹岡省三藥房

「女のよろこび」

大日本雄辯會・講談社發行名著

見よ!!何れも疾風的賣行を示せる名篇傑作・硬軟各種・選擇自由・請ふ一讀を給へ!!

最新刊

理學博士 日下部四郎太著

異國行脚

四六判クロース天金函入 定價貳圓八拾錢 送料十二錢

曩に「二人行脚」を透して天下の耳目を聳動せしめたる理學界の世界的權威日下部博士最終の快著である。「眞むらそたちのたんぽぽは誰生。顧みがないぞささけすましやんな、吹けば飛ぶのも身の方便で、風のまにく主義を描く」(序)と多大の期待と抱負を以て、昨折九郎と大陽樂三太郎に化し南は南洋より北は北極の涯迄全地球を遍歴し世界の珍談奇談異風異俗を限なく探索し異國情調と各地迷信の數々を科學の光に照し皮肉と滑稽に富める筆致で叙した稀代の珍書。乞ふ一讀を給へ!

二人行脚

理學博士 日下部四郎太著 四六判クロス函入 定價參圓五十錢 送料十二錢

異國行脚の姉妹篇にして内地より朝鮮滿洲の行脚録にして大好評を博せる名著である。

支那文學概論講話

文學博士 鹽谷溫著 菊判クロース函入 定價金五圓 送料十八錢

著者は支那文學界の權威、本書は支那戲曲小說を中心に支那文學全般に渉つて評述す

煩悶と自由

理學博士 丘淺次郎著 上製 菊判布製函入 定價四圓五十錢 送料十六錢 並製 定價貳圓八拾錢 送料十四錢

生物學界の泰斗たる丘博士が獨創的思索の結晶で生物學と哲學とを融合せしめた名論である。

英佛米首相印象鏡

子爵 後藤新平著 四六判クロス函入 定價參圓二十錢 送料十二錢

ロイドヂヨージ、アスキス其他英佛米各國首相を赤裸に月旦す生きた政治學として興味津々

日本膨脹論

子爵 後藤新平著 菊半截洋裝美本 定價八十錢 送料六錢

生物學的進化に人文史的見地を根據とし堂々日本膨脹を說く、高遠の識、明快の論實に天下第一

南洋遊記

法學士 鶴見祐輔著 菊判布裝寫眞多數 定價六圓 送料十八錢

南洋に關する一切を各方面より詳述したるもの文學書たり、旅行案内たり又企業家の好伴侶。

源九郎義經

文學士 中村孝也著 菊判クロス函入 定價二圓八十錢 送料十六錢

生涯を辿つて特異なる源平時代を描く、史傳として又藝術品として異彩を放つ

大正大震災大火災

大日本雄辯會講談社編 菊判洋裝美本 定價一圓五拾錢 送料拾錢

得難き寫眞挿畫五枚と百三十頁の震災寫眞と三百頁の震災記錄を收む、眞に絶好の記念物

快傑レーニン

白雲樓學人著 四六判貴重寫眞入 定價壹圓五十錢 送料六錢

劃世紀的快傑の生立思想交友より革命運動の眞相を此程赤裸々に描きたるものはない。

家庭百話

安藝愛山著 四六判美本 定價八拾錢 送料四錢

卑近にして興味深い例話の中に家庭改良を說き女子訓育を唱ふ、各家庭必備の名著である。

通俗教育道話

安藝愛山著 四六判クロス函入 定價二圓五十錢 送料十四錢

面白い例話を以て人道を說き新思想をとり入れて修身齊家處世の要道を說く通俗教育の最良書

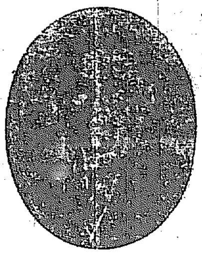
法學博士 上杉愼吉著

日米衝突の必至と國民の覺悟

讀め!!此憂國の大文字!!

「……この日米衝突は不可避と云ふよりも寧ろ必然なる感慨が胸に迫りて、國民大會に出かける心持にもならず、刻々迫り來て居ること、この出來ぬ日本國民の運命を思ひ、祖國の前途は暗けれど溌たる一身の知慮能力の足らざるを嘆くばかり……浩翠之を避くべきに非ずと斷乎決心し、誰か執りて云々」と著者が敢然起つて國民に……一人でも何人でも偉の傍に集へない。(讀賣新聞評)慨世憂國の士として志士の俤ある上杉愼吉博士に屈せらるべきである日米國に對する自覺をこれ以上切實に道破したるものは他に二つとはない云々 (四六判 定價八十錢 送料六錢)

鶴見祐輔氏 大講演集



最近の鶴見氏

四六判クロス函入 名家寫眞入 定價貳圓貳拾錢 送料十二錢

大日本雄辯會編

該博なる識見、明晰なる頭腦、高潔なる人格の所有者として定評ある新人鶴見氏が崇高なる信念と憂國の熱情とより絶叫せる雄渾眞摯の大文字、眞に混沌たる世界を照す一大炬火である。一度びその發行せらるゝや全國各新聞は一聲に激賞措かない名著である。

(讀賣新聞評)政治、實業、社會、文藝各方面に對する氏の觀察や調査の要密さ周到さは誠にその素破抜けていゝ頭腦の持主であることを十分に承認させる讀者は本書に現代英米の目新らしい知識の寶庫を發見し自己の教養に資すべき無限の資材を提供される云々

大正新立志傳

三宅雄二郎序文 爲藤五郎編 四六判洋裝美本裝幀一新 二十名家肖像寫眞入 定價壹圓參拾錢 送料六錢

現在各方面に活躍する政治家、宗教家、學者、藝術家、教育家、實業家等二十餘名士の立志成功傳にして青年必讀の快著

新人物立志傳

花井卓藏序文 大日本雄辯會編 四六判洋裝(裝幀一新) 各名家肖像寫眞入 定價壹圓五拾錢 送料十錢

本書は大正新立志傳の姉妹篇にして多數新人の興味あり、立志の活指針となるべき物語を蒐め、東京苦學案内を添ふ。

大正婦人立志傳

澤田撫松著 四六判函入洋裝美本 肖像寫眞十七葉 定價壹圓八十錢 送料十錢

本邦唯一の婦人立志傳にして逆境を突破し凡ゆる誘惑に堪へ克く成功の榮冠を得るに至つた血涙の記錄、婦人必讀の名著!

実業界大秘史 三菱王國

大瀧鞍馬著 四六判洋裝函入 寫眞口繪挿入 定價壹圓七十錢 送料八錢

蓋世の快男子岩崎彌太郎を中心に一面明治大正の財界政界の裏面を說く興味津々として盡きず

事實物語 探偵事實奇譚

筑波四郎著 四六判函入挿畫入 定價二圓 送料十錢

日本のコナンドイルと謳はる、著者が心血を濺げる痛快無比の探偵奇譚、英雄あり美人あり奇計ありあらゆる犯罪に於ける探偵談を描く。各篇手に汗を握らしむ。

探偵實話 探偵十種

筑波四郎著 四六判洋裝美本 定價二圓 送料十錢

疾風の如く電光の如く突如として起る兇行怪事!何れも稀有の事件として世人の心膽を寒からしめた實話である一讀戰慄すべき大探偵實話十種を收めたるもの。

武勇物語 寛永武術競べ

大河内翠山著 四六判函入(送料十二錢) 定價貳圓三拾錢

我國武術の精華たる寛永年間に於ける御前試合に、道場破りに、豪傑武藝者中の花形が秘術を盡しての活躍を描き配するに哀情切々たる戀と涙の物語を以てす。

八幡船

笹川臨風著 四六判函入美本 定價二圓二十錢 送料八錢

文壇の巨匠臨風先生獨特の縱筆を揮つてなれる大傑作!見よ八幡大菩薩の旗を翻し大濤を蹴つて一氣に突進せる痛快男兒の意氣。

靜御前

乖衆浪人著 四六判函入美本 定價壹圓五十錢 送料十二錢

美の化身たる靜女と武の權化たる義經、男性美と女性美の象徵ともいふべき二人の戀を中心に描きたる歴史小說驚異的大傑作

戀愛探偵 人肉の市

窪田十一譯 四六判洋裝函入美本 定價壹圓六拾錢 送料八錢

世界唯一の戀愛探偵物と評判された本書は、[illegible]の的となり、英佛らしく賣れる驚物である。

戀愛小說 肉の栄光

窪田十一譯 四六判洋裝函入美本 定價壹圓四十錢 送料八錢

性慾描寫に於て最も深刻なりと評されてゐる獨逸の作家ドロサの傑作、邦文に譯されていよいよ大評判忽ち百二十八版を重ぬ。

演說の活模範!雄辯の好資料

好評嘖々

永井柳太郎氏大演說集

大日本雄辯會編 四六判洋裝 定價壹圓參拾錢 送料六錢

泰西雄辯集

大日本雄辯會編 三六判總クロース 定價二圓 送料八錢

第二泰西雄辯集

大日本雄辯會編 三六判總クロース 定價貳圓 送料八錢

青年雄辯集

大日本雄辯會編 三六判總クロース 定價二圓 送料八錢

第二青年雄辯集

大日本雄辯會編 三六判總クロース 定價二圓 送料八錢

雄辯の新研究

加藤咄堂著 四六判クロス函入 定價一圓八十錢 送料八錢

卓上演說

大日本雄辯會編 三六判洋裝 定價一圓 送料六錢

講演資料逸話集

大日本雄辯會編 三六判洋裝 定價八十錢 送料四錢

ハーモニカ奏法

宮田東峰著 四六判布製函入美本 定價壹圓 送料八錢

プリユタータ英雄傳

大山千代雄著 四六判洋裝美本 定價金 送料六錢

美文集 さゝら菊

中村孝也著 三六判美本寫眞數葉入 定價壹圓貳拾錢 送料六錢

新譯 千一夜物語

中島孤島著 四六判クロス函入 寫眞口繪挿畫約三十頁入 定價參圓(送料十二錢)

戀は燃えたり火の如く

奥野他見男著 四六版函入美本 定價貳圓(郵税十錢)

漫畫家の戀 へぼ胡瓜

岡本一平著 四六版箱入美本漫畫五十葉入 定價貳圓(送料八錢)

漫畫小說 どゞせう地獄

岡本一平作並畫

四六判函入挿入漫畫五十餘 定價貳圓 送料八錢

模範的の少年少女絶好讀物!!

沈む夕陽

長田幹彦著 四六判クロース函入美本 定價貳圓五十錢 送料十三錢

幾多美しき純き女性の魂はかくして滅び行く!見よ婦人讀書界に一大波瀾を捲起すべき長篇力作!!

戀愛小說 春の流

佐藤紅綠著 四六判函入原色口繪挿入 定價貳圓五十錢 送料十二錢

家庭小說 紅椿

佐藤紅綠著 四六判函入原色口繪挿入 定價貳圓五十錢 送料十二錢

探偵小說 魔の女

[illegible]山益樹著 四六判函入美裝 定價壹圓七十錢 送料八錢

人情小說 千鳥が淵

渡邊霞亭著 四六判函入裝幀優美 定價二圓 送料拾錢

歷史小說 系の亂

前田曙山著 四六判函入裝幀優美 定價二圓二十錢 送料拾錢

家庭小說 捌み蜘蛛

江見水蔭著 四六判函入裝幀優美 定價二圓五十錢 送料十二錢

小說 嵐の跡

大橋青波著 四六判函入裝幀優美 定價二圓四拾錢 送料十二錢

小說 六號室

渡邊霞亭著 四六判函入裝幀優美 定價二圓十錢 送料十二錢

探偵小說 闇の森の中

潮山長三著 四六判函入裝幀優美 定價二圓 送料十錢

江戸情話 お洒落狂女

本田美禪著 四六判函入裝幀優美 定價壹圓八拾錢 送料十錢

血戰記

川端坂一郎著 四六判美本挿繪入 定價二圓五十錢 送料八錢

故鄉いずみ

青柳白領著 四六判美本口繪挿入 定價一圓三十錢 送料六錢

涙の花

平井晚村著 四六判美本口繪挿入 定價一圓十錢 送料六錢

健男兒

上井磯吉著 四六判美本挿繪入 定價七十錢 送料六錢

次の世界大戰

宮崎一雨著 四六判函入挿繪入 定價壹圓廿錢 送料六錢

日米未來戰

宮崎一雨著 四六判函入挿繪入 定價壹圓廿錢 送料六錢

東京本鄉 大日本雄辯會・講談社 振替東京三八三〇 全國各書店販賣

結婚季節

漸次式服が廢れて略服に金を掛ける

簡單な式服一揃ひと一千圓の結婚衣裳 結婚に現はれた新傾向

好況時代ならば丸帶一本でも一千圓位は珍しい話ではなかつた、然るに今年は金一千圓也で結婚衣裳が一通り取揃へられると言ふ時代になつた、紅縮緬、三つ重紋付、丸帶、長襦袢等を始めとし、色直しの振模様その他を加へての一千圓一揃ひである。

一揃ひ三千圓也は最上の衣裳でもふれば十三荷位の荷飾りは出來るし、一揃ひ一千圓の只でもそれに普通の衣裳と諸調度品を加へると五荷の荷飾りが出來る、

結婚衣裳は式服の三つ重紋付は色目は黑色、白色、赤色と定まつて居り、裾の模様は目出度い意味の花鳥が行はれて居る、色目は總て原色に近い濃色を使ひ、褪め易い色は態と避け、模様は人生の春を寿ぐべく陽春の花鳥を主題とするのが常である、縮緬は瑞祥を意味した圖題を應用し藤原時代の繪巻物を模様に現したり、鳳凰のやうな目出度い模様が多く、丸帶は唐帶とか糸錦金通しなど壯重な趣味を尚び模様は平安朝時代に殿上人が弄した色々の樂器などを應用したものが、親依に相應はしい圖題となつてゐる、

式服は總じて古典趣味のものであるが、式後に着換へをする色直しの振模様や丸帶は、氣分を全く一新するために、色、模様とも最も自由で派手な好みを見せるのが常となつてゐる、從つて色直しの振模様には趣味と新流行に對する好尚とが表現されるものである、結婚衣裳の新調は一番手輕で安くて濟むのは金額を定めて式服から諸道具を全部取揃へさせることであるが、これは金額に制限があり、最初から品物に凝ると言ふことは出來ない、一品づゝ氣に入つたものを各方面で別誂へをして取揃へるのは一番贅澤な事であるがこれは當日になつて手落の品があつたりして困ることがあるから式服とか諸道具とか一揃ひになつてゐるものを見て之に選擇を加へるが一番便利である、いま最も簡單な三百圓程度のものと一千圓程度とを擧げて見る

最も簡單な式服一揃

【三中井呉服店調べ】

黑縮緬八掛付兩褄模様一枚六十圓
白縮緬八掛付下襲一枚四十五圓
糸錦丸帶　一筋　四十八圓
紅紋縮緬長襦袢一枚三十圓
白羽二重丸ゲザ帶一本　五十錢
絹縮帶揚　一本　二圓八五錢
紅縮緬裾除　一本　二圓七五錢
白羽二重半襟付ガーゼ胴襦袢一枚　一圓六〇錢
(計一百九十七圓二十錢)

壹千圓程度の支度品

當日式服（小計三百二十二圓十錢）

黑胡渭八掛付兩褄模様、白下襲付二枚襲、紅紋胡渭縮緬長襦袢、唐織丸帶、白二羽重丸ゲ帶止、胡渭縮緬帶揚、胡渭縮緬裾除、襦袢用伊達巻、紅縮緬裾除、白羽二重半襟付ガーゼ胴襦袢

略服

(合計六百七十七圓九十錢)

●略服口綿入　縞御召口綿入、八端織下着、本場銘仙口綿入、新銘仙口綿入、紡績絣口綿入（小計百三十三圓）

●略服袷衣　胡渭縮緬小紋袷、鹿兒島絣袷、本場銘仙袷（小計百三圓五十錢）

●略服單衣着　縞御召單衣、本場銘仙單衣、縞明石單衣、能登上布白絣帷子、縞縮單衣、絣單衣、縞セル單衣、木綿縞單衣、浴衣取合（小計百四十一圓五十錢）

●給羽織　色胡渭縮緬紋付給羽織、胡渭縮緬小紋給羽織、鹿兒島絣給羽織、本場銘仙給羽織、紡績絣給羽織（小計百四十九圓九十錢）

●打合帶　友禪羽二重朱子打合帶、縞朱子黑朱子打合帶、京美單帶、博多浴衣帶（小計七十六圓五十錢）

●コート　絹セルコート（小計二十二圓）

手廻調度品

【京城三越呉服店調】

●襦袢　友禪モス給長襦袢、友禪モス單衣長襦袢、冬半襦袢、夏友禪縮緬襦袢、夏冬肌襦袢（小計五十一圓五十錢）

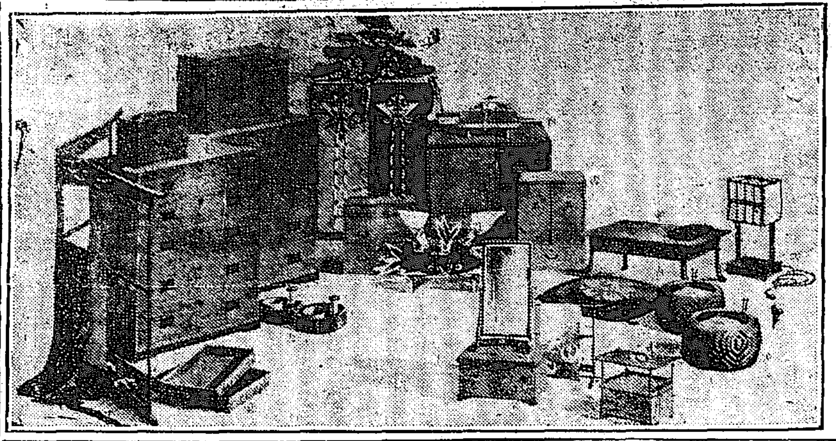
●小物類　紋縮緬帶上、帶上芯、帶芯、金具付帶締、金具なし帶締、羽織紐、半襟、ハンカチーフ、手拭、懷中鏡入、紙入、弗入、手提バック、ショール、手袋、足袋、雨傘（小計四十一圓二十五錢）

●化粧用品類　鏡臺、鏡臺掛、揚子、揚子箱、石鹸、石鹸入、剃刀、剃刀砥、砥石、お化粧料一揃、お化粧刷毛一揃、垢取、安全容器（小計十圓）

●結婚用品類　結髪用肩カバー、かもじ、結髪用櫛一揃、元結、手柄、丸髷型、櫛笄、根掛、鹿子絞、髷止、たぼ止、束髪ピン、油類（小計二十七圓）

●裁縫用品類　針箱、物差、折尺、裁板兼用、へら台、霧吹器、火熨斗、鏝、袖形、襟形、和鋏、洋鋏、糸、糸巻、針、指抜、くけ臺、鏝、鏝臺、裂文庫（小計十八圓）

●夜具及寝具類　新銘仙夜具（敷二枚、掻卷一、布團一）夜布、三英ネル寝卷、枕、銘仙座蒲團、友禪モスリン座蒲團、モスリン、木綿縞綿仕立布團紗、鏡臺、合鏡、金たらひ、履物、下駄箱、手風呂敷（縮八端、モスリン、縮緬風呂敷）、鏡臺布巾衣裳風呂敷、唐草木綿風呂敷、雨傘・蛇の目、奴）三方、洋傘、桐箪笥唐草木綿油箪付（小計二百二十一圓十錢）



—結婚の御調度—

結婚期にある女學生の傾向

高師出身者は多く再婚 空名に憧れて志望すな

京城第一高等女學校長　坪内孝氏の話

最近高等女學校の卒業生で更に進んで女子高等師範學校、女子大學等の入學希望者が逐年増加してゐる、經濟方面にさうした頃ひのない家庭としては極めて結構なことである、女學校を出た丈けでは實際今後の活社會に立つて行く男子の内助者として、談話の對手として足らはぬ點がないでもない然し更に翻つて考へて見ると女子高等師範の卒業生の歸結する處を見ると多くは再婚のやうである顧ると卒業して二十二三歳になり學校の規定に依る二ケ年の義務年限を完了する頃は既に初婚者としての婚期を逸し、半職業人の思想希望が禍ひして高くなつて高等女學校卒業時にはあり餘るほどあつた縁談が年齢と本人の選擇意志が働いて來て婚嫁が非常に六ケ敷いものになる、子供を持つ親として誰しもが考へることは我身を削つても自分の娘をよりよき完璧なものにしたいと思ふのは人情の自然である、教育事業に特殊の興味をもち音樂に特殊の才能を有する女子が何はおいてもこの道に依つて身を立てたいと言ふ場合には更に父兄も考慮を加へなければならぬが本人の志望學校を卒業するまでの財力と本人の健康、意志を充分に調査して入學させる必要がありはしないか、唯漠然と女子大學の美名に憧れて自己の家庭環境自己の才能を考慮しないで志望することは考慮すべきことである

婦人が要求する結婚の希望條件

結婚から見た時代相

東小門外の敦岩里平山牧場の主人政十氏夫妻は一昨年來非營業的に結婚媒介の勞を取つてゐる、崇二洞から敦岩里に越える坂を夫婦坂だの縁結び坂だの俗稱を生んだほど結婚の相談であの道を往來する人は月に四五十人をくだらない、今此處に訪ねて來る婦人の結婚に對する希望要求を調べて見るとなかなか變つた面白いのがある

一、夫の學力、資産收入の程度を問はぬ、愛情のある人

この要求は概して再婚の人に多く新婚者には

一、夫婦共稼ぎを希望すること
一、舅姑があつても舅姑の生活費は支辨しても同居したくない
一、先妻の遺兒あるも差支へなきこと
一、夫は妻の權利を認めること
一、絶對的服從は拒むこと
一、夫は妻に對して多少の自由を興へ妻の趣味を理解すること

等でこれに依つて見ると婦人が漸次覺醒して來たことが明かで男女同權の聲を家族の一部のやうに見做した時代から男女對等へと進む新しい思潮の閃光が見える、これを數年前に比較して見ると、大なる懸隔がある、學力は大學出身で資産も收入も相當にあり、舅姑とは別居したいなど言ふ贅は今までに見られなかつた現象である、それから結納などは從來から見ると非常に簡單になつて來て本式ならば帶、末廣、志良貝、勝男武士、子生婦、壽留女、家内喜多留、の七種十九品乃至五十品を贈つたものが最近では末廣一對、長熨斗一個、金封一包、目録書一通で目録と商品券若くは現金の贈答が多いやうで、大體に於て内地のやうに荷飾り等に金を掛けないは朝鮮の内地人は結納等は簡略を免れないからこの點を省略したものと思はれる、大體に於て不經濟な故もあるが、虚を去つて實に就くの風習生活を欲するやうになつて來て結婚に際する希望要求も自然簡略化して來たやうである

婚禮のお化粧

活々と氣品を失はぬやう

京城美容館　野呂縫子

御婚禮は御婦人の一生涯たゞ一度の晴れの日でございます、一般の人は美容と申せば直に塗りたくる事を考へてゐる、お洒落は決して美容の上々ではありません、まして御婦人一代の盛事に唯厳に塗ること丈けを考へて如何によく塗つてゐても、その出來上がつたお化粧が美しくて一寸見には良いが氣品と言ふものがない、お化粧はお洒落ではない、身嗜である故に憂愁で陰氣でいけず、さらばと申してけば〳〵しく艶やか許りでも良いものではありません、例へて申さば床の間の瓶の花の様に美しい間に凛とした氣品を出すことが必要でございます

紅のさし方

若い血、若い色、膨ち血液の盛んな若やいだ、氣分は櫻色の美しい頰でございます、相當御年配の御婦人でも垢抜けがして淡紅の頰をしてゐると何となく若く見える、は血の色艶さのよさを見せるのです、紅のさし方の秘訣は活々した色を出すことを忘れて、紛飾になり易い、紅をさしても、お化粧をした上に紅をつける際に更に上品と言ふ趣きがない、却て下品になつて了ひます、紅をつける場合は白粉の下へ塗る、先づ白粉を塗る、然して後目の縁、顎の横に紅白粉を塗り、其後で白粉を塗る、こうすると白粉の下へ血の色が見へる爲め態とらしくない氣品が出て來ます

濃ひ化粧

濃くつけ様とする場合には、顏に十分お白粉を塗つて、其白さの程位に、咽喉部から頸際に脇部にかけて濃く塗り、襟足や生え際は際立たぬ様にぼかして了ふ、此のぼかすことは上品な化粧、或は賤しい化粧に極めて必要で、如何に濃くつけても、片鬢で際立つて居ると白粉をつけたのがまざ〳〵と見えるが何程濃くつけても、生え際から、襟足へ行つて、漸次に淡くぼかしたら濃くつけても目立たない額なら顏に眉の幅から三角形に上へつけて、其餘りはぼかし、襟足は毛の生え際から約一寸の處まで白粉を塗つてその餘はぼかす、丁度朝日の出る時山の端からぼーつと淡紅するやうに漸次に淡くする

寝白粉は必要

此の寝白粉は昔から必要とせられた事で何も知らない人は皮膚に害があると言ふが、決してそんな事はありません、假りに皮膚を露はに保護すれば血行を良くして皮膚を美しくする様に、放つかつて置いては皮膚も荒れる、襟筋なども引くやうに、顏も保護して行かねば、とつたり、卷いたりすると風邪を纏ふ様に保護しても出たらば美しい花も當日の美容は日と共に失はれて行くのです

家庭覺帳

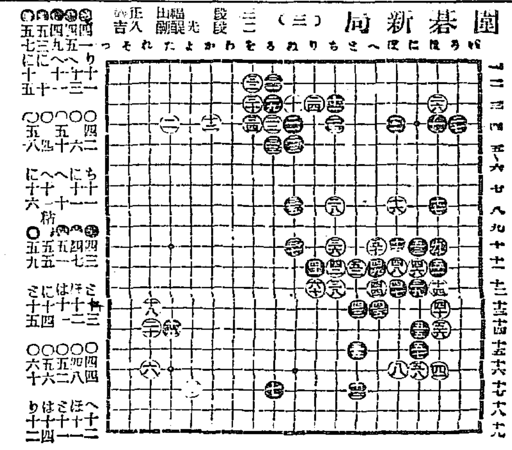
エナメル引きに錆が出た時

エナメルを引いた鍋や洗面器に罅が入つた所からや、手のつけ根邊から錆が出ることがある。矢張目に立つたりするとエナメルがいたむからフランネルに食鹽をつけて靜かにこするとよい。エナメルの上に錆が斑點狀に吹出した時もそうすると奇麗に取れる。

靴下の踵

電車、遠距離を歩かねばならない人や子供の靴下の踵には古ビロードを縫つけて置くと幾倍も永くもてる。靴をぬがねばならないならば内側から、ぬがないでよいなら外側に當て、置く方がよい

圍碁新局（三）



赤玉ポートワイン

最も多くの顧客は最も高き品質と最も低き價格とに集まる！今之を赤玉葡萄酒の上に見る寧ろ當然の歸結！

耳の惡い人

オートミンは耳專門の藥劑として到る處で大好評を博し其名聲は遠く海外にまで響いて居ります此の名高きオートミンを用ひれば耳だれでも又臭い耳だれでも全治せしめ悪臭を去り奇妙にミヽ鳴を止めます特に耳病中一番困るのは耳鳴や耳遠ですがハガキで御申越次第くわしい說明書を進呈す

東京青山南町五丁目廿五番地　駒場耳藥研究所

内科小兒科　産婦人科　皮膚病花柳病　平壤府　金子病院　電話二四六番

大田名物　りんごカステラ　忠南大田　中田堂

何と言つても　ずつうには　帽子印荒川ノーシンを措いては他に推奬すべきものを知らず

美味にして滋養に富む　サンメード乾葡萄

旅行に！　散歩に！　お料理に！　お茶菓子に！

淋病　黴毒

定價　別八圓　特四圓　並三圓

定價　別四圓　特三圓　並二圓

請合藥

◎本劑りん病藥の主藥は治療劑として、ばい毒藥の主藥は驅黴内服藥として、世界醫藥學上第一有效と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり、且內務省衛生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す。若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。

◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來談あれ。

◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸子は下記專賣所へ直接申込あれ。

發賣元　關西　大阪三休橋北詰　電話船場一六一四番・二三四四番　關東　東京日本橋通四　電話大手一〇七七番・三三八四番

有田ドラッグ專賣所

朝鮮　京城黄金町　鐘路十字街　龍山兵營町　仁川宮町二　太田春日町一　群山東榮町　全州高砂町　木浦榮町　光州本町　麗水港　大邱弓町　甘浦港　釜山辨天町　馬山京町三　慶南統營面　兼二浦本町　平壤郵便局前　鎭南浦三和町　新義州常盤町　元山本町二　咸興本町二　羅南生駒町

にせ物に注意　有田專賣所にて有田音松謹製を御買求め下され

津の國屋小染 (七)

小金井蘆洲

その當時の內容は、當九月十三日秋田八幡の境內に出張つて呉れろ、殿樣御前において、吾々に耻辱をそれとなく興へた、其のことに就て決合がしたいから、若し拙者

[illegible]

合の太刀に從つては刀の沙汰にも及ばんければ相成らんに依つて是非お覺悟を以て出張つて貰ひたいといふ、云ふまでもなくコリヤ決鬪狀です。源次郎は暫く腕を組んで考へてゐた。お父さんに見せれば無論正路潔白の人だから出掛けて行く、出掛けば相手が武藝の心得はさのみ深くないに從つて討たれる。親の大事と知つて傍觀するは子としてあるべきことでない。是は吾にあつて非は彼にあるのだからこりや父に代つて俺が私がやらう。斯う考へましたから、惡し狀は自分が握り潰してしまつた。

日本は古來から決鬪と云ふことが澤山あつたのです。或る時代においては武士の氣性を向上せしむるために奬勵したなんぞと云ふ時代もありました。無論これは公然許したことは何時の世の中だつてありやアいたしませんが吾が國民位命を打棄ることを何とも思はぬ民族はございません、電車の込みで足を踏む。○ヤイ、何をしやアがるんで氣を付けろ、馬鹿野郎×『何さア……、人が踏んだ人の下駄の下へ足を突つ込みやアがつたんだらう』○『オヤ、斯ん畜生』ポカリ×『サア、毆打りやアがつたな』命は要らねえ』斯んな拍子から喧嘩ふと命の取りやりになつて片つ方は巡査に捕られて人事不省、此方が重傷で病院へ入院をしたなんぞといふ、尤も斯らいふ氣があるからイザ戰爭といふ場合になりましても決して外國に毆る[illegible]をされるなんぞといふことは日本開闢以來曾て一回もございません。大和魂の思想の分子は幾分茲に含まれて居るのでございませう。

さて源次郎は當日になつて夜の四つといふ定められた刻限を計つて秋田八幡の境內に出掛けて行つた。待ち受けて居た三人の惡漢、源次郎は父源兵衛に付けたる惡し狀、子として父の難事を傍觀するとは出來ないから代はつて自分が出張をした由を申述べた。大『何だ、若手者部屋住居の其方等に勝つたことでない、殿樣御前に於てそれとなく吾々に恥辱を興へた武士の一分が立たぬ、出つて其分別けを聞かうと心得て甚血を逃はしたのだ、其方に臆病する奴はない』源『イヤ〱そのことも仄に承つた。各々方は出入り町人なんぞより妝略をなすこと甚だしく常に父は默息をして居つた。嫌ろなく奸謀の講談に耳寄せて悟らしめるといふ惡法に出でたのであらう。これは各々方、先づ能く己を省みていたさんければ相成らん。腕擇より多くの小癪を貫いて要子の者を安らけく遂つて居るものが、其外に從態であるとか稱けて役目以外のものを町人なぞから取ると云ふことが既にこれが過つたことではあるまいかと拙者は考へる』大『何を申す小賢しい奴だ、若輩者の其方に何したことが判るかい、無禮を申すと云ふと其方から先に切り懸すぞ』源『ウッハ……決して否みはいたさぬ。各方から試合を挑むことなら拙者して勝さん、如何にもお相手を仕る』○『ナニ、冷ら笑つて其方がなんだ』源『如何にも御相手をいたす』大『無禮な奴だ、ソレ相撲、やつちまへ』山中『好し、合點だ』元より己れ等に非があるのだから、稠密、山中の二人が左右から斬つて懸かつた。泰然自若として源次郎は跡に下がつて腰なる銘への一刀を拔くと大膽を小脇に一上一下を爭ふ內に、先づ[illegible]を肩先から斬つて棄てた。血煙り立つてバツタリと倒れる。續いて山中忠次の胸元へ突の一本が這入つた、これまた悲鳴を上げて打つ倒れる。されば大膽がカッと急き上げて血流しの付いた脇刀を取つて斬込んで參りました。

江戸趣味 蒲焼 川長

みやげ物は是非とも
元祖 海市商會へ
御用命下さいませ
電話 本局 二五〇番

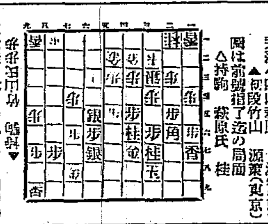
皮膚科 外科 專門 扇田醫院
京城太平通二丁目
電話二三五八番

將棋新手合 (四)

於東京市日本橋區新和泉町 吉木將棋所

飛落 △四段 萩原淳(東京) ▲初段 竹山源策(東京)

圖は前號指了迄の局面 △持駒 萩原氏 桂



△五六桂 ▲六八歩(リ) △四四歩(ヌ) ▲六九歩(ナル) △四三歩 △同金(スク) △四四歩 ▲四二金(ナル) △四五桂 ▲六八と △同金 ▲八七飛(ナル) △五八金 ▲八九龍 △四八玉 ▲二七馬 △三七角 ▲一七馬 △五七玉 ▲四四銀(ル) 以下次號

呂木七段講評

▲(リ) 六八歩打ち手筋なり

△(ヌ) 四四歩は惡し一旦五八銀と防禦する處なり

▲(ル) 四四銀は良き手なり

物理療法

一般に施術致します

雜病も適切の療法を施せば忽ち根治す

難病も熟練なる技術と周到なる注意とが無ければ神かぬ

適應症

神經痛、神經衰弱、リウマチス、神經麻痺、不眠症、胃腸病、婦人病、打撲、月經異狀、胃酸過多症、肋膜炎、脚氣、[illegible]、るいれき、水蟲、頑固な皮膚病、痔、あざ、ほやけ等

京城日報社 代理部 構內二四番

十一月十六日 (日)

舊十月二十日 ▲七赤 ▲暗劍西方 ▲日 ▲己亥 ▲大安 ▲建 ▲昴宿

▼七赤▲神佛のならぬ日新規事を見合せ自重して安全南と艮が吉

▼八白▲何事もすら〱と片付く日新計畫上首尾西と壬が吉

▼九紫▲何かと口說の多い日他人の世話事禁物北と坤と南と乾が吉

▼一白▲冠婚葬禮向上發展の日披露大口の取引有利東が吉

▼二黑▲諸事面白く捗る談判求職移轉其他何事にも大吉東と乾が吉

▼三碧▲努力して効なき日轉職に行うて安全會議注意艮と坤が吉

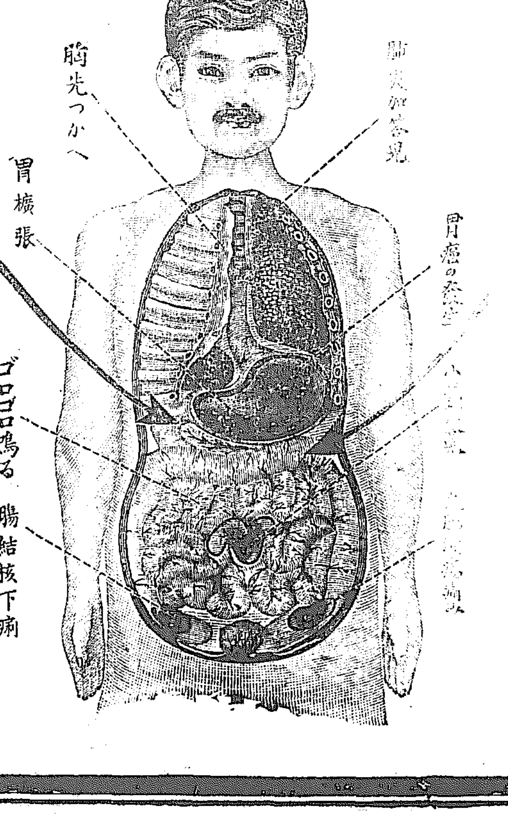
▼四綠▲不利益な問題を持ち込まるゝ日撰目が有利北と壬と癸が吉

▼五黃▲願望の叶ふ好運の日大いによし進んで成功する乾と南が吉

▼六白▲穏かな日入學求職進學開業し[illegible]は又に北へ向き南と艮が吉

同じ胃腸で有りながら此の幸福と不幸

アイフで早く病苦を救へ



慢性胃腸病に苦しむ人よ

是非ともアイフを服用せられよ

恐ろしい胃癌や腸結核と治りにくい胃擴張と胃アトニー症

慢性の腸胃加答兒は難治の頑症にして人目には左程大病人らしく見えぬもさて本人はこれ程不愉快な事はなく何しろ長い間の病氣にて腸胃の機能をすつかり損じ內壁には恐るべき潰瘍又は爛を生じ爲に

◆消化不良にて常に胸先つかへ嘔つき胃痛み ◆下痢軟便にて便には粘液とて鼻汁の如きを混じ

◆腹膨り放屁多く出でゴロゴロと鳴り下腹痛み ◆滋養物を食するも身に付かず身體益々衰弱し

◆營養不良にて元氣衰へ顏色惡く神經過敏にて ◆肺尖肋膜に故障を起し熱出で盜汗し息苦しく

◆少しく飲酒や不消化物を食するも覿面下痢し ◆重症にて痛み甚だしく大便に血液膿汁を混じ

胃癌又は腸結核腸潰瘍等の疑ひある危險症には是非とも胃腸良藥アイフを服用して根本的根切せられよ

慢性の腸胃病には胃病藥や下痢止位では決して治るべきものでない。腸胃新藥アイフは腸胃機に對し非常に强助に奏効せる良藥で其主藥は加答兒の原因たる腸胃內壁のたゞれて居[illegible]締め

粘膜を强壯にし粘液の分泌を減じ大腸に於ては醱化水素と化合し硫化[illegible]となるから自然と腸胃の弛緩を引締め下痢を止め痛みを鎭靜する特効がある

胃腸病者は此アイフを內服すれば胃腸を健全に食慾を進め血色を良くし營養の吸收を佳良にするから體重が著るしく增加し服用後目に見えて健康を回復し隨分の重症でも特藥の一ケ月も服用すればきつと顯著なる大効果を得る

主効 急性慢性腸胃加答兒、慢性腸加答兒、大腸加答兒、腸結核、腸潰瘍、下痢性、直腸炎及腹膜炎、急性胃加答兒、慢性胃加答兒、胃擴張、胃下垂症、胃酸過多症、胃潰瘍、消化不良症、神經性胃弱、慢性胃弱、胃痛等に服用して驚くべき大効あり

アイフ藥價 一日半分 七十五錢、七日分 一圓五十錢、十五日分 三圓、四十日分 七圓 送料十一錢
重症用 十日分 五圓、廿一日分 十圓、三十三日分 十五圓、七十日分 三十圓 送料十三錢

アイフ御註文の人は病狀を委しく記し藥價及送料を郵便爲替又は振替大阪三四五番順和公司へ拂込あれ著金次第直に送藥す

發賣本舖 大阪市南區谷西之町上本町車庫前 電話東五六四 順和公司

東京四谷信濃町電停前 大連市山縣通り一 順和公司支店

代理店

京城南大門通り 新井大藥房 京城明治町二
京城府本町四 木村貞三郎 同本町二
京城府本町一 十岸天祐堂 同
平壤府大和町 森田胂藥房 同本町三
釜山府辨天町 大黑南海堂 同
釜山府辨天町 藤田大藥房 同本町四
馬山府都町 石見同春堂 同
大邱府元町 町田戸藥房 同
太田本町 三枝藥舖 同
群山全州通り 神林藥房 同旭町
木浦扇山町 木下藥房 同本町五
元山本町 池田藥房 同黃金町
京畿線水原 下川藥舖 同二三四

[illegible]

預金爭奪に目覺め 府内組合銀行奮起

近く反則者制裁規則を設ける

預金の爭奪は今や全鮮的に瀰り之によつて幾多の弊害の生ずるは敢て説を俟たざる所で一般有識者間に於て周知の事實であるが然し道は理論と實際に幾分隔離ある問題だけに各當業者に於ても其弊害を痛感しながらも預金爭奪の渦中に陷つてゐたが最近一般當業者間に行はれつゝある預金の爭奪は愈々劇烈となり利率の如き遙かに協定率を突破して九分乃至一割等を公然と聲明しつゝあるが如きは組合規約なる協定率を無視せるものであつて如何に同業者が德義心に薄きかを窺はせるもので之が爲朝鮮金融界就中の金融界の趨勢は以上の通りであるが府内組合銀行にても切に之等弊害を痛感し近く之に對する對策を講究すべく目下寄々協議中の由であるが其消息通は

從來京城府内組合銀行の規約は單に利率を協定せるのみで反則に對する何等の制裁方法なきため或は今日の放漫狀態に陷つたものとも思はれるが然し道は實際と理論とに多少隔離ある問題だけに一概に論じられぬが勘くとも利率を或る程度まで引下げる意味に於て是非共別個に制裁的規則を設くる必要あるので近く集合の上所謂協定反則に對する制裁規則を協議する積である

と語つてゐるが各當業者の意見を綜合するに之は預金爭奪に伴ふ利率の釣あげを非難しながら一部では裏面に之れを實行せる向きもあるの際に於ける制裁規定の設定は單に當業者の德義心に訴ふるに止まらず延いては全鮮金融界の利率引下げに對する效果は決して勘くあるまい因に京城組合銀行集會は來る二十一日（金曜日）集會までに内部の協議を了へ制裁規定を設くる筈であると

峻嚴の噂ある 商銀貸出減縮問題

合併前と何等變化はない 寧ろ相當手心を加へて居る

商銀頭取 和田一郎氏語る

就任以來の都巡觀として北鮮方面遍歷中であつた朝鮮商業銀行頭取和田一郎氏は十三日朝歸城したが氏は目下一部取引者間に批難されつゝある同行貸出減縮問題につき左の如く語る

當行の貸出狀態につき近時兎角の噂を耳にするが當行としては合併前に比し決して減縮して居らぬ尤も合併前には情實的貸出しが相當行はれて居た關係上勢ひ固定せる嫌ひもあつたので合併當初の主旨に鑑み爾來斯る事情の下に此の方面の整理に掛つて居るから或は之等の關係者又は從來或る程度の信用を以て取引して居つた人々が合併と同時に其の信用程度を一行に統一されると云ふ疑念から起つた臆測ではないかと思惟されるが而し這は合併直後に於ける一種の臆測から生れた相違であつて當行としては可及的取引者の便を圖る意味から徐々に其事情に應じて漸次整理の歩を進めつゝあるに過ぎないので一部では此合同の主旨より見ても從來の如き放漫的貸出は成るたけ手加減を加へ且從來兩行取引者の過當な思惑の如き依然取引者の堅實を促す整理方針に出づべしとの説をなす者もあるが自分としては以て同じ階段を上るにしても一段づゝ上るよりは寧ろ緩勾配の歩調を以て進む方針で既に行内一般へも其主旨を徹底せしめて居る次第で從來の取引に比し寧ろ減縮がましき方針は執つて居らぬ云々

京城醤油

生産四十萬石

京城府内醤油の釀造高は年々其額を增加して品質も現在では内地製品と大差なく優良品は寧ろ内地より移入さるゝ醤油に優る程度に進歩發達して來たが大正十三年中府内の生産高は製造工場十四軒にて四十五萬五千八十石に達してゐるが府内の消費狀況は内地製品を絶對に驅逐するの勢力なく依然年三十萬石からの醤油が移入されてゐる大體に於いて需要者方面は品質の優劣を問ふのでなく内地商標を信用して購買するので京城醤油が例へ品質優良であつても是等内地製品の販路を犯すことは今後數年を要する次第であるが府内製造高四十五萬石中約三十萬石は府内で消費され殘る十五萬石が京城以外に賣出されるが而も京城驛及仁川港より約七百石の滿洲輸出を示してゐるのは將來京城醤油の前途益々發展の餘地あることを物語るものである

石炭界益活況

九州炭復活

需要期に這入つた九州炭鐵は支那動亂、撫順移管に依る撫順炭の出廻減を豫想し且つ支那炭の補充買として、三十萬噸の成約を見る等へ云爲されたが最近荷の減少傾向に活況を呈し年初採炭制限さる足の爲め各炭坑何れも全能力を發揮して生産に努力してゐるが此の結果過般値上げを行つたにも拘らず今回亦々平均三十錢方の値上げを發表した而して此等は社外船巴組扱として續々鮮内に搬入され今日迄某店の統計に依ると移入量は六千八百噸に達し猶々增加の趨勢に在るが之が爲め京城市中相場も十二圓を控へて硬化し既に撫順炭と接近しつゝあるが之が爲め最近鮮内炭鑛も活況を示し就中成興炭は家庭用として鳳山炭はボイラー用として値頃の關係上需要を喚起し年内の需要額は何れも各一千噸を突破してゐるが今後此等は向寒と共に益々增加するものであらう十四日市中小賣相場は左の通り

撫順炭　二十一圓五十錢
筑豐炭　二十圓
鳳山炭　十六圓五十錢
成興炭　十四圓五十錢

鑛油目先硬調

鑛油は昨今歐州工業界復活の影響を受け内地市況は頓に硬調を呈し且つ支那貿易の復活と相俟つて益々好況を呈へてゐるが朝鮮に於いても最近鑛業界の立直りに刺戟されて市況は好調を示し相場は部分的稀騰を見るに及び向後特別の惡材料ない限りは相當好轉するものゝ如し

鮮銀券發行高

一億五百萬圓

連日增發の氣勢に在つた鮮銀券は最近年末の增發に備ふる正貨準備の整頓に依つて十三日は發行高一億五百十三萬六千四百八十二圓正貨準備五千五百三十一萬三千四百九十七圓二十七錢と本年一月四日の一億五百七十二萬一千五百六十五圓以來十箇月と八日目を以て下半期以來の最高額を示すに至つた期は米穀出廻激增に依る資金關係もあるが、一般商品界の荷動き旺盛も一原因であつて向後年末繁忙と共に増々膨大するものと觀られてゐる因みに昨年度の最高額は十二月の一億一千萬圓であつて本年も一億一千萬圓臺は必ず出現するものであらうと

京取今期無配

繰越金は缺損補塡

京取市場の今期業績は一般財界不況の餘波を受け依然不振狀態を續せると前期繰越金の關係上今期純益約六千圓及前期繰越八千五百餘圓計一萬四千五百餘圓は缺損補塡金穴埋とし今期無配は免れまい

朝郵更に買船

朝鮮郵船會社にては來る十五六日頃第二札幌丸を買入受渡をなす事となつた本船は大正七年建造ドック製造に係る二級船にして總噸數一、一三〇噸重量噸數一、八〇〇噸速力普通八噸最高十噸で榮江丸と改名し當分穀物運搬船として第一回は北鮮に次回は西鮮に配船する筈因に本船を以て本年の購入船は二隻となつたが中古船購入は一先づ打切り今後は別途の方法を講ずる事となるであらう

製釘相場保合

内地製釘界は未だ採算を維持し得ざる狀況を呈してゐるが相場は安値物の出現に大阪九圓五六十錢と下落し原料ロップ百十五圓見當とすれば何れも採算不能となり引合はず商議見送りの姿である事が京城市中は不況裡に拘らず各建築物が漸く着手期に遭遇したので此の方の買需續頭して相場は取調を呈しながら相當手合せを行はれてゐる

メリヤス強調

メリヤスは元原價暴騰の結果商談輒らず市價引上げを餘儀なくされてゐるが需要期に入ると共に相當の賣行きを示し年末の需要を見越して仕入れ急ぎの姿であるが原價高による不引合のため思はしき商談なく市中品薄の狀態で相場は勢ひ底固い模樣である

京城陶器閉鎖

森村系

に依つて組織されてゐた西大門外孔德里に在る京城陶器會社は鮮財界不況の影響を受け十五萬圓の資本金を半減し辛うじて經營を持堪えてゐたが今回經營の手違ひから愈々去る十月中を以て閉鎖する事となつた

海外經濟電報（十四日入電）

倫敦銀塊	三四片既丁	
紐育銀塊	六九仙四分ノ三	（八分ノ一高）
米棉	五十錢高	
印棉	二十錢安	
英米爲替	四弗六三仙八分ノ五	（三仙八分ノ三高）
スチール	一一四弗四分ノ一	（八分ノ三高）
アナゴンダ	三九弗二分ノ一	（八分ノ五高）
現物	二四仙七〇	
先限	二五仙丁度	

日銀帳尻（十三日）

發行高	一、二八七、一八五
正貨準備	一、〇六〇、六八三
限外發行	六、五〇一
貸出高	三五二、四一一

株式 （十四日）

好勢持續

後場一息模樣

前場續騰 昨好勢の氣先今朝も大阪大新七十五圓九十錢鐘新九十二圓九十錢の鍵騰を入れて更に買氣を刺戟し **大新は七十五圓六十錢** と一圓十錢高に **鐘新は九十二圓九十錢** か始め五圓二十錢と穩健に止めら三十錢と止結局三圓三十錢方弥縱賣方の追證となり其他も之れに伴れ氣を持ち京取は十九圓五十錢仁新二十八圓三十錢拓新二十一圓ドタと引締り安取も九圓三十錢と小堅く一齊强調裡に大引（短期前日比較）

▲京取五十錢高▲仁新三十錢高▲安取保合▲拓新五十錢高▲鐘新三圓三十錢▲大新七十錢高

後場一息 後場は大阪の踏騰を入れ大新は七十六圓二十錢まで踏騰賣り方の煎れを呼んだが其後大阪の下押しを入れ五圓五十錢と下押しに止め一と息模樣となり京取も二十圓ドタの高値を見せたが十九圓六十錢と下押し其他は變らず氣配は强きも一と息模樣に大引（短期前場止値比較）

△京取十錢高△仁取保合△仁新保合△鐘新七十錢安△大新三十錢高

場面樣變り

諸株一齊高

從來採算株に集中した人氣は十二日後場から俄然騰調を來たし鐘紡新種の躍進する一方大新に對する買氣の擡頭となり引續き好調を持續して今朝の大阪は大新七十五圓九十錢より六十錢鐘新九十二圓九十錢の鍵騰を入れ買氣更に加はり大新は七十五圓六十錢から三十錢と鐘新は九十二圓九十錢から三十錢と大阪の歩調に連れて好調を續け頗る强調裡に大引した而して大新に對する觀測としては弥々高値買りく而かも約一圓方の下鞘を廻り逆日歩の付いて居る大新としては尚相當の買餘地ありと稱し値を膨へて買はんとせる振合があり至極艱頭の氣合みで兎角見縊られ勝ちの京取も爲めに十九圓五十錢と締り仁新も三十錢方小高く拓新は五十錢方緩騰安取も九圓三十錢と底堅く保合ひ市況は大體好勢を示し從來不勢の商狀は漸く好轉するに至つたやうである（前場）

大新高の原因

尚一段高氣勢へ

大新の前途に對しては優良株に對する人氣の集中と共に全く悲觀する外なきものとされて居たが十二日後場の東京高と鐘紡新舊株に對する買氣の旺盛とに刺戟されて

東拓强調

東拓新は前場短期に二十一圓と付け五十錢方續騰し後場は一圓臺にも買物ありしも賣物なく長期取引は親四十二圓新二十一圓と高氣配を付けた

大新逆五十五錢

短期喰合內容

大新は逆日歩續きの處引續く好調に買方の受株多く今朝は不足千六百七十枚に激增し逆日歩五十五錢と增額した

大新取組高

買方		賣方	
白井	四〇〇	有田	四〇〇
新田	九八〇	吉見	六三〇
定岡	二七〇〇	田中	三二〇〇
金秀	三〇〇	市川	七一〇
白樂	一六〇		
外四店		外三店	

出來高

▲長期 出來不申 累計 二萬八千二百二十三枚
▲短期 二八二 累計 二、三七〇枚 五九〇枚

算定と日步

○十四日	算定	代引	日步
	圓	枚	錢
京取	一九・〇〇	（不）四〇	〇八
仁取	八・〇〇	一四〇	二五
仁新	二八・〇〇	二〇	一〇
朝紡	六〇・〇〇	三八〇	一五
安取	九・〇〇	（不）三五〇（逆）	二五
鐘新	九二・〇〇	（不）三二〇（逆）	四〇
大新	七五・〇〇	（不）一、六七〇（逆）	五五

東京現株 十四日

鐘紡	六七・九〇	同新	一五・六〇
鮮銀	四六・四〇	同新	一一・四〇
滿鐵	一一四・〇〇	同新	三五・〇〇
東拓	四三・五〇	同新	二〇・五〇
富士紡	八〇・五〇	日石	八三・五〇
朝紡	………	滿毛	………
日株	一二〇・五〇	同新	九九・三〇
五分利公債	八七・六〇	郵取	一二・三〇

京取引締る

前場

京取に對して一部から逆鞘的の買物が現はれ一方時に新規買りらしい手口もあつて兎角鈍況を脱せず頗る無期待の商狀を續けて居たが一昨後場から今朝に至る大新の好勢に聯買氣を刺戟し今後場は十九圓五十錢から廿圓ドタと引締りを告げに過般來一部から買り續けて居る處分物らしき小口の買物は一部秋派の廻し物で處分物らしく見せんとせるものである等の臆測も行はれ今一つ高値を期待せる振合もあつたが高値は依然警戒され捗々しき買物はないやうであつた

鐘新新値暴騰

鐘新は昨大阪止め高の氣先今朝も九十二圓九十錢の新値躍進を入れ當市場も九十二圓九十錢と大阪同鞘に付け跡大阪二圓十錢の下押しを入れ三十錢と押し結局三圓三十錢 方暴騰を告げた

躍騰後下押す

大新は前場續騰の氣先後場は七十六圓ドタから五十錢の躍進を入れ買氣更に加はり七十五圓五十錢から漸騰歩調を續け遂に六圓臺を突破し六圓二十錢と猛騰其圓ドタ五圓五十錢と下押しに打止め一と息模樣となつたが後場には可成賣方の煎れ物があつたやうである

鐘新賣方追證

鐘新は今朝三圓三十錢方暴騰證據金切れとなつた爲め同賣り方は一株に付三圓取組高三百六十枚分千八十圓の追證金を市場に納入した

京取逆日步

京取は株價の昂騰と共に買方受株を申告し今朝五十枚不足し逆日步となつた

前場更に張硬

仁川期米 （十四日）

大阪前寄三十八圓九十一錢と十一丁高に二節三十九圓丁度の新高値を入れたより愈々出直りと觀たる地場二流筋の買客を唱び中三十圓六十錢先三十三圓七十錢と一丁移し當に寄付大阪跡ヂリ高の十四錢八十錢より九十錢と小口買方の踏退きに反撥せしより先限も七十五錢と引締りたるが買方の高値警戒に伸力鈍く大阪三十九圓〇三錢の氣弛みを移し中三圓七十九錢先六十八錢と押して引

後場一段高

大阪寄三十九圓十五錢と十三丁高を入れ先三十三圓七十一錢と三丁高に始め大阪二節二十錢迄より三節三十九圓中三圓八十四錢先八十一錢より四節中三圓八十錢先九十錢と伸び四節九十錢も大阪止め四節八十五錢を受け六節九十七錢と伸び經局中三圓九十五錢先九十錢と強調に大引

果して出直りか

今朝當限三十四圓九十錢中三十三圓八十錢より九十錢と意外に强硬であつたが之れは正米のヂリ高と小口賣方の煙氣前れによるもので更に格別の理由はない然し當中は疑問であるが飽迄持久戰の態度を固守せる處を見ると正米との採算上不引合ひの際とて結局賣方の踏退きを餘儀なくすべしと前日來仲値の先限も今朝は大阪の九圓氣を入れて三圓七十錢より後場は更に九十七錢迄持上げ總て强的步調を以て新値に漸進せるより中には出直りと觀て限先買進みの向も尠くない樣である

弱氣見縊る

第二回豫想の減收相場も頭日來反撥でどうやら一巡したらしく次は鮮存米の如何であるが之れも當局の發表に先立ち四百六十萬石内外の説が最も多い樣で之れと大差がないとすれば其の影響は余り望み難いし又た買方の材料もこれで一應出盡したものと云ふてよからう今後の問題は正米の成行き如何であるが之れとても現在では各集散市場の品カスレ揚句と農繁にて更角高張り勝に推移して居るが刈入れ完了と年末の接近に連れ出農以下が一巡持米を手放し來らねば金融業者の貸出し警戒や假り需要の要退等は自然の理數であるから買方もいとすれば此の上大した活動の餘裕はあるまいと見當つて居る弱氣もある

正米下値薄

現在の正米出廻り蹟が一般商人の買控へによる事は既報の通りにて内地筋の當用口は昨今値を惜まず買進むで來るが先約品に對しては時價より何圓切りもの安値を碎し

米界餘聞

例年此の十一月からは何處の集散市場もグンく\ 在米が殖えるのだが今年は未だ反對に減少して居るこんな事ではいくら數派が新米季節を恃みに焦つても布團と腕押しは已むを得ない▲或强氣屋さんは田舍からの電報を示して之れ御覽らうじろ仁川で卅五圓八十錢から高々六圓より買手のない四等合格が滯地で卅六圓から卅錢にも取引されて居る始末だから在米が殖える道理がない▲在米が殖えなきや正米は下げたくても下げられないのは分り切つた話でまだ當分は賣られません飽迄强氣張りを發揮して居る▲成程産地の正米が問屋に推移する間は都會に米が集らないのと等しく現在の如く定期が正米より何百丁も不割を叩いてる間は米の吸集機能を沒却された様なものである▲だから今後買方の理想通り定期が頭を出して地方商人が持米を安心して掛け繋ぎの出來る所まで行かなきや在米も思ふ通りに殖えなからうまい▲何れにせよ新米の出鼻を見かけて各産地の定期や正米が阪地より依然底堅い處を見ると賣方も漫然と乘出せない處もある

京城正米

籾の出廻り引續き弗々あるも鐵入不足の懸念と期米の强調に手持筋買急かず籾は今朝一二厘方の引締り氣配となり買都十錢二厘高を唱へ神力十錢四厘在來良都十錢二厘高を唱へ仙摺玄米も必需の買進み旁四五十錢高の穀良都三十三圓五十錢神力三十二圓五十錢高を唱へられ合格は内地筋の買進

各店の俵合せ

當限	買方		賣方	
㊇	六二〇〇		二七〇〇	
㊃			一三〇〇	
㊆			一二〇〇	
金益			二〇〇〇	
丸				

中限	買方	賣方
㊅	三四〇〇	二八〇〇
金益	三三〇〇	二三〇〇
米	一一〇〇	九〇〇
①		三〇〇〇
㊃		三〇〇〇
丸平		三〇〇〇

先限	買方	賣方
丸米	一八七〇〇	六七〇〇
㊆	一三〇〇〇	三二〇〇
九ダ	八〇〇〇	三三〇〇
㊃	六〇〇〇	一七〇〇
㊇	一二〇〇〇	一七〇〇
米	一〇〇〇〇	一二〇〇
金益		一〇〇〇
丸平		七〇〇〇

來る爲めさらぬだに總體氣の地場商人は一般氣株が損する事となり追々産地より割安に落込む現狀なるを以つて如何に新米時期として滿足な出廻りを望み難いのは當然で阪地の賈方主力たる神戸の山田筋は過の如く鮮米の買付けが出來ない關係上釜山群山方面の延べを見合ひに買進み其の買玉は合計五萬石以上にも達せりとの事なれば今後其れ等の渡米買付等にて正米は向ほ當分自立たす下値は望み難からうと云はれて居る

仁川正米

丸々角弔四等三十五圓二十錢南市宜川四等三十五錢四厘鳥山水原穀良都二等三十六圓六十錢喬北三十四圓三十錢海州三四等三十四圓九十錢龜尾三等三十六圓仁川石拔三等玄米三十七圓八十錢一等白米四十圓五十錢見當なるも賣物薄にて取引閑散である群山の關係上二十錢高の處に喰止まり限先一船に向引締り模樣である

釜山正米

現物穀良都三十九圓五十錢神力三十七圓十錢大豆十二月中限三十五圓七十錢より五十五錢十二月末三十五圓九十五錢より四十七錢出來高七千石

群山正米

合格三等三十八圓三十錢十二月末限三十六圓〇五錢より五圓八十三錢出來高二萬六千九百石

大邱正米

現物穀良都三十七圓四十錢神力三十六圓一番十二月中限三十四圓七十五錢十二月末限三十四圓四十錢より五十錢▲二番十二月末限三十四圓五十錢より六十錢▲三番十二月中限三十四圓六十二錢▲四番十二月中限三十四圓七十五錢十二月末限三十四圓五十五錢より五十二錢出來高三萬石

鎭南浦正米

十一月末限三十六圓十二月中限三十四圓四十五錢十二月末限三十四圓十錢出來高五十千石

江景正米

十三日後場十二月末限三十五圓九十錢十一月中限三十六圓〇五錢より十錢一月前場一月中限三十六圓

大阪短期取引

銘柄	○十四日前場 寄付	大引
大新	七五・九〇	七六・一〇
鐘新	九二・九〇	九三・二〇

銘柄	○十四日後場 寄付	大引
大新	七六・〇〇	七五・六〇
鐘新	九二・〇〇	九一・八〇

安東株式

	寄付	大引
○十三日後場 安取當先	……	九・六〇
○十四日前場 安取先	……	一〇・三〇

鎭平銀

	寄付	大引
○十三日後場 當限	一・九一〇	一・九二三
先限	一・八九八	一・九〇一
○十四日前場 當限	一・九二五	一・九三四
先限	一・九〇八	一・九一一

大阪長期取引

銘柄	十四日前場寄付	十四日前場大引
大株	九二・四〇	九二・三〇
同新	七七・一〇	七七・三〇
郵船	七九・七〇	七九・七〇
同新	………	………
商船	三九・四〇	三九・三〇
同新	一〇・〇〇	一〇・〇〇
鐘紡	二六・六〇	二七・九〇
同新	九一・〇〇	九二・六〇
東紡	三六・〇〇	三五・六〇
日糖	一〇五・一〇	一〇五・一〇

銘柄	十四日後場寄付	十四日後場大引
大株	九二・三〇	九二・一〇
同新	七七・六〇	七七・三〇
商船	七九・七〇	七九・七〇
同新	………	………
鐘紡	三九・四〇	三九・三〇
同新	………	………
同新	二七・五〇	二七・九〇
東紡	九一・八〇	九一・三〇
日糖	一〇五・〇〇	一〇五・五〇

現株中値出來値 （十四日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 寄/引	…	…	…	…
仁取 寄/引	…	…	…	…
取新 寄/引	二八・〇〇	…	…	…
鮮銀 寄/引	六八・〇〇	…	…	…
同新 寄/引	一五・二〇	…	…	…
鐘紡 寄/引	四六・〇〇	…	…	…
同新 寄/引	一〇・四〇	…	…	…
商銀 寄/引	四〇・一〇	…	…	…
同一 寄/引	…	…	…	…
同二 寄/引	…	…	…	…
殖銀 寄/引	…	…	…	…
同新 寄/引	…	…	…	…
京電 寄/引	四一・〇〇	…	四一・〇〇	…
同新 寄/引	一〇・四〇	…	一一・〇〇	…

銘柄				
鮮土 寄/引	…	…	…	…
朝紡 寄/引	…	…	…	…
滿毛 寄/引	…	…	…	…
京電 寄/引	…	…	…	…
同新 寄/引	…	…	…	…
電興 寄/引	…	…	…	…
釜産 寄/引	…	…	…	…
朝鐵 寄/引	…	…	…	…
鮮鐵 寄/引	…	…	…	…
同新一 寄/引	…	…	…	…
同新二 寄/引	…	…	…	…
同新三 寄/引	…	…	…	…
同新四 寄/引	…	…	…	…
京取 寄/引	…	…	…	…
同新 寄/引	…	…	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	一九・五〇	一九・五〇	一九・六〇	一九・五〇
京取 後	一九・六〇	一九・六〇	二〇・〇〇	一九・五〇
仁取 前	八・〇〇	…	…	…
仁新 前	二八・三〇	…	二八・三〇	…
朝紡 前	…	…	…	…
拓新 前	二一・〇〇	…	…	…
安取 前	九・三〇	…	…	…
鐘新 前	九二・九〇	九三・二〇	…	…
大新 前	七五・九〇	七五・六〇	七六・二〇	七五・五〇

仁川期米

○十四日前場	寄付			○十四日後場	寄付		
	當	中	先限		當	中	先限
㊀	…	三三・七〇	三三・七〇	㊀	…	三三・八四	三三・八一
㊁	…	…	…	㊁	…	…	…
引	…	三三・七九	三三・六八	引	…	三三・九五	三三・九〇

取組高 先限 中限 當限
入 段 六千三百石 三千八百石 六千九百石
出來高 五萬二千八百石 二千九百石
累計 二六六、六〇〇石

大阪期米

○十四日前場	寄	先限	後場
寄	三八・〇六		三八・七九
二節	三八・七九		三八・九〇
三節	三八・九〇		三八・九九
四節	三八・八一		三九・一五
五節	三八・九〇		
六節	三八・九〇		
七節			
八節			

神戸期米

○十四日前場	先限	○十四日後場	先限
寄付	三七・八七	寄付	三七・九九
止め	三七・九四	止め	三八・二七

下關期米

○十四日前場	寄付	止め	○十四日後場	寄付	止め
當限	…	…	當限	…	…
中限	…	…	中限	…	…
先限	三三・五四	…	先限	三三・五〇	…

桑名期米

	前場	後場
寄付	三八・八九	三八・九二
止め	三八・九九	三八・九三

大阪三品

○十四日前場	寄付	大引	○十四日後場	寄付	大引
十一月限	二三六・〇〇	二三六・三〇	十一月限	二三六・九〇	二三六・五〇
十二月限	二三七・八〇	二三八・〇〇	十二月限	二三八・〇〇	二三七・五〇
一月限	二三九・〇〇	二三九・二〇	一月限	二三九・〇〇	二三七・六〇
二月限	二四〇・〇〇	二三九・五〇	二月限	二三八・二〇	二三七・七〇
三月限	二四〇・〇〇	二三八・三〇	三月限	二三六・二〇	二三七・〇〇
四月限	二三九・〇〇	二三六・〇〇	四月限	二三五・〇〇	二三六・〇〇

東京期米

○十四日前場		○十四日後場	
寄	四〇・四四	寄	四〇・四一
二節	四〇・四四	二節	四〇・四八
三節	四〇・四八	三節	四〇・五〇
四節	四〇・四〇	四節	四〇・四七
五節	四〇・四〇	五節	四〇・四二
六節	四〇・四八	六節	四〇・三二
七節	四〇・四二	七節	四〇・二八
八節	四〇・三九	八節	四〇・〇九

寒さ嚴しき昨日今日

今が最も大事の時冷え性の婦人 弱き殿方共に、朝晩忘れず

人蔘の强敵

藥學淫羊藿エキスを召上れ

淫羊藿名の起りは羊が此草を食ふと精氣百倍するから或醫者に言はせると牛馬のみでなく牛馬のである聽り羊のみでなく牛馬のいてある聽り羊のみで一般家畜でも少し容態の變は如き一般家畜でも少し容態の變はつた時にこの草を食はせ亦用じてある。汁を食物に混じてやると快復ずる淫羊藿は愛用者の評ふが如くに人蔘に効能があるが如何なる成分を有するかは今日尙人蔘と共に容易に判らぬ總督府醫院でも中央試驗所でも研究中だといふが未だその成分を見ないがこの研究に從事した人は一般に人蔘を凌駕する効驗があるやうだと一致してゐる然も價値は人蔘に比較して非常に安價で人蔘に數倍する効驗あるとすれば人蔘にとつては實に怖るべき强敵である。實驗者の效能唱を綜合して見ると神經衰弱、腦充血、生殖器、胃腸病、腎臟病に効驗有り就中婦人病に特効ある事は事實で數百年の經驗を唯一の金剛として編みあげた漢醫氏の家傳藥には是り書いてある淫羊藿の味は甘く氣性を温かし精氣を益し意志を強め筋骨を硬め漸く筋肉の衰へを補ひ年老いて男子精氣の中年に衰忘するものを服すべし、とある。淫羊藿エキス現出は曾て國民の一大福音である人蔘エキスの愛用者は如何なる階級の人かといふに實は販賣の範圍は明かに其中狀若くは智識階級の人であると事を證明してゐる此の人々は消耗したる精力を快復して新なる奮闘力を得るために服用さるゝものであるさうして見ると新なる憧憬の精力强壯劑は國力の發展に資する處が多いと云ふも過言ではあるまい此の意味に於て一度淫羊藿エキスを服用さるゝ方に一服として其效能を御試めする次第である定價は五十錢三十日分二圓四十日分二圓五十錢で京城日報代理部で發賣して居る（振替京城三二〇番電話光四〇五番）

セキトメ ボンボン

感冒其他の原因でセキに苦む人。
舞臺に上る人。演壇に立つ人。
競技に出る人。飛行機に乘る人。

などに、過去二十年來非常な御愛用を受け、咽喉を和らげ、咳を止め、音聲を美くし、息切をふせぐの奇効を賞せられ尙獨特の藥物配合法により菓子の如きおいしい藥として老人兒童にも歡迎せられ絶大の御用命を蒙ることを茲に謹んで拜謝致し、併せて倍舊の御愛用をお願致します。

御注意 近來外形まぎらはしい僞物があります。「和光堂のセキトメボンボン」と名指しでお求めを願ひます

定價 三十錢・六十錢・一圓・全國著名の藥店にあります

東京 大阪 株式合資 和光堂

大阪人形淨瑠璃

上村六之丞一行

義太夫 豐竹新呂昇太夫 豐竹呂闘太夫

日時 十一月十五日より向五日間（毎夕六時開場 三味打揚開始）

藝題 毎日替り

入場券 市内著名商店三十ヶ所に發賣【飛入出演の方は前日劇場まで御申込被下度候】

入場料 一等 一圓五十錢 二等（二階）一圓 三等（三階）五十錢

後援 京城日日新聞社 朝鮮新聞社 京城日報社

應援（出演） 京城因會（師匠連） 京城素義同好會

於 京城劇場

伊首相から英首相へ
決闘申込の經緯

…有名な前伊首相ノイムス…お篩で著述家なるウイツクハムステード氏の新刊書（講和會議の回顧）に依つて曝露されたこの秘書に依るとクレマンソー氏はロイド…

…氏は其時ロイドジョージ氏に佛蘭西に資格を得る爲め長期間佛蘭西に滯在して居住權を得るとせばピヤトルガが長劍で決闘せよと申…

今次の行政整理に伴ふ人員淘汰は朝鮮、臺灣、關東州、樺太、南洋等の新領土を合し全國では四萬人以上に上る可く…

…位は刻々に迫りつゝあるのである朝鮮ではお膝元の勅任官より地方廳の…小使等に至るまで其數七…

がさて夫れに亞いで必然的に執らねばならぬ問題は整理人員の救濟策…

…氣は益々深刻味を加へんとするに…朝鮮當局の困難は想像以上にあるが故に救濟政策の見地に於い…

某當局の漏らせる處に依れば總督府の上層方面では之等の整理人員に對しては…

…考慮されつゝあるとの事であるが何れ何等かの形式で實現を見るであらうと

【北京十三日發電】＝ロスタ通信…

歩した外蒙の…

純無鉛の白粉

美顔白粉

△かゞみが證據です　お化粧あがりの　氣品の高い美しさは「美顔の白粉」

△知識階級の婦人がたの間に

愛さるゝ譯は…？

1 歐米の製造家に對抗できる各種の研究と製造の設備とが整つてをり

2 白粉の主要原料からして研究所の原料工場に於て立派に研究製造し

3 化粧實驗部にて實地のお化粧に製品がよく適するやうに實驗する等

4 すべて製造上の一々の事に學理を最も正しく應用して創製するため

5 衛生上安心で化粧上りがまた氣品高い美しさを現すからであります

桃谷藥學博士主宰

桃谷化粧品研究所創製

京城日報

讀め！運轉手諸君 運轉手志望者も讀め 自動車所有者も讀め
七版發賣 工學士 関口定伸先生著
●四六版美本 寫眞凸版數十個挿入 ●定價金二円 送料金十七戔

自動車の原理と構造 修繕及操縱法

自動車の發動運轉操縱手入法満載
1、自動車の構造組立分解手入運轉原理が挿入寫眞凸版図解で一切よくわかる
2、自動車の發動原理、起動原理の学理、装置、構造の實際が詳細明瞭に分る
3、自動車の電気点火装置、冷却装置、新聚吸收装置等の説明が詳しくわかる
4、自動車の車体、機関、タイヤの突発故障の發見、修繕が誰にも直ぐ出来る
5、自動車の運轉手、保存ガソリン等の經費も輕減し永く安全に使用が出来る
6、自動車の安全運轉、危險防止法、取締令施行細則、道路法等を載せてある
医学博士北里柴三郎先生著 新形洋綴美本金一円五十戔 口絵挿画七葉送料金十戔

肺の健康法

肺病恐るゝに足らず本書に依て全治せよ
肺病は不治の病氣でない、治療法一つで必ず根治する。くよくよ悲観せず、いろいろ迷はず肺病大家北里博士の懇切なる此の親切な健康法を讀んで病魔を…幸福を得られよ
東京市京橋區南槇町 振替東京六六〇二 大文堂
京城本町大阪屋號 ◎ 日韓書房

學位令に據れる最初の文學博士にして本書は實にその學位論文なり。著者の研究は謂はゆる…
東洋大學教授 釋清潭先生 東洋大學講師 林古溪先生共編
作詩關門
定價八圓八拾錢 送料十錢
東洋大學講師 林古溪先生評釋再版
平仄字典
定價八圓八拾錢 送料十錢
和田萬吉博士校訂
馬琴日記
好評再版 定價二十錢
東京小石川原町六 振替東京一五六八六 丙午出版社

荻原井泉水著
俳話と感想
▽著者の藝術觀は結實して本書に盛つてある。たゞ俳句の一すぢに携る事に依つて二十餘年苦行し、今は獨り寺院に入つて精進を續けてゐる著者が俳句と云ふ小なる藝術に於ける其心の極めて大なる事を感じ、最もいよいよ俳句の道の自然自在なる境地を語る。其言葉は俳句に遊ぶ凡ての人々にとつて、新らしい力であり光であらう。諸君は俳句の小乘教に滿足せずして、俳句を說く人も亦其の多い、妙果を求めなくてはならない。
〔四六版箱入上製美本金壹圓七十錢送留十五錢〕

感想集 我が小さき泉より

俳句の新らしき味ひ方
□俳句とは如何？俳句作方の妙致、苦辛無利の俳句見方、新傾向派の目指す所、それ等の見方から見ての俳句の本質を説き俳句のリズムを解くものである。古人の句新人の句を一つ一つ問題として…其他俳句作方の秘密で有る。〔四六箱入特上三百餘頁金壹圓九拾錢送留十錢〕
東京市神田區南神保町十六 振替東京四〇二七九 交蘭社

アルウヰン愛子孃著
美味しい洋食の拵へ方 附殘り物の利用法
最新刊 定價貳圓廿錢 郵税十錢中型 五百頁箱入美本
手輕な物も、高尚な所も、火加減、味加減、料理に大事な大きな注意、小さな心得、一切を集めて三百余種、洋食の事なら何でも判る
内容 料理に心得ねばならぬ、分量と目方と時間…飲料略目 ロシア茶・ハッカ茶・食後の黒コーヒー…おやつの ココア…泡立クリーム…レモネード…ポンチ…クラレット カップ…食パン…茶色パン…新菜パン…トースト…マドトースト…獨逸式トースト…ブルイス…ビスケット…蒸 マフヰン…コーンケーク…ワップル…ケーキ… ナッツ…ショートケエキ…玉子類…カレ玉子…ハム入オ ムレツ…トマトソースの造り方…スープ類…ホワイトソ …蔬菜ソース…波類ソース…松茸ソース…栗ソース・蛤 ソースの部…魚肉類…牛肉類…豚肉類…鳥肉類…肉及野菜の ソースの部…サラダのドレッシングの部…サラダの部…マ トレーの部…菓子の部…菓子のソース…パイ…サンドヰッ チ及カナパ類…獻立の部…大きなデンナー…酒の出し… 家庭的デンナー…クリスマスデンナー…

櫻井近子著 手輕に出來る 家庭西洋料理 貳拾參版 定價壹圓廿錢 郵税八錢 中型
伊藤尚賢氏著 藥になる食物と病人の食物 拾貳版 定價… 郵税八錢 中型
中村興湖氏著 新趣味の袋物拵へ方 原形大型附 參版 定價五十錢 郵税十六錢 大型
男爵夫人 石本靜枝氏著
新しい毛絲あみもの 子供号
これまでの流行は、西洋の型そのまゝに眞似たもので、日本の子供には適しないものであつた。本書は石本氏が東西の毛糸編み物をよく研究の上趣味の上から全然獨創を以て、實用の上から、又体裁の上から、日本人に向くやうに工夫された新らしい編み型を集められたものです。
定價壹圓八十錢 郵税八錢 拾參版出來

日本女子大學教授 白井規矩郎氏著
疲勞回復 十分間体操
定價壹圓 郵税四錢 小型体操圖解一覽表附
一、多忙な人の十分間体操
二、胃弱矯正の十分間運動
三、卓側運動法
四、若返り二十分間運動
坐業者は多くの場合運動不足を來す、會社銀行官署學生其他のビヂネスマンの九十九パーセント以上は神經衰弱、胃弱其の他の病を持つて居るに見ても國民の保健上如何にして運動を勸む可きかが大問題である。こゝに掲げた運動法は唯々僅かに十分間廿分間にして、恰も入浴後の爽快な氣分をなさしむる愉快に、手輕に、効果の偉なるもののみを集めて坐業者に勸めたもの、速やかに試みられよ。

中井房五郎氏創始 十文字大元氏宣傳 自彊術の解說と實驗談 五十六版 定價九十錢 郵税四錢 小型
櫻田醫學士著 増訂 腦の衛生 參拾壹版 定價九十錢 郵税四錢 小型
羽太醫學博士著 伊藤衛生報社長 性慾研究と其疾病療法 四版 定價八十錢 郵税八錢 中型

東洋汽船會社 南米前駐在員 結城朝八氏著
改訂 南米渡航案内
最新刊 定價壹圓三十錢 四六判 入箱中型 地圖寫眞數十葉入
生活苦無き南米 地上唯一の樂土
…の地に移住し…日本に…苦の…に行け。…日本に…道なる指針を示す。本書は最も…
東京京橋南紺屋町 振替東京參貳六番 實業之日本社發行 電話銀座九九八番

落木蕭々
年正に晩し好況ならんとして来し 唯一人老翁の勇ましは其衣裳に……
ゼブラペン を使はせう
事務に勝ち、事業に勝つ勇者こそ 寂秋の曠野に咲く野菊の凛然として 芳しきが如し……
○二錢郵便切手十五枚御送附次第見本取揃へ進呈す
品目
1 金ペン G 先
2 金ペン G 先
3 銀行ペン先(一號)
4 銀行ペン先(二號)
5 銀行ペン先(一號)
6 銀行ペン先(二號)
7 金二重ペン先
8 丸ペン先 六五九號(製圖用)
9 スクールペン先(五號)
10 金ペン 七五號ペン先
11 金ペン 一五號ペン先
12 金ペン 一八三號ペン先
13 ニュームペン先(二十二○號ペン先)
14 金ペン 長(二十二○號ペン先)
(右の外八種合計二十二種あり)
東京牛込 石川ペン先製作所

大阪府技師都市計畫委員會技師 工學士 大屋靈城氏著
庭本位の小住宅
大判市模美本 設計參考圖案色版外百廿頁 說明百余頁 正價金拾貳圓 送料卅六錢
家庭は一家團欒の樂園である。之が設計設備は全部を他人に委すべきではあるまい。必ず自己を表現するに足る丈の設計設備を要する。これ等を必要とする人の爲めに藝術的天分の豐かな著者が從來の建物本位の設計を捨て、庭を取り入れた最新の試みである。
生活改善の第一歩は住宅の改良に在る。すべての人間生活は其源を住宅に發して居ると、序の一節に述べた著者は即ち人間生活の根源である住宅に就て世人から忘れられた點を指摘して其改善方法を說き衛生的見地から庭の住宅に缺くべからざるを述べ無駄のない住み心地よい經濟的に高尚な生活を營み得る樣あらゆる方面より住宅の改善と其設計を論じた。先づ主張に於て住宅の忘れられた半面、通風、採光、換氣等の研究より地の決定法、住宅と間取り造作、建築材料、構造設備と間室内裝飾と各室の職能等を論じた外住宅に關する法規を附した實例は藝術的趣味に富んだ新進の建築大家が特に本書の爲めに現在及將來を考慮に容い最も自信ある住宅設計圖を郊外、都市、田園の三部に類別し新たな設計を試みられた。採色版コロタイプ石版等百廿余版各設計圖には詳細な説明に配置した點は他に比類のないもので郊外住宅又は都市住宅を合理的に建築し樣とする人には背てない好參考書である。
出版元 東京市牛込區南榎町七 振替口座東京一三七番 裳華房

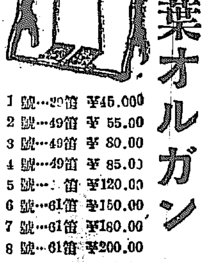
京都帝國大學教授 文學博士 小西重直序文
廣島高等師範學校 文學士 長田新論文
宗教大學教授 文學士 永野芳夫 算術教育主筆 佐藤一武 共著
改造思潮に基ける新學校の主張と其實際
(四版發行)
四六判總クロース 金文字入 全一册 紙數六百三十頁 正價參圓五拾錢 送料金拾貳錢
◎新教育研究の祕鑰 ◎新學校參觀の指針!!!
改造思潮に基く新教育を實施せる成城、成蹊、女子學習院、女子大學附屬小學、文化學院、自由學園、慶應幼稚部、高師附屬、女高師附屬、其他千葉師範、京都師範、明石師範、奈良高師、廣島高師、別府小學等を著者自身行脚して實地就きに調査參觀し、各校の理論の出發點より此れが實際上の計劃に亘りて詳細なる紹介及び批評をなしたものでありますから新教育研究者の絶好侶伴であると信じます。

大杉謹一新著 ◎第三版發行
創作にみちびく教育
人の心の獨創的、發見的、創造的方面を培つてゆかねばならぬといふ議論は、教育界にかなり早くから唱へられて來ましたが、しかしそれを實際の教育にどのやうに生かしてゆくべきかに付て深く眞面目に考へた人は少ない樣です。著者は此點に思ひを寄せ、多年の研究から廣い意味の創作即ち人生に於て最も尊き「發明、發見、創造」の芽生を育くんでゆく教育の方法(みちびき)は此の樣にもしたならばと考へた意見を發表することになりました。御一讀の上御批判を著者と共に希望いたします。
四六判全一册 總クロース製 紙數二百七十頁 正價壹圓五拾錢 送料金八錢
□發行所 東京市牛込區新小川町二の四 三共出版社 振替東京五三三五〇番 電話牛込一七六二番

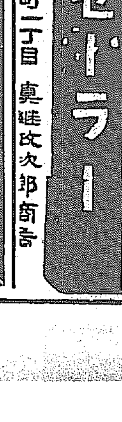
火災保險契約者各位に謹告
今般大日本聯合火災保險協會に於て火災保險料率並に規約を改定し本日より實施勵行することに相成候間御諒承被成下度此段謹告候也
大正十三年十一月十五日
大日本聯合火災保險協會
加盟七拾四會社一同 (日本會社四拾六社 外國會社貳拾八社)

カタログ贈呈
特許 帶川三光式乾燥裝置
所有特許權三十有餘 全國販賣付三千餘臺
本店 東京市日本橋區通油町… 電話…
支店 大阪市北區… 大和三光商會 電話…一八二九

老後の樂しみ 家族の安心
太陽生命保險株式會社
東京・京橋通

國產 山葉オルガン

總て安心出來得る定評ある樂器及蓄音器はセヤマを御利用遊す方最も安全でございます
1 號	…20個	¥45.000
2 號	…49個	¥55.00
3 號	…49個	¥80.00
4 號	…49個	¥85.00
5 號	…個	¥120.00
6 號	…61個	¥150.00
7 號	…61個	¥180.00
8 號	…61個	¥200.00
9 號	…61個	¥300.00
10號	…61個	¥350.00
(山葉)日本樂器製造株式會社代理店
直輸入寶品 京城本町壹丁目 セヤマ樂器店 電話本局一四七九番 振替一〇七五六私書京城局五番

(生徒募集)
無試驗者ト雖モ二箇月間在任以免許證ヲ得セシム就職紹介斡旋進呈
公認 愛知自動車學校
本校名古屋市西區新道町分校京都市千本通丸太町上岡山市内山下 小學卒業無試驗校外生モ有 校長陸軍歩兵中佐 四…永信文郎



内外各種萬年筆百六十餘種(晒呈)
京城本町一丁目 奧進政次郎商店

各省一齊に閣議て復活に努力せん
新規要求大斧鉞の跡

【東京電報】大藏省が各省一般會計新規要求總額二億七千萬圓を四千萬圓に削減せる大斧鉞の跡を見れば左の如し
▲海軍省は新兵器費要求は殆んど全部削除（要求總額三千六百萬圓）された爲め全額要求復活に決し
▲陸軍省は要求總額二千五百八十萬圓中滿洲獨立守備隊費及び朝鮮（以下電文不明）二百六十萬圓全部とその他相當の削減を受け
▲內務省は總額一千七百萬圓を一千萬圓に査定され北海道拓殖費も百二十萬圓に査定され
▲農商務省は九百萬圓の要求を四百萬圓程度に削減され
▲大藏省は本家の故を以つて新規要求三十五萬圓程度を認められたに過ぎず
▲遞信省は約四千萬圓の要求を二千萬圓以下に査定され
▲司法省は新規要求として認められしものは殆んど無し
▲文部省は新規要求査定六百萬圓程度となる爲めに
各省一齊に豫算閣議にて復活せしむべく猛運動に決定した

豫算閣議開かる
整理官吏を再任用せぬ事　各省の官制改正等を決定す

【東京電報】十四日の豫算閣議は午前九時半から開會先づ次官會議で決定された行政整理に關する諸問題
一、官吏の旅費規定改正
二、整理官吏を再任用せぬ事
三、行政整理に依り各省各種の官制改正に關する案件
等を決定し濱口藏相から大正十四年度豫算編成方針並に大藏省に於て査定した狀況につき說明あり午後零時半一先づ休憩午餐後一時より會議を繼續した

最後の決定は十九日頃

【東京電報】十四日の豫算會議は既報の如く午前中濱口藏相の說明あり午後藏相の說明に對し各大臣の質疑あり質疑の結果各省の新規豫算問題の各般に亘り全部決定を見たが豫算總額の節約削減費目等に就きては今後各省と大藏當局間に個々に交渉の上改定し十九日頃閣議にて最後の決定をなすこと丶なつた

對米宣言發表
小學教員大會

【東京電報】本月十三日より東京青山師範に開會中の全國小學校教員大會は日米問題に對し教育上採るべき法策如何に付强硬なる議論に終始したが左の宣言を發表した
米國移民法案は日本國民の自尊心を毀ち日米七十有餘年間の交誼に一大打擊を與へ兩國の親善を破棄する惡法である
吾人は其因て來る所以を究め教育的手段に依り米國をして反省悔悟する所あらしめん事を期す

軍事教育實施と陸軍側の負擔經費
概算二百萬圓を要求
實施範圍と教練内容は未定

【東京電報】明十四年度より實施さるべき軍事教練に關する陸軍省負擔の經費は學校に派遣すべき現役將校の俸給並に旅費等である、而して本問題は我國初めての實施であるのみならず目下文陸兩省間に於て幾多事項に就て協議中であり又派遣將校の人數も不明なる爲所要經費の總額を確定すること不可能であるが何分にも大藏省に於て目下新規事業費の査定中なるを以て速急に提出する必要ありとし經費概算に就て調査中であつたが今回漸く決定したので十一日『青少年訓練の一部實施に要する經費』として概算を以て總經費二百萬圓を大藏省に要求した軍事教練實施の範圍は今なほ幾多の疑義を未解決の儘殘してあるので更に三回文陸兩省の協議會を必要とする譯である而して岡田文相は本問題に關し世論漸く喧しくたるものあるを以て若し本問題が往年の昇格問題の如き學校騷動を惹起するに於ては教育上由々敷ことであるから既に大藏省に要求した經費が通過したる上で三四日中に軍事教育の趣旨及び方針に就て說明的ステートメントを發表する筈であると軍事教育を實施すべき學校の範圍及び教練の內容に關しては未だ文陸兩省の間に協議確定を見てゐないけれども豫算概算中に計上したものは專門學校中學校師範學校實業學校及び大學であつて大學に就ては大學各大學の意嚮を徵した所は各大學共反對の說があるので文部省としては之れを各大學の隨意に委する方針であるといふ而して大學に軍事教育を課する趣旨は中等學校に於て本訓練を受けたる者にして大學に觸れたる後教練之を行はざる時は中等學校に於ける既修の訓練の效果を減殺するといふのである而して大學に於ける教育の程度內容は陸軍省では一週間一時間の『教練教授』であるが此の點に就ては未だ決定を見てゐない在營年限は專門學校と同じく十ヶ月である

新嘉坡根據地は大艦隊を維持するよりも安上り

【倫敦十四日發電】英國下院議員サー、ホリル、コップ氏は公開演說に於てシンガポール海軍根據地の建設が必要なる事を力說し之は大なる艦隊を維持するよりも經濟であると斷言した

露國側には讓步の餘地あり
利權て大分折れて來たが更に日本は反省を求めん

【東京電報】去る十一日の日露交涉に關する公報に依れば日露相互の主張要求には未だ多大の懸隔があることを說明したのみで相互共明白なる拒絕的態度を示した譯ではなかつたが實際は何れかと一大讓步をなすか互讓的に步み寄るかにあらざれば交涉の繼續は不可能であるとの感を以て兩代表とも本國政府に請訓を仰ぐことを約して當日の交渉を打切つた而して露國側が全體的に拒絕の態度を採らず利權問題に關しても從來石炭五分乃至一割二分を要求したものを今回は五分乃至一割に讓步し、石油一割乃至一割五分に讓步したのみならず利權地域についても委讓の目式、區劃の委讓の目を大きくする日本側要求に同意したるが如き要するに露國側には讓步の餘地ある事を示すもので帝國政府も十四日の閣議に諮つた上改めて露國側に反省を求むる態度に出るであらうと見られてゐる

支那政局の落ちは結局聯省自治か
勞農式の執行委員制度は到底採用されまい

【東京電報】馮玉祥孫文兩氏が談し合せて大總統の職能を廢止し勞農露國の例に倣ひ執行委員制度を採用しようと活動しつゝある事は夕刊所報の如くであるが之れを以て直に支那の勞農化と見る事は出來ない蓋し第一に支那時局の今後は主として近く開かれる天津の巨頭會議に於て決定すべきもので且委員會制と云つても私有財產制度を否認する譯ではないプロレタリヤの代表會議でもない單に各省（各地方勢力）の代表者の合議の樣な性質の樣なものであるからである故に假りに委員會制を採用するとしても內閣や國會を廢止する譯にも行かないから單に形式が一寸變ると云ふ丈けのもの殊にさうであつても天津會議でどうなるか判らない天津會議に集まるものは安徽派の段祺瑞氏を始め奉天派の張作霖氏と直隸派の一派それに孫文氏と馮玉祥氏等各派が有力者全部を網羅して居るから會議も容易に纏まらないであらうし纏まつたものは各派の意嚮を參酌した妥協案に過ぎない、孫文氏と馮玉祥氏とはその考へ方も大した相違はなく孫文氏は赤色かぶれをして居る進步派であり馮氏も可なり進んだ意見を抱懷してゐるが併し孫文氏は民黨の大冠老とは云へ廣東に蹣跚して以來各派の有力者に昔日程に重視されて居ないし馮氏は一介の武人であるが今度の事も段氏を後に擁へて居て初めて出來たので時局收拾の中心人物となり得ない張作霖氏は地方より中央に乘出して國政に與る譯ではないし又其の人望もない張、段其他の有力者から推戴せられても居るし又責任がある各省有力者も段氏推戴を樂であるから結局段氏を大總統若くは之に代はるべきものとするであらうさうすれば勢ひ段氏の主張が多く占領さる丶事となり從つて聯省自治の共和制が中心の方針となるであらう之に武力と金力を擁して居る奉天派の意見進步派の孫文氏の主張が織込まれて結局或程度の進步的の制度共和制が採用せられる事となるであらうが委員會制と云ふ樣なものは要するに大總統、內閣、國會の他に置かれ之等の機關と相並んで國務を行ふ一の機關となる位であらう大總統を廢止する事に對しては段氏も主義としては異議がないが憲法を改正しなければならぬから此際に於て非常な面倒があり從つて大總統は之を存置して段氏を擁立する事となるであらう

孫氏段氏推戴
尙ほ吳氏を優遇せよと通電

【東京電報】某所著電＝浙江の孫傳芳は段祺瑞氏推戴の通電を發し其與國爭氏を優遇せよと言つた尙同氏は上海を自分の手に入れんと努力してゐる

江西省各團體
段氏擁護に決定

【東京電報】某所著電＝江西省に於て各種公共團體の代表會議を開き段祺瑞氏を擁護する旨發表した

憲政會が中心となり三派の意嚮を纏める
鐵道郡役所兩問題に關する

【東京電報】憲政會の安達、濱口兩總務及山道幹事長は十四日政府の四千萬圓限定を以て政友會及び政友本黨の三派の意嚮を纏めて政府の鐵道郡役所廢止問題に付協議を遂ぐる所あつたが鐵道問題に就ては政府側が全然之に決した以上一年間待てないと突つ張る譯には行くまい、要するに憲政會は與黨の中心たる立場上兩派協調的精神の下に三派の意嚮を緩和することに努力し政友會と雖も現內閣を支持する以上折る政策問題で協調を破る樣な態度に出ることはあるまいと云ふ

オストロモフは速に嚴罰せよ
赤露側支那に通達

【哈爾賓電報】最近東支鐵道長官イワノフは朱慶瀾に對し書を送りて曰くホルワットやオストロモフ時代に日英米佛が東支鐵道に放資せる額は合計一千萬圓で之に對して職長官は各國に種々の特權を與へてゐるオストロモフの部下は目下北京にあつてホルワット及び前記各國公使間を往復して才氏の保護に東支鐵に對する列國の干涉を策動しつ丶あり故に支那は速かに才一味を逮捕して自然の陰謀を挫折すべく之れに關する列國の干涉に對しては露國は徹底的に援助すべしと

滿蒙毛織整理
九日の總會に附議

【東京電報】滿蒙毛織株式會社は同社の整理に關して東洋拓殖株式會社と交涉中の處總裁の退任に付き沙汰止みとなり新に久保田總裁代理命と同時に再び交涉を開め數回の結果今般愈々整理の確立を見たので來る二十九日午後一時より丸之內鐵道協會に於て臨時株主總會を開き左の整理案を附議すると
一、現在會社の資本金一千萬圓拂込金五百萬圓を三百萬圓拂込二百萬圓に減少す
二、右減資に依り拂込金三百萬圓を切捨てる事となるが此の金額は前期繰越損金五十餘萬圓並に機械の價下損失當期間に於ける休業より生ずる損金等に充當す
一、減資の方法は現在株式十株を併せて三株に減し三分の二拂込濟とす
尙同社の工場復興に關しては東拓より新に金三十萬圓を借受け工事に着手してゐるので來年三月頃迄には完成する豫定である

辭令【東京電報】
朝鮮總督府郡屬　宇佐美盛光
任總督府郡守（七等）

鮮人民會廢止
延吉道尹の肚

【間島支局特電】最近間島支那官憲の日本側に對する態度は頗る惡く領事館の交涉等にも却て事々に揚げ足をとりつ丶あるが延吉道尹陶彬は現在間島で八個所に鮮人民會の設置あるは無用機關なりとの理由を附し近く之が撤廢を要求する下心あり一方鷗關紙吉田氏報を介して盛んに日本側施設の攻擊に腐心し我總領事館の行政財政整理發表前の浮腰に乘ぜんとしてゐる

殖銀低資
利率五分五厘で四百萬圓融通か

【東京電報】殖産銀行が大藏省預金部より融通さるべき低利資金は金額利率等未だ決定しないが諒解の程度より推測するに多分四百萬圓にして利率は先回破棄となつた分よりも餘程低下すべきは當然なるも從來の分並に他所への融通分より觀て年五分五厘なるべしと當局は觀測してゐる而して融通時期は殖銀の希望により何時にても行はる筈であるが同行は目下純理集積に直資金の必要を感じ居れば强ひて早急なるを希望しないが一般經濟資金と通觀して融通方針を樹てる必要上年內若くは明年早々之を要請する筈であると

松花江航行權を東支鐵に與へるなと支那側主張

【哈爾賓電報】哈市航業公會主催の下に商務會自治會其他支那側諸團體代表は松花江航行權問題討論會に於て航業公會長王湘生は從來、北滿に於ける支那の主權を侵害し支那人の利益を無視して來たが、今後東支鐵道に該航行權を與ふるは支那の主權と支那人の商工業上の利益を蹂躪するものにて國際條約は明かに東支鐵道が該權利を要求するの權能なき事を示してゐるものであると而して左の意味の陳情書を張作霖及朱慶瀾に提示する事を決議して散會した
支那が常に財界に逼迫し商業の發達遲々たるは諸國の利權を列强に回讓した爲めである蘇露協定によりて露國は表面上支那の主權を尊重することを承認したとは云へ裏面に於ては東支鐵道を利用して北滿侵田の野心を逞しうしつ丶あり吾人は玆に其他の國に松花江の航行權を與ふべからざる事を陳情す

浦鹽を自由港に
勞農政府の通達

【長春電報】哈爾賓よりの情報に依れば勞農政府は十一日の閣議で浦鹽を自由港とするに決定し其旨東支鐵道長官に通達があつたと

英の對支利權
英紙の論調

【倫敦十三日發電】デリーテレグラフ紙は社說に於て英國は先進國當然の義務として若し必須の場合には支那に利害關係を有する他の列强と協同して支那政府に對して外國條約權を確實に遵守する事を要求する事を回避してはならぬと論じた尙同紙は此際日本の態度が最も重要であると述べてゐる

實數は多くない
中央局整理人員

遞信局の行政整理も愈々具體的になり判任官級に至る論旨も大體決了した模樣であるが中央郵便局の整理を見るに（中央郵便局は京城道、忠淸南北道、全羅北道、江原道の事務を管掌してゐるが之等を除く）現在同局には現業員三百八十五人非現業員九十名雇員傭人四百七十二名計九百四十七名であるが同局內に於ては現在判任官三分局傭人七、八分の缺員があり之が補充の行はれてゐないのと且つは事業の性質上思ひ切つた減員も出來ないので現業員方面は二割乃至見て實數一割七分十餘人非現業員側に於ては七八分と傳へられてゐるので實際減員を見るのは極少數であらう

私鐵上旬業績

朝鮮鐵道會社十一月上旬業績は客車收入二萬三千七百三十六圓、貨車收入二萬二千三百三十三圓、運輸雜收一千二百七十二圓合計四萬七千三百三十八圓一日一哩收入十一圓八十六錢で前旬に比し一哩平均收入に於て一圓六十六錢の增加を來して居るが穀物出廻期となり貨客收入逐日增加せるに因ると

金融組合業務開始

平安南道陽德郡內毀徳面に出張所設置方申請中の處去る十月八日認可され本月八日より業務を開始し十二日開業披露を兼ね組合員講話會を開催した

鮮酒試驗釀造

本月十二日より向約二十五日間朝鮮酒釀酒の品質向上並經濟的改良發達を期する爲め府內長沙洞一五六番地李圭顯及孝佛洞一九二番地邊鎭潤方にて京畿道技手佐田吉彌氏の試驗釀造あるに付一般釀造業者の參觀を希望すと

公會私會

◇定例局部長會議　總督府に於ては十四日午後零時半より定例局部長會議を開催總督總監以下在住局部長列席諸般の行政に付打合をした
◇教育狀況視察報告　府內左記四氏は先般內地の教育狀況を視察して此程歸城したので十五日午後二時より南山小學校講堂に於て小學校及普通學校兩校教師數百名に對し視察報告を爲す由へ京城女子普校長妹尾彪、西大門校訓導池田勇雄、南山校同加藤登、三坂校畑名添三

人事消息

▲李成爾知事　目下入城中
▲松井全南內務部長　同上
▲仲田慶三郎氏（大日本ビール監査役）入城中十三日夜退城
▲橋本朔三郎氏（同常務）　同上
▲天日常次郎氏（鮮米協會長）上阪中十八日朝歸城の豫定

日本麥酒工場は永登浦に設置か
投資額は凡そ三百萬圓

日本麥酒工場設置問題を齎して過般來入城中の同社常務植木那太郞常務仲田慶三郎の兩氏は十三日夜急遽歸東した而して入城の目的は敷地買收の爲めに非ず候補地の調査であるとその要點に觸れるを避けてゐるが今回兩氏の來鮮に依つて同社の朝鮮工場開設問題は事實化し一の示威的方策でなく懸案百年の目先きを遠謀して朝鮮經濟界に於ける大登消に對する供給策を施すものであらう
その敷地として今回見分したものは平壤は對岸船橋里、仁川は萬石町、桃山、永登浦、朝鮮興業會社清元ゴルフ場と而して往十里、西氷庫間の晉光寺であつて各所共一長一短何れ共決定し難しと語つてゐるが要する所水利、運輸、水質等總ての點から比較しても本紙既報の永登浦朝鮮興業敷地が最も有力なる候補地として食糧勳きたるもの丶如く平壤釜山方面其他にても兩氏の來鮮に依つて猛烈なる運動を惹起してゐるが結局同社の意嚮としては
永登浦に決定するもの丶如し而して工事設置の方法としては年內に敷地の買收を行ひ來年早々建築に取掛る計畫の下に交涉の成立を急いでゐる
工場の規模に就ては未だ敷地の未發表の折柄口を緘して語らないが朝鮮の消費量十二萬箱乃至十二萬箱合計二十四萬箱であるから約三百萬圓位の投資を爲し年額三十萬箱の生產能力を有する工場を設置するものであらうと

統計研究會の創設
年四回機關誌をも發行

朝鮮に於ける統計事務は獨り朝鮮內地のそれよりも遲れて居るといはれてゐるが是は從來の政治上の關係もあり又其改革は極めて最近に屬する爲であるが然るに今や政治一新事業を首め教育衞生其他の施設が面目を更めた上は之れに伴ひ統計の進步を圖り之が利用を盛んならしむることが必要を感ずるので過般來朝鮮に於ける統計事務の改良發達と統計思想の普及徹底を期せんがため總督府並に所屬官署に於ける統計事務擔任者を中心として總督的に相互の研究機關を創設したが其の事業は
一、機關誌を發行すること
一、統計に關する研究會講演會展覽會相談會等を開催すること
一、統計に關する質疑に應答すること
一、統計に功勞ある者を表彰すること
等であり機關誌發行は每年四回の豫定で差當本月『朝鮮の統計』と題する四六版百卅餘頁の雜誌を發行し會員に頒布した

忠北線速成請願

朝鐵會社忠北線淸安より延長線忠州迄二十九哩强は明十四年度より二ヶ年計畫にて遂行すべき豫定なるも資金三百四五十萬圓を要し未だ最終の決定に至つて居らぬので地方民代表五名は官民の陳情書を通を携へ十四日午前朝鐵本社を訪ひ次いで鐵道部に至つて速成方請願したが同地方は穀倉を初め各種農產物豐富にして漢江下航の貨物を鐵道に依り得べく有望なる線であると

新粟輸入弗々

昨年度粟の全消費量は百五十萬石との見地から本年の豫想は五十萬石の增加として二百萬石を突破するものと見られてゐるが最近十二月の需要を見越して新粟の輸入弗々行はれ京城府に於ける新粟は日々三十噸平均の搬入を見てゐるが目下本國五十錢、開城八圓八十錢と何れも昨年に比較して二三圓方の高值にある爲搬入は盛昌を見ず目下商內閑散の狀態である而して今後の商況に就ては先づ百斤二圓方位の低落を見なければ到底成立せないものと觀られてゐるが要は需要の如何に在つて本年の大勢から見ても悲觀すべき事なく何れ十二月農家の米賣手放しに逝れて買氣を呼び相場も七圓臺を見せてから買進むものと當業者は語つてゐる因みに錦州物の出廻りは目下奉直戰の渦中に在るので出廻りは遲延してゐるが何れ終熄と共に出廻り開始するものとして樂觀せられてゐる

郵便貯金預入增加

十月中京城府內各郵便局所に於て取扱つた郵便貯金は預入口數二萬八千二百二十八口此金額三十一萬五千六百八圓にして拂戾は口數一萬五千六百二十七口此金額三十四萬一千九百六十二圓にして前年同期に比し預入口數一割二分六厘金額九厘何れも增加を示し拂戾は口數に於て二分八厘增加し金額六分の減少であると

チゲの頓死

高橋農相夫人 自動車で人を轢く

京劇の人形淨瑠璃

戶籍事務講習

校長先生のお話

健康は幸福の基でありますから　皆サンは身体を丈夫にしなければなりません　それには常に身体を清潔にすることが　一番大切です

品質本位　花王石鹸

は　皮膚を清潔にするばかりでなく美しく丈夫にして　絕對に刺戟のない純良石鹸ですから　皆サンも御常用なさいと……仰しやいました

キナピリン

特色

用量少なく一効めは確か一胃腸に無害

感冒だ　熱がある　「早く召し上れ」

價　廿錠　卅錢　五十錠　壹圓

各藥店にあり

大阪　東京　高橋盛大堂藥局

職業　特約店募集　四拾圓

遠近男女自宅で何人もスグ出來得る●事業特許の紙加工●年中無休見本付說明書郵券七錢要す

東京市麴町區飯田町五ノ廿二　二葉紙店

宇治茶問屋

京都市上珠數屋町　雄谷本店　長電下三八五六番

ラージャーカレー製造本舖　大阪　井吉商店

ラージャーカレー

牛肉も野菜もはいつてゐる『ラージャーカレー』によつてホントの而も美味な『ライスカレー』が召し上がられます皆様の御氣に召すことを信じます
あらゆる食料品店にて販賣して居ます必ず『ラージャーカレー』と御指定の上御買上を願ます

朝鮮特約店　釜山　東屋商店　京城　辻本商店

船員の盗み

店員泥棒

府内黄金町四の二五入金服運（二二）は旭町一丁目の山片鶏房に奉公中同店の器其他を窃取したこと發覺し十四

霜の朝

鹿兒島の片田舍に
朝鮮から移住した陶器王
薩摩燒の本家沈壽官氏　初めて見る懐しい朝鮮

去る大正八年オーストラリーに於て開催せられた萬國博覽會に出品して世界各國人の激稱する所となり日本國産品中の一に數へられるに至つた薩摩燒きの本場所鹿兒島縣日置郡伊集院村苗代川は人も知る通り今から三百廿年前に朝鮮から移住して行つた鮮人の一部落で今尚李とか朴とか言ふ姓を以て渡り純然たる日本人同樣の生活を營み加ふるに有名な陶器の生産地として知れ渡つて居る所である其處の陶器工場の親として所謂陶器の元祖である沈壽官氏がはじめて朝鮮を訪れ御成町の英國旅館に滯在し齋藤總督其他官民の有志者から各所に招かれ頗る歡迎を受けて居るその姓名こそ特徴ある鮮人の名に外ならないが沈氏の人は純然たる薩摩隼人として何等變る所が無いのである、本年先年はじめて四兆氏を組織して鮮人數十名が苗代川に訪ねた時は先づ一行に同氏が骨折り色々と斡旋した。

二千五百哩飛べる
大飛行機を造る
米國海軍の計畫

【華盛頓十三日發電】米國海軍省は一時間百哩の速力にて二千五百哩を無着陸飛行をなし得る大飛行機を製造する計畫なる旨を發表したがこの飛行機を以て布哇迄の飛行を企てる筈である

六號機けふ來る
早朝大邱出發豫定

十四日午前七時太刀洗出發の六號機は途中の上空にて機關に故障を生じ一旦太刀洗に引返し應急修理の上更に午前十一時廿分太刀洗發京城へ向つたが又も釜山上空で機關に故障を生じたが午後一時四十五分釜山上空を通過し同二時五十分大邱練兵場に不時着陸した小川大尉等搭乘者は唯鶴旅館に一泊機體修理の上十五日早朝京城へ向け出發の筈

部品到着すべく修理の上直に京城に向ふ筈である

三一四號機　出迎飛行
大田から引返す

汝矣島飛行場に滯留中の平壤飛行隊の三百十四號機は十四日午後太刀洗より飛來の第六號機が大邱通過の報に接しこれが出迎への爲桁村中尉操縱午後二時五十分汝矣島を出發し大邱に向つたが途中六號機が大邱に着陸したことを知り得たので大田附近から引返し午後五時汝矣島に歸着した

京城着は九時過ぎか
大邱着陸は統裁官の命令

第六號機の大邱着陸は龍山派遣本部宅内統裁官よりの命に依つて着陸したもので同機は直に機體の檢査ガソリン補給を行ひ十五日早朝出發する事となつたが其時間は出發午前六時より七時の間で大邱京城間所要時間は二時間にして京城着は午前八時乃至九時頃であらうと

八號機も
修理の上飛來

尚ほ慶北達城郡玉浦面に不時着陸した八號機は十五日中に修理出發

海軍の遠距離飛行
來月初旬決行

霞ヶ浦海軍航空隊では來月初旬霞ヶ浦、盛岡、長崎縣大村の三ヶ所の聯絡遠距離飛行を擧行する筈　(霞ヶ浦電報)

梨本宮妃殿下
御禮言上參内

去る六日帝大病院を御退院になつた梨本宮妃殿下には昨十四日御禮言上のため御參内遊ばされた（東京電報）

名木物語
南山生　（二）

老欅樹を仰いで古英雄を懐ふ
霜深き古戰場　碧蹄舘の掛甲樹

銀杏樹に就し通路を隔てて一株の老欅樹がある。樹齢は記録の徴すべきものなきも、銀杏樹と同齢或は夫れ以上の老木であらう。幹周は銀杏樹よりも更に大である、唯地上十尺餘りにして三幹に別れて上空に聳え夫れより長幹細枝を出して居る。其の巨大なる樹幹より直に三幹に擴し樹皮堅硬潔にして淡灰色を呈する有樣は、恰も巨龍が山脚に蹲まりて紳長き鼻と牙とを秋空に揮かしむるの概がある。

◇

銀杏樹は威容が奇崛である、欅樹は寧ろ平凡である、前者は枝幹に屈曲の美を存するも、後者はより多く直正である、一つは疏枝密生の顔鬚を以て、天下の状を統ぶの風あるも、一つは枝頭疎散の紅葉を以て秋に對し悽凉の趣があるに而も一對の巨樹が、各其特長に寛なるかな樹齢は五百年乃至七百年を經て根幹離々堅く枝葉離々として秋天に聳ゆる有樣は何れも雄大である。

◇

是を總觀するに銀杏樹は雄氣凛々たる英雄の如く欅樹は所謂君子人にして謙々たるものであらうか。南山の麓鮮泉亭の名に飽ふ泉湧き出づる所此、大欅樹なるは鮮泉老樹豈好對ならずとせんやへらる、欅樹は銀杏よりも更に鮮く其數百五十九年を…る南山の山

碧蹄館の跡にも數株の大欅樹がある、碧蹄館の北方丘阜上にも、樹幹四十尺にあまる欅樹がある、之を文祿二年一月二十六日碧蹄の戰ひに於て、日本軍が明軍を擊破したる時、小早川隆景が此の處を本營として、諸將を指揮し、自ら其甲を此の樹に掛けて休憩した處であると言はれて居る。

想ふに當時七十六歳の偉丈夫立花宗茂と八十を過ぎた老將小早川隆景とが、衆寡懸絶したる戰鬪を排して、平壤以來勝ち誇りたる明軍の敗戰を逐ふ直ちに此の一戰に撃し明將の肝膽を寒からしめたる快戰は實に朝鮮役戰史上の一大偉觀である。予は宗茂の偉謀雄略と勇猛とを捨て、此樹を採りたる壯烈なる決心とを想ふ毎に感慨禁ずる能はざるものがある。

◇

噫古英雄往きて三百年、掛甲樹は依然として古戰場に峙立し常に其の偉風を物語る。希くは周人の語を借りしめば

勿剪勿伐　召伯所憩

とや言ふべきであらう。今や郊外に枝を伸ばすの好季、碧蹄の戰場を訪ふものは必ずや此の老欅樹を仰いで見よ、而して郷黨の人々は更に此の名樹を愛護せよ。是れ碧蹄館下の老欅樹に對し吾人の誠意の一端である。

懐ふに、碧蹄館下、召伯の威徳を讚ひ、掛甲樹の偉容英雄の偉蹟を想起するは豈し人間をして悠然たらしむる所である。吾人は鮮泉亭前、一雙の巨樹に對し無心に徘徊することが出來るであらうか。秋風夜暗に満ちて猶々の響きあり、行人樹下に俯仰して感慨なきを得ざるであらう。（寫眞は碧蹄館の掛甲樹）

金滿家を相手に
僅か三圓の訴訟
金持ちが貧乏人の所有地へ　無斷で別莊を建てた

京城で有名な牛耳洞を前にした府外崇仁面敦岩里所在旧城の三坪を侵害して別莊を新築したる被告京城府鍾路四丁目一二金漢源に對し原告張永斗外二名より損害賠償金三圓の請求訴訟を本月初め京城地方法院に提起した十二日審理判事一行は右地點に臨んだので愈々好奇的に一段が發展した被告金の土地と原告等の土地とは隣接してゐて道敷全が田舍中には珍らしい堂々たる別莊を構築した處偶々其の一部が隣接地たる原告等の土地三坪上へ喰み出してゐることが判明したので原告等より不法を詰り相當價格にて買收方要求したるに金は偉れの土地上だとばり主張したる結果原告等は侵害土地上に存在せる被告の増築撤去並にこれが損害賠償として金三圓の請求訴訟を提起したるものである

大助の死刑執行
十五日か十六日

難波大助の死刑執行は多分十五日に行はれる筈である若し十五日に出來ねば十六日には執行される都合であると（東京電報）

衛生組合と精神病者
鍾路署頭痛の種

鍾路署の高宮衞生主任は困つた二の問題として左の如く語つた現在、當署管内には精神病者が非常におほく表に上つてをるだけでも既に四十三名を算へ而してこのうち五六名は確に監置の必要を認むるものであるが、精神病者救護法が施行されてゐないので、義務的に私宅監置を命ずることが出來ぬ、勿論總督府醫院に收容せしむべく取計つてゐるのだが、同院の方でも大多數の患者を收容するには設備の關係その他費用がいるので、お斷りを喰ふ始末であるから之には何とか大に考ふべき問題であらうまたモ一つは衞生組合であるが、この衞生組合は現在多少組織されてゐることはゐるが、何れもみな名目だけのもので、殆んど活動してゐない……と云ふのは組合加入者がこれらの公共的事業を輕視して經費を出し澁るからでこれは一概に衞生思想に乏しいためで直接日常生活に關係ある、これらの公共的出費を吝まぬやうに希望したい云々

學生家出

府内南山町二七八學生黄某（一）は十四日朝學生服姿で家出して行方不明になつた

電車で負傷

… 鍾路一丁目で電車百六十號に跳ね飛ばされ負傷して京城病院へ

灰は火だと思へ
これからストーブの灰は穴を掘って埋めること

これから盛に使用するストーブの灰を始末するのに庭や空地に穴を掘つて安全な捨場所を決むれば好いが殆ど空地がない樣に建てられた家屋の中で捨場もなく女中や主婦が大概好から隣の家々へ近所の外だの溝の中などに捨るのは危險で、ある所灰は灰と思つては不可ないので火と思はなければならぬ、ストーブや爐から取つた許の灰に手を入れておられませうか、火と同樣な熱さを感ずるであらう、此ち灰は火であります、殿々の中には澤山の火粉を含んで居る、一定の時間を經過しなければ冷却しないからこの間の安定を保たせるには乾燥器を設けなければ危險である

次は炬燵である、炬燵の火から起る火災はこれからそろ〳〵内地人市街に始まる、人が使用してゐる間は自然と火氣に注意するから着物の裾などが落ち込まぬ樣に注意すればよいけれども誰も炬燵に當つてゐない時は布團の中に火を入れて置くのは危險である、…風が高くなれば構内の中は高熱の結果布團が燃え始めるのである

要するに火の元の用心は建築上防火の注意と火氣の取扱のこの二つである、が火の元の注意は上は一家の主人から注意し主婦や雇人も主人の吩付けを怠らず深い注意をしなければならぬ、本年は去年よりも火事が多い、それにこれから十一月十二月のうちに充分火の元を気を付けないと或は大火事を出來しはしないかと心配します

梅蘭芳病む
急遽歸國する

支那の名優梅蘭芳は日支親善協會の招聘に依り十三日午後六時から京都市公會堂で獨特の妙技を振つた許りであるが十四日朝ホテルで一切の宴會を謝絶し靜養中であるが十七日大阪出帆歸國する事となつた（大阪電報）

溫習場の縮小から
券番のボロが出るか
あれやこれやのゴタ〳〵で　合同はお流れらしい

當局の勧説と時勢の要求とに依り合同の機運が漸く萌え出た三券番では先般來役員會を開き協議中であつたが意見百出して纒まらず遂に此頃ではまた別に紛擾を生じて居る、現在の溫習場が狹い處に加へて、一層の手入れも…見られ今日に入つてもどうかと疑はれて居るその一方には例の溫習場問題で券番の鑑が持ち上がり當事者に對する不信任の聲が多く東角の風評も絶えない有樣である一説に依ると從前から積立てゝ來た溫習場の費用と言ふものは二萬圓以上もあるが一方溫習場は大いに必要に上がり之を建前としても其の金が無い〳〵とて先はあはて、維持して行くことが出來得ることになつて居るにも拘らず當事者等は金が無いく〳〵とて移轉し續いて經營の方針を改めて仕組を運用するといふことになつた此の積立てた金は一體どんなになつて居るのかと不審がつて居るやうな有樣である當局でも此の邊の事情をよく調査する模樣であるから或は一大發の問題を惹起せねばよいがと危ぶまれて居る

本社特約漫畫　マック、グーフス學生化け込みの卷（二）

專門學校の劍道大會
豫定の通り十六日擧行

全鮮專門學校劍道聯盟では第一回劍道大會を十六日開催する豫定の處二三校聯盟を脱退するあり劍道大會も流會の止むなきに至つたがその後學校方面と交渉して脱退校も改めて聯盟に加はり豫定通り十六日午前九時から警察官講習所で開催することとなつた當日試合の組合せ抽籤等は次號の通りである

觀世流素謡會

來る十六日（第三日曜）午前九時から總督府鐵道部構内官舍の主催で市内黄金町三丁目井門氏（旧樂家舘前）に於て觀世流の素謡會を開催する其番組は左の如くである

高砂、小袖曾我、錦地、藤戸、花月、爲手、紅葉狩、忠度、大佛供養、鞍馬天狗、熊野、大瓶猩々等以上の外番外として獨吟仕舞等臨時の組入もある

山田氏寄附　府内本町二丁目時計師山田篤作氏は夫人逝去の忌明に際り香典返しに代へて、鄕里の小學校と府内日の出小學校、南山小學校、琉子幼稚園本願寺日曜學校へ學用品購入費として金若干宛を寄附した

サック　神高治

京日案内

男子專用珍具　女專用珍具

公債　公債　恩給　恩給　恩給　古本　古本　高給　採用　廣告　貸間　貸家　高等　女子　女中入用　獵犬　甘栗　實業　招聘　肺病專門治肺劑

發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話光長（二〇番長）　印刷人　小川三之助

整腸消化劑
ビオフェルミン
總ての腸疾患殊に腐敗性異常醱酵性腸疾患に奏効顯著
多年醫界に奏効を確認せられ全國官公私立大病院に於て知名大家より常に處方愛用せらる
粉末及錠劑　全國知名藥店に販賣す
發賣元　大阪道修町　武田長兵衛商店
製造元　神戸二番町　株式會社神戸衛生實驗所

毒の花 (121)

入江新八作 近藤紫雲畫

星野は自分の想像した通りだと思つた。して見ると、此の藤岡といふ奴は俺の處には獅子心中の蟲だつたのだな、俺は飛んだ奴を信用してゐたものだといふ氣がした。

「君は、見かけに寄らない男だね。正直な顏をしてゐて、僕に一杯喰わせたんだな。けしからんね」

星野は苦笑しながら私語くやうに云つた。

「さう云はれても仕様がない。何と云はれたつて……だが、星野君、餘り僕の戀愛的情緒を餘りあつぱく見て貰ひたくないね」

藤岡は少しむきになつて云つた。

「さうかね。君の戀愛を奪取しろといふのかね。で、君には注文通り、あの震災といふ不意なものがやつて來たんだのだね」

「まあ、さう云へばそんなものかも知れない」

星野から、問ひかけられたので、彼女は初めて口を開いた。

「私は戀愛なんぞはしてゐませんでしたよ。戀愛なんて、些ともしてはゐません……」

さう云つてから、彼女は微笑した。彼女は微に顏を赤らめてゐた。

「戀愛してはゐなかつたのかね。藤岡君が危險人物だといふことにお前は氣が附てゐなかつたのか」

流石に星野も苦笑し作ら云つた。

「そんなことを、あなたは一々ほじくつてお聞きになつて何うしやうと仰しやるの。私は戀愛するもしないも、てんで、そんなことなんか考へてはゐなかつたんですわ。私は何も、あなたの妻ではなかつたのですから……あなたに道德的にも、また法律的にも束縛されるやうな意味であなたのお宅に參つてゐたわけぢやありませんから……

「震災前に關係を生じたのではないのだね」

「そんなことはない。震災が無かつたら、恐らく、恐らくといふよりも間違ひなく、僕等は何んのことも無かつたんだ。たとひ、君が一ケ月歸らないとしても……我々には相互に警戒し合つてゐたんだから……」

「待つてくれたまへ、相互に警戒してゐたといふと、みな子も君を警戒してゐたのかね。みな子お前は藤岡君を警戒してゐたのかね」

星野はさう云つて初めてみな子に對して言葉をかけた。

此時までみな子は全く沈默してゐた。隨分斯うした兩人の對照的な會話を聞いてゐることは嫌なことだつたし、また、今になつて前の戀人の星野と現在良人のやうな藤岡とを並べて見るとは嫌なことだつたが、早晩斯ういふ嫌な場景を作らなければならない時期があるだらうと豫期してゐたみな子は、その嫌な氣持を耐え忍んでゐた。もして、斯ういふ嫌な感情を各自に持たなければならないのも、その多くは自分の責任にあるのだと斷つて我慢してゐた。併し今、

……この事は、あなただつて初めから御承知だつたでせう。私達は、自由結婚をしたのでもなければ、また媒酌人があつて結婚したのでもありません。たゞ、一時的に私の身體をあなたに任せてゐたんです。私が、嫌だと思つたら、私は何時だつてあなたから去ることが出來たんです。また偶然に私の身體を他の人にまかすやうになつても、それが私の意志でなかつたとしても、本當をいふとあなたから苦情を出す權利なんか、ないのです。私の身體は私のものです。私の心は私のものです。あなたが私を路傍の物かなんぞかやうに思つて、他の人との關係を、まるで法官が罪人でも裁判するやうに……一々人前へ立てなんかなさるのは、あなたは、よつぽど私を侮辱してゐらつしやると思ひます。ですけれど、假にも、私は長い間あなたの世話になつて、あなたに愛され、また私もあなたを愛してゐた關係ですから、さうなさることをあながち不當だと私は思ひませんが、斯うして藤岡さんも、私も、あなたに御氣兼ねして奈良までも落ちのびて來てゐるのですから、少し大目に見て下すつて好いと思ひます。濟んだことは、男らしく濟まして下さつたら、好いぢやないでせうか。あなたは、それでも矢張、根ほり葉掘聞きたいのですか」

みな子は少し品格した調子で斯う云ひ出した。

京日文苑 投稿歡迎

短歌 題『酒』 尾上柴舟選
俳句 題『時雨』 内藤鳴雪選
川柳 題『緊』 井上劍花坊選
締切 十一月十五日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所明記、京城報社『京日文苑』宛の事
其他各地會報歡迎

短歌 (尾上柴舟選)

『草』 ――(三)――

○ 久松翠(京城)
あしたとく君ゆり起し出づる庭草のそよぎの快きかな

○ 荒木撫川(岡山縣)
刻々と川の水量増さりつつ葦根にかゝる泡の大きさも

○ 米田天鶴(京城)
雨晴れて夕陽流るゝ原中の草の葉は風に反りつゝ

○ 小宮武由紀(水原)
荒蕪と穂草におつる秋の日に赤くなりゆく野の石のいろ

○ 都留道治(京城)
日照り雨そぼ降る庭につまぐれ草くれなゐしるき花つけてをり

○ 源裕榮(京城)
洪水ひきしあとの草原赤とんぼ夕陽をあみて群れつゝとぶも

○ 石井寛央(京城)
吹き募る夕べの風に高原の丈高き草は皆なびきつゝ

○ 寺田光春(京城)
潮さゐのしづけき夕べ荒磯の草にほそぼそ虫なくきこゆ

俳句 内藤鳴雪選

題『虹』 ――(一)――

夕立の去りて大きく虹立ちぬ　新義州 小林
○虹と子等の叫びや窓の上　木浦 可笑
○草も木も虹に映えたる野中哉　鳥致院 好月
○虹の輪の下に稲兵衛田に立ちて　京城 庭月
○虹立ちて夕立晴れて空青し　龍山 朗春
○水打て虹起したる小僧かな　木浦 星庵
○名殘なく雨は晴れけり山の虹　京城 月笑
○虹に色添ふる紅葉や龍田川　龍仁 溪水
○虹が虹がと母に告げたる子供哉　大邱 鶯水
○夕虹の消え行く方や二日月　龍山 久呂
○虹たつや森の雫の日に光る　仁川 流峰
○振り返る龍山の僧や空の虹　仁川 春靜
○虹立つやほのぼの見ゆる島の松　大邱 鳳山
○虹見ゆる原の廣さや寄芒　京城 曉明

白菊句會 京城 華扈報

通學や野分に踊る小牛道　砂天
飄々と刈田を渡る野分かな　風來
杉の木の百舌の高音や夕野分　南嶺
荷馱馬の尻追ひ行く野分哉　加帝
夜勤すみて馬の羽目蹴る野分哉　日出夫
草の檣落ちたる傷に野分哉　華扈

川柳 井上劍花坊選

題『筆』 ――(五)――

秀逸の一 大和町 更築
白い齒で嚙むでは格口の紅をとき

秀逸の二 鳥致院 一丁子
制札を越してのこく無筆行き

秀逸の三 本町 天帖子
羅紗の有る机に筆の輕い音

秀逸の四 沙里院 佛天
腑に落ちぬ節で代筆書をすり

秀逸の五 京城 四鐵坊
御筆先非は已に飾るぞよ

秀逸の六 忠北 一笑
掛とりは萬年筆で係を引き

秀逸の七 仁川 流坊
罪人立の中から借りて母は書き

人 平壤南山町三二 牟田口是々坊
代筆をさせて此公は字がうまい
評、簡單にとゝなつてゐる名句といふわけにはいかない

地 龍山大島町二五 黒澤桃下坊
窓口の筆背けるのは首がぬけ
評、すこし説理的になつてゐやだが、ちよつとしたキツトの閃めきがある

天 龍山漢江通一三 羽間十の字
筆の先始めは小さな穴なりし
評 千丈の堤は螻蟻の穴より潰ゆと云つたやうなことを聯想して、膝をたゝくと遊ぶ、たゞ何となく書きかけて書けぬ筆で、障子へ小さい穴を明け、なほ考がつかないのでだんだん大きな穴になるといふこゝろもちを買つたのだ。

吾等の川柳 (第五回)

=川柳七味會小集= 吹竹

踏切の死體へ酒の香が殘り
貧乏にまだ餘地のある腕時計
長男はうすうす役を知つて居り
金で濟む事が苦痛の暮も向き　鳥人
夜逃する譯を聞かして笑はれる
遠足の踏切小屋で火を借りる
踏切へ汽車を見に行く親となり　恭頭子
知事代理踏切小屋へ狹く來る
逆戻に居て人中で氣がひける
事故もなく踏切番は酒にする　都の人
あれだけの事を貧乏人となり
末座から貧乏人は申し上げ
女房に來た米の智惠が出ず
踏切を越えて待つ子に氣がある
踏切へ來て行列の尾が切れる　沈澱子
貧乏を恥とせぬ程世が詰り　黒ン坊
裏長屋足らない機で譲り合ひ　高點者 荒木吹竹

一人一句抄 仁川川柳社

鉋屑を賦つて金槌見當らず　綴
柄の取れた金槌のある道具箱　牛頭子
電線に雀は話ししてる樣　しげる
一袋の習に雀の慌てやう　貫公子
打ちとめた雀は娵の内へ落ち　流坊
金槌の跡ぼんやりと床柱　紅短册
案山子に嘲れて雀は頭に來　技天子
鳥差の竿に雀が止まる樣　柳葉子
拜殿の鋼に雀は巣を造り　十郎兵衛
持餘る彈は雀を的にする　松濱子
金槌の音が冴えてる越した夜　春郎
カップ保持者上野しげる

讀者らん

▲京取仲買人中の客の證據金代用株券を故意か不注意か店員の過失に充當したる如く帳簿を整理し責任なしと云ひ張り客に不當の損害を與へ平然たる店あり一般の注意を促す(被害者)▲龍山驛附近でどなたか親切にさいほりを教へて下さい(永登浦京町小西)▲性慾喪失カタルで困難して居ますが良藥或は良醫御存じの方はお敎へ下さい(光州困難生)▲鈴木博士の發明で米無しに酒が出來總督府醫院の高楠博士の手際に依り帝王切開術で如何なる難産の者も無難に子を産むことが出來るとなれば何も心配して行政整理を氣に病むことは無い大いに働いて同胞の増大國力旺盛を謀りませう(整理され相な會社員生)▲松本總督の御敎示を乞ふ明治廿八年一月十八日は龍隣の何年何月何日に相當致しますか(三十才青年)▲市内にてオーロラ化粧品を賣つてゐる小間物店はないでせうか(久子)△本町二丁目中村化粧店にあります(係)▲ジャケツの洗濯して縮んで直らないのはどうすれば直りますか(未知生)▲五日の赤毛布氏へ係までも一度御住所姓名をお知らせ下さい(係)

古賀病院

呼吸器・結核専門 婦人科・肋膜炎・腹膜 九州線田代トス駅ヨリ六丁 古賀院長診察 月水金

せきずい

同病にて手足引ツリ腰足不自由胃筋痛みシビレ等に効能正しき良藥あり二錢切手封入申込次第詳報す 兵庫縣明石市三番町 元木本舗

演藝案内

喜樂館
京城本町一 電話光番直營
常る十一日より上映
大毎ニュース8 一巻
影繪 長尺
佛國パテー會社作品 巴里の暗黒面 第三回
連續劇 六巻
日活新劇部創造的作品 たけくらべ 全六巻
尾上松葉、みどり、酒川良子主演
日活會社空前の大努力作品
時代劇 憂國の士 後篇 六巻
大日活松之助大尉 八千代小松武雄 中村吉十郎 片岡松燕 嵐璃徳 實川延一郎 助演

黄金館
帝キネ共營 毎日晝夜
常る十一日より名篇公開
ゴーモン週報
帝キネ蘆屋作品 松本泰輔 戀の勇者 鈴木信子共演
ユナイテッド、アーチスツ社傑作 ジャック・ピックフォード氏主演
日活新派悲劇 馬蹄千塵
大阪毎日新聞連載小説 帝キネ小阪特作大映畫
連續時代劇 清水次郎長
大活 仁川百々之助松枝鶴子力演

大正館
松竹共營 毎日晝夜
當る拾壹月拾壹日より
アーバン社映畫 ◎實寫『米國の戰艦建造』長尺
ファースト、ナショナル社特作映畫 ジェームス・カークウッド氏 メリー・サーマン孃 主演
▲大活劇 雷火落つる時 全七巻
松竹下加茂大傑作 賀川延恵、東愛子主演
▲松竹新派 累物語 全五巻
岩田祐吉、筑波雪子、大日方傳、勝見庸太郎、三村千代子 主演
▲涙の追憶 青年大悲劇 家『詩人と運動』 全七巻

中央館
キノマ映畫 毎日晝夜
當る十一日封切特別映畫週間
セレクト映畫會社作品 佛國メーヌ河の風景 全一巻
男性劇 北國の掟 全五巻
=ミッチエル・ルイズ氏主演=
マキノキネマ帝キネ嘉多氏原作
正喜劇 給料日の夜 全三巻
=藤井民治、高木新平、島羽恵美子=
東亞キネマ甲陽作特作品
現代劇 地獄の虫 全五巻
=頭歌子、浪律錦共演=
=探偵恐怖時代劇= 浪々多呂九平氏原作 牧野省三 逆流 全六巻

浪花館
明治町 電話二六〇
拾四日午前拾時より
晝夜通し
大會
皆登太夫 追善淨瑠璃
出演者三十數名
京城名師匠總出

京城劇場
十一月十四日初日の處貨物延着のため一日日延べ
十五日初日
大阪人形淨瑠璃
上村六之亟一行
太夫 豐竹呂關太夫
豐竹新呂昇
贊援 京城素人淨瑠璃聯合會 京城四番
後援 京城日報社 京城新聞社 朝鮮新聞社
入場料 一等一圓五十錢 二等一圓 三等五十錢

恐しい女の顏

哀れ醜婦よ!!色黒ニキビ吹出ソバカス赤顏あぶら顏に泣く時代は過ぎた今は秘密簡單に五大博士大家が協力發明せるハルナーで色白く美くなれる

武裝したる男子よりも實に美人の一笑が恐ろしい、假令それが犯罪者でも美人であれば!!アンナ美しい顏をしてと同情も湧きもする、實際美人に生れた程幸福な事はありません。而し夫れ程結構な美しい顏に生れた人も途中からニキビや吹出等で醜くなつて了ふのは何と云ふ惡でせうか、元來ニキビソバカス吹出物色の黒いや赤いのは決して上品許りの疾患でなく氣候風土や食物の關係で體内に發生する惡血毒素が男女春機發動時代の肉體的變化作用に依つて自然外面へ吹出すもの故如何に外面から膏藥や化粧液をコスり付けても決して治る筈がない、それ故之れは何うしても特種の内服藥によつて體内から治さねばならぬトて歐米先進國の醫學界では疾ふ研究した結果現今殆んど醜い男女を見受けぬと云ふ位に多くの人が治つて了つたのである。而し夫程效力絶大な外國藥でも氣候や飲食物の異る我々東洋人種には少しも効目なく却つて髮の毛を赤くしたり種々な危險が伴ふので……我國藥學界で有名なる藥學博士島田耕一先生越澤先生其他の五大博士大家は共に協力研究して遂に我々東洋人に限り内服して何の危險も副作用もなく體内の惡血毒素を清淨し科學的に自然とニキビソバカスを治し全く生れ變つた樣に色を白く美しくするハルナーと云ふ獨特の藥物を發見したので是ある尚ハルナーは體内より根本的に

抜毛を止め頭髮を強壯にする處汎な效目がある爲め左記代理店を始め東洋到る處の大藥店では皆其效力を確認し進んで取次販賣して居りますから是非御買求め上御試驗下さい(顏を治し肥胖病の髮を除き)るから再發治療す

三ケ月分で總ち治つて了います又重病の方でも體内的に治療するから再發せぬ根治を完全に治つて色白く美しくなります價は普通一圓二十錢五圓七圓等ですが此際金五十錢だけ振替口座東京第一七二〇一番へ御拂込になるか又は郵券か切手を手紙同封で御送金れば特別試驗藥へ左記の無料贈呈人を深へ急送致します……此本には二キビの原因と治療法ソバカス吹出の除去法と云ヘる藥物を滋養法血肥りあぶら顏の療法色黒赤顏を治して白色美身體壯法と毛髮の保護法にする法等何人も是非心得置かねばならぬ事柄計りを集載されて居ります之はハルナー御求めの如何に拘らず何人へも無代進呈するから京橋濟生堂本社宛ハガキで申込あれ急送します郵税は御無用です。

東京市京橋區築地一ノ四 合資會社濟生堂製藥所
電話銀座四六七三 五五三三番 振替東京一七二〇一
東京大井一四一四一七 八番 濟生堂製藥工場 電話大森二一三番

登錄商標 美身色白藥 ハルナー

ハルナーは全國到る處の藥店にて販賣す

男女強精 ワカゲンソ

青少年時代の手淫過度が害となり生殖機能に障害を來せる人、夜間安眠出來ざる人、精力に陥り精神の根氣薄く心身倦怠し疲勞せし人、血の道ヒステリー等の人、本劑を服用すれば精力は充實し歩行をも抵抗を及ぼす恢復の與で、物と興奮は夢の如く消え去る、非常の好評で新築等なり文獻無代進呈

資本金壹百萬圓 東京市京橋區新富座橋向電車通り 橋本製藥株式會社 振替東京四三五四六番

朝鮮銀行

資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 一千壹百四拾三萬圓
總裁 野中清
本店 京城南大門通 電話本局四〇四〇番 振替貯金口座京城三三三番
内地 東京 大阪 神戸 下關
朝鮮 釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 清津 會寧 新義州 羅南
滿洲 大連 旅順 長春 營口 吉林 奉天 安東縣 開原 四平街 哈爾濱 傅家甸 齊齊哈爾 鄭家屯 遼陽 鐵嶺 龍井村
支那 上海 天津 青島 濟南
露領 浦潮斯德
米國 紐育
右ノ外倫敦、巴里其他内外枢要ノ地ニ爲替取引先有之候
預金、貸出、割引、爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並ニ朝鮮、滿洲及北支那ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候

金牌受領

御婦人に御注意

皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです

近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい

東洋第一の賣れ行ある日本名物 本椿香油に限ります

九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり 御注意あれ 椿油なる名稱の者澤山あり御買求の際頭上椿のせ二婦人商標に

本舖 大阪西區靭中一 東京下谷竹町二七 三宅堂

顏のアレない一番よい石鹸

カテイ石鹸

泡立ちの良い
垢落ちの良い
使ひ心地の良い
カテイ石鹸

使へば使ふ程皮膚を丈夫にし……肌の色艶を増すカテイ石鹸

姉妹品 肌の美を増す クラブ石鹸

御料 御園白粉

美しいお化粧は御園白粉から
安心して御愛用の出來る白粉

純無鉛